



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 009 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府経済企画院				
	2) 配属先名 (日本語) モンフォート青少年センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 マラッカ州マラッカ JICA事務所の所在地(クアラランプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立されたキリスト教系の全寮制職業訓練校。16歳から19歳の孤児や恵まれない家庭の男子を対象として2年間の職業訓練と人間形成を行っている。生徒数は約90名(全寮制)。職員25名、年間運営予算は約3300万円。同校にはコンピュータコースと自動車整備コースがある。他国からの援助は特にないが校舎およびコンピュータクラスは企業からの支援による。本校には2012年4月からコンピュータ技術JVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 コンピュータ科では生徒に対してパソコンの使い方の基礎からマレーシアのスキル認定試験(SKM)に準じたカリキュラムに沿って指導している。担当講師の知識、技術レベルが不足しており、生徒が良い就労機会を得るためにはより実践的な内容の指導や個々の生徒のレベルにあった指導が必要であり本要請に至った。前任者はスキル認定試験(SKM)に準じたカリキュラム作製と新カリキュラムに対する担当講師の指導を実施した。 なお、配属先は人づくりに重きを置いた教育を実践しているため、学生を指導したことのある人物であると適任である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対してコンピュータの理論と実習に関する授業を行う。(コンピュータの仕組みや基本操作、ハードウェアやソフトウェアの保守管理など) 2. 講師に対して不足している知識を提供し、また効果的な授業について指導する。(シラバスの見直し、教材の改善など) 3. 学内のコンピュータやネットワークの保守など適宜実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC38台(OS:Windows Vista、Linux)、プリンター等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ科長1名、女性30代 コンピュータ科講師1名:男性20代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門知識が必要なため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導するため即戦力が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、教会職員のための寮に住む。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) レガスピ市社会福祉事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルバイ州レガスピ市 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(レガスピ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国家経済開発庁ボランティア調整局が指定する開発最重要州の一つであるアルバイ州の州都であるレガスピ市の社会福祉事務所。市内の社会的弱者の支援全般を実施しており、16名の正規職員(うちソーシャルワーカー8名)、38名の非正規職員及び約80名のケアワーカーを有している。福祉事務所全体の予算は年間3千5百万円。ITへの予算はPCの修理費用として約5万円が割り当てられているのみであり、IT技術者はいない。また、これまで外国の援助を受けた実績は無い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、クライアント(福祉事務所の受益者)の情報はすべて紙ベースとなっていて、クライアントのデータ照会に多大な時間が掛かり、不完全なデータ照会の要因となっている。今後事務の合理化及びクライアントのデータベース化をはかりたいが、事務所内に経験者がおらず、具体的に着手できない無状態にあるため、JVの要請となった。JVはRDBMS(ACCESSなどのリレーショナルデータベースマネジメントシステム)を使用し、システム化を実施し、クライアントの受益履歴などのデータ照会を迅速にするためコンピュータ化の推進に寄与する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前記クライアント情報管理システムの構築についておおよそ下記の手順で業務を遂行する。 ① 現在のデータ・ファイルシステムを理解する。 ② 業務担当者への聞き取り調査を行う。 ③ 基本的な設計段階における提案事項をまとめ関係者にプレゼンテーションする。 ④ 事務所として意見がまとめ、データベースの構築をする。 ⑤ 所員にデータベースシステムの使用について研修を実施し、実際のシステム運営を開始する。 余力があれば、財務、物品管理についてもシステム化を検討し構築する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 必要に応じ車両、PC、インターネット、その他付属機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:女性 50代 担当職員:男性 50代(但し総務担当者でありITの研修受講経験はあるものの技術者ではない) なおレガスピ市役所本所にはIT技術者が常駐しているため情報交換等が可能である。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) ()理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 (実務経験) ()理由: 活動上不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~33 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号 (JL 018 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タイ	コンピュータ技術			26 / 3	日系/短期
				26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サイエンスハイスクールチョンプリ校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チョンプリ県 パーンブン郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 南東 方向 80 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 現在、タイ国内には、理科・数学に重点を置いたカリキュラムにより、将来有望な科学技術系人材の育成を目指す男女共学・全寮制の中高一貫校が12校ある。同学校はその一つで1993年に設立された。各校共に、一クラス24名、全校で720人の生徒数となっている。同校における教員数は約70人。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サイエンス・ハイスクールは科学技術系の優秀な人材を育てることを目的としているが、人材育成の一環として、日本のスーパーサイエンススクールと全12校が姉妹校の締結を結び交流を行う等日本とのつながりが深い。これまでの日本語教師派遣等を通じ、教育省はJICAボランティアに強い関心を持っており、タイ国の未来を担う人材育成強化の観点において、かねてからサイエンススクールへの派遣を望んでいたところ、今般の本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 学生に対し、コンピュータプログラミングに関する授業を行う。また、同校においては当該分野の教員が少ないため、同僚教員への指導も行う。(言語は、C、JAVA、PHP) 2 同校で実施されている日本語クラスにおいて、可能な範囲で発音や聞き取りに関してネイティブとしてのサポートを行う。 3 同校は、日本のスーパーサイエンススクールに制定されている中高一貫校と姉妹校になっており、両校間で企画される連携プログラムに関して、必要に応じて日本側との調整業務に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パーソナルコンピュータ等(LANによる相互接続状況:INTRANET及びWIRELESS、共有機器:プリンター、インターネットへの接続可)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータクラスは、教員が6名。いずれも20歳から40歳代の男性。			5) 活動使用言語 (タイ語)	
				6) 生活使用言語 (タイ語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:配属先校のレベルによる ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:専門的知識、技術が必要 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 024 - 14 - A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ラオス	コンピュータ技術					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学工学部IT学科				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地 (ビエンチャン) から 東 方向 4 Km 主要都市 (ビエンチャン) までの交通手段及び所要時間 (自転車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 IT学科は、2008年10月に電子工学科から独立し、4年制の学士課程、3年制の高等ディプロマ過程が設立された。JICA技術協力プロジェクト「ラオス国立大学ITサービス産業人材育成プロジェクト(2008～2013年11月)」により、同学部内に修士課程も開設された。現在、長期専門家2名と前任JVが派遣されている。1～5年までの学生総数は1,000人で、教員数約14名、年間予算は約470万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクト「ラオス国立大学工学部情報化対応人材育成機能強化プロジェクト」(2003～2008年)を通じた、社会人向けのIT学位取得コースの設立、カリキュラム開発、教材整備、教員訓練を受け、前述後継プロジェクトにより2013年1月に修士課程の開校に至った。またこれらプロジェクトと並行して、教員の実践的スキル、ITラボの管理、カリキュラム・教材の充実を目指して、2010年にボランティア派遣が開始された。現在活動中の2代目JVは、IT学科全般の質を維持・向上させるため、同僚教員と学生の双方に対して活動を行っている。近年のスマートフォンの普及に伴い、広く使われているJavaプログラムのソフトウェア技術講座を履修科目の一つとして強化したいと考えて、3年生以上のJavaプログラミング授業を実践的なものにするよう、JICAボランティアによる継続した活動が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員へJavaプログラムによるスマートフォン向けソフトウェア技術、セキュリティー動向などを指導し、プログラミングの実践的スキルアップを図る。 2. PCラボのパソコンをJavaプログラミングに対応できる環境を整備する。 3. 3年生以上を対象にしたJavaプログラミング初級と中級コース(3コマ程度/日)について、PC操作による実技指導を担当し、学生への助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ITラボPC(WindowsXP120台、3部屋)、インターネット					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(男性1名、50代、経験15年) 副学科長(男性3名、30～40代、経験5～10年) 同僚教員(男女7名、20～40代、大卒、修士、経験2～8年) 対象学生数(3年生、40名×5クラス、JAVA初級程度、数学・英語の知識には大きな個人差がある。)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務経験の導入が期待されている。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温 (15～35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 051 - 14 - A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			3 代目	26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信技術省				
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュコンピュータ評議会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バングラデシュコンピュータ評議会は、バングラデシュのICT分野の発展を目的として1990年に設立され、コンピュータ化・情報化促進のための政策及び各種基準の策定、またICT分野の生産能力強化のための人的資源開発、政府機関に対するコンピュータ化推進等を担っている。ダッカ本部のスタッフ数は約100名。外国の援助状況はJICAのボランティア派遣およびITEEマネジメント能力向上プロジェクト、KOICA(韓国国際協力団)の機材供与、ADB(アジア開発銀行)のITパーク建設支援、UNDP(国連開発計画)のIT化促進プログラムなどがある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在バングラデシュにはコンピュータ技術およびPCインストラクター隊員が6名派遣されており、グループとして日本の国家試験であるITEE(Information Technology Engineers Examination:情報処理技術者試験)導入に向けた促進活動を中央レベルで展開している。2009年に開始された同活動は、配属先となるバングラデシュコンピュータ評議会をはじめ、ICT企業、大学、情報通信技術省、関連機関との折衝・調整、配属先へのキャンパシティ・ビルディング、IT関連イベントでのブース出展・講演による広報活動等、広範囲に亘る。2012年12月にはITEEマネジメント能力向上プロジェクト(技術協力事業)が開始されており、ボランティアには同プロジェクトと連携し、ITEE導入促進活動を展開することが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ITEE導入促進活動として、以下の業務を行う。 ・配属先、民間ソフトウェア協会、ICT企業、大学、情報通信技術省等関連機関との調整・折衝業務 ・配属先の担当スタッフに対するキャンパシティ・ビルディング (ITEE導入に不可欠な情報及び知識の提供、ワークショップの開催等) ・IT関連イベントでのブース出展・講演およびITEEプロモーションツール(DVD、冊子等)の開発、Webサイトの運営管理支援 ・首都・地方に配属されている隊員間の連携支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 エグゼクティブ・ディレクター 男性 50代 ディレクター 男性2名 50代 セクレタリー 男性 40代 プロジェクトユニットスタッフ 男性5名 女性1名 30~50代			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (社会経験) (2年以上)理由: 多くの関係者と折衝するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 13 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
スリランカ	コンピュータ技術					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省					
	2) 配属先名 (日本語) ラトナプラ技術短期大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ラトナプラ県ラトナプラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 南東 方向 100 Km 主要都市(ラトナプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に9校ある技術短期大学の一つで、サバラガムワ州ラトナプラに位置する。職業訓練に関する機関はコロンボ郊外にある職業訓練大学(UNIVOTEC)を最上位機関とし、技術短期大学、職業訓練校がある。UNIVOTECがNVQ(国家資格) Level5-7、技術短期大学がLevel4-6、職業訓練校がLevel3-4をカバーする。配属先は技術短期大学で、要請のあった情報通信技術(ICT)科の他に電気、自動車整備科等のコースを運営している。全校生徒数約400名、年間予算約1,000万円。2007年から2011年まで、2代にわたり青年海外協力隊員が活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先のICT科では3名の講師が現在国家資格Level4、5の授業を行っている。2014年度(年度始めは1月)よりLevel6のコースを開講予定で、新たな知識が求められている。Level6の授業でカバーすべき内容としてはマルチメディアデザイン、Web based Information System、ネットワークシステム等があるが、現講師陣はマルチメディア分野に明るくないため、特に3Dアニメーション、ビデオ編集、画像編集などの分野をカバーする目的でボランティアが要請された。必要とされる具体的な分野は優先順位順に①3DSアニメーション(3D MAX、MAYA、POSER)、②ビデオ編集(Adobe Premiere)、③画像編集(Adobe illustrator、Photoshop、Flash)、④Web based information System(webプログラミング等)。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に国家資格Level6の授業において、以下の分野を担当する(優先順位順)。また、可能な範囲で同僚への指導を行う。 ①3DSアニメーション(3D MAX、MAYA、POSER) ②ビデオ編集(Adobe Premiere) ③画像編集(Adobe illustrator、Photoshop、Flash) ④Web based information System(webプログラミング等) 上記がすべてできなくとも、2、3項目対応可であれば問題ない。 ※さらに、マルチメディアとは別に、校内のネットワークやサーバ管理ができれば尚望ましい(オプションの活動)。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバ5台(Windows2008、Linux、Proxy、Web、Application等。)、校内LAN整備済。Win Visata機48台。別のラボにXP機30台、Vista機20台あり。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ICT科同僚常勤講師(男女計3名、30代、5-7年の経験) ・ICT科非常勤講師(男女計10名程度) ・生徒(高卒程度)			5) 活動使用言語 (シンハラ語)		
				6) 生活使用言語 (シンハラ語)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由: 相応の技術力が必要。 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(18~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	授業は英語でも可能。住居はホームステイまたはアネックス(大家宅の同一敷地内にある離れ等)の可能性が高い。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 8 日

要請番号(JL 106 - 14- A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・社会福祉・貧困緩和省				
	2) 配属先名 (日本語) エンパワー・パシフィック				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラウトカ市 JICA事務所の所在地(スパ市)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ラウトカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、フィジー国内に7か所の支所を持ち、個人やグループに対して、健康で経済的に自立できるよう、きめ細やかな支援を行っている。事業はフィジー国内に留まらず、大洋州12か国においても展開している。支援対象者は、貧困層やサイクロン被災者、受刑者、性産業従事者など多岐に渡り、カウンセリングや保健医療サービス、所得向上プログラム、トレーニング等を提供している。年間予算は、約1億円。フィジー政府の保健支援プログラム、ヨーロッパ連合、ニュージーランド、太平洋共同体からの資金援助も受けており、児童虐待分野ではオーストラリアボランティア(AVI)が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 所得向上プログラムでは、マイクロファイナンス(小規模融資:2万5千円~75万円相当)とトレーニングが提供されている。10~15名のフィールドワーカーによって実施されており、受益者は1000名を超えようとしている。マイクロファイナンス管理は、グラミンバンクの支援によって開発されたMifosというWebベースの情報管理システムを利用している。同ソフトウェアはオープンソースでJAVA言語で作成され、運用する組織のニーズに合わせて改良することが可能であるが、同配属先には適切に改良することのできる人材がいなかったため、JVの要請に至った。 Mifosに関する詳細は、Webサイト(http://mifos.org/)を参照。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.Mifosを、IT担当スタッフと協力しつつ、配属先が実施している所得向上プログラムに合わせて改良する。直接の利用者であるフィールドオフィサーやスタッフが使いやすく、また、ドナーへの経理報告書に必要なデータを抽出できるよう配慮する必要がある。受益者情報(個人・グループ)、受益者の検索、返済管理、プロジェクト進捗指標管理、経理監査ツール、セキュリティ対策強化、進捗管理報告といった部分での改善が期待されている。 2.日常業務を通じて、Mifosの改良に関するJAVAプログラミングを、IT担当スタッフへ指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Mifos運用に係るシステム一式				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 IT担当スタッフ(20代、男性、経験数年) 所得向上プログラムフィールドワーカー・スタッフ(20代~30代、10~15名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: _____ ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚と同等の水準 ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: プログラム開発に必要な経験 理由: _____			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	※マイクロファイナンスを扱うため、経理の基本的知識があると望ましい。 ※配属先から供与される住居に同性JV2~3名と同居になる可能性あり。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 112 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マジュロ環礁ウリガ地区 JICA事務所の所在地(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マーシャル諸島短期大学は教育・教養・ビジネス・看護などの学部から成る、同国における最高学府である。現在、設備拡充を条件に、米国のWestern Association of School and College (WASC) の認定校に置かれている。生徒数は約600名(18~25歳)で教授が40名、他スタッフは約100名である。年間総予算は約1100万ドルで、2013年に新校舎の増築、および校舎改築中が終了している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、近年の校舎増築に合わせたIT課によるシステム再構築により、セキュアネットワークおよび学校向けシステムが整備された。学内300台のPCがネットワーク化され、スタッフおよび生徒は先進国並みのサービスを利用している。配属先のIT課はシステム管理およびサービスデスクを兼ねて。しかしマーシャル人技術者は、IT技術者としての基本的な知識や技術はあるが、サービス提供者としての理解および意識が浅いため、顧客やユーザーに十分なサービスを提供できていない。将来的なマーシャル人技術者による学内システムの構築および運用管理のために、前任者はOJTにてノウハウの教授を行った。具体的にはIT課へのIT戦略と運用管理改善への助言、IT課のマーシャル人技術者育成等である。現状ではマーシャル人技術者のみでのシステム構築・運用は難しく、これら活動の継続が期待され本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・IT課スタッフに対し、仮想サーバー、ネットワーク等のトラブルシューティングおよび運用改善の助言および援助を行う。 ・IT課課長と共に、IT戦略立案およびマネージメント改善、運用管理改善を行い、助言できる分野に関しては助言を行う。 ・IT課スタッフが講師となるワークショップに対し、事前準備、事後報告の助言や手伝いを行う。 (行われるワークショップは、同学他課のスタッフに対するコンピューター技術の基礎知識、基本的なアプリケーションの使用方法の教授などである)。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 OS:Windows2003,2008,CentOS,Ubuntu,Windows7、仮想サーバ(Hyper-V)、シンクライアント(NComputing)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 IT課長、男性、30歳代(フィリピン人) 技術者5名 男性、20-30歳代(マーシャル人)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野)理由: 専門知識が必要のため ・経験(実務経験) (3年以上)理由: 活動上、現場経験が求められるため 理由:			現職教員特別参加制度	
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用		
			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 166 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	コンピュータ技術			26 / 3	年 月 から
		26 / 4			
		27 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) パラオ議会 2) 配属先名 (日本語) 総務部 ICT室 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マルキョク JICA事務所の所在地(コロール)から 北東 方向 40 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 パラオは任期4年の大統領制をとり、議会は二院制(下院16名、上院13名。任期4年)からなる。2013年1月に第9代大統領としてレメンゲサウ氏が就任した。パラオ国会議事堂は、JICA事務所のあるコロールから車で約1時間離れた首都マルキョクにある。ボランティアは、国会議事堂内にある事務所の総務部ICT室に所属となる。2013年度の国会議会予算は、4.7百万ドル。				
要請	1) 要請理由・背景 国会議事堂内にある事務所ICT室では現在1名のスタッフが議事堂内のネットワークからPCのトラブルシューティングまで幅広い業務を担当している。(注同スタッフ1人で対応不可能な場合は、業者に依頼している)同スタッフは元々ITのバックグラウンドはなく、時々研修に参加することで知識や技術の向上に努めているが、彼自身知識不足を感じている。同スタッフが5-6年後に定年退職になるため、今後パラオ国内にある短期大学卒業者を数名雇用して新人を育てていく計画である。同僚と一緒にIT環境を整備しつつ、同僚や新人教育を支援して欲しいとの依頼があり、今回の要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ネットワークの整備やPCのメンテナンス、トラブルシューティング等の実務を通じて、同僚に対する技術指導を行なう。 ・同僚と一緒に新人スタッフに対する教育を行ない、人材育成に取り組む。 ・Websiteを外注する予定である。ボランティアは、外注時に同僚へアドバイスをする。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows 7 operating system)、プリンター、コピー機、サーバー等の電子機器一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 男性55歳、経験年数7年、IT関連の学位はなく、研修を通じて知識を得ている 現在IT担当が1名である事、担当者が4-5年後に退職となるため、今後新人数名を雇用し、人材育成に努める計画である。2014年度にパラオ国内の短大卒業者を1-2名雇用する予定である。		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (情報学)理由:同僚や新人への指導のため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:同僚や新人への指導のため ・ Websiteの知識があれば尚可 理由:外注時のアドバイスのため		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイをする				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 227-14-A-14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) アガペ会チャラテナンゴ技術学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 チャラテナンゴ市チャラテナンゴ市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 72 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は日本の専門学校に相当する技術者養成を目的とした2年制の高等技術教育機関である。2000年に教育省からNGOアガペ会に運営委託され、教育省が地域の産業に連携した人材育成を目的として進めている「高等技術学習における斬新的教育モデルMEGATEC」の実施・運営管理機関としての役割も担う。情報処理関係の3学科はじめ6学科が設置され、学生数は約500名、教職員数は約30名である。2011年、米国政府が当国北部開発を目的としたミレニアムチャレンジ協力(MCC)の一環により校舎が新築された。また学生の約9割が奨学制度を受けている。2013年の年間予算は約64万米ドル(内約7割は教育省からの助成)				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の情報処理関係学科にはコンピュータ全般を学ぶコンピュータ学科、コンピュータメンテナンス科、ソフトウェア開発科の3学科が設置され、約170名の学生が在籍し、6名の教職員により運営されている。指導内容はMS-Dos、Internet、などからデータベース、C++、PHP、Javaなどのプログラミング言語、MySQLなどのデータベース管理システム、ネットワーク構築、システム構築など、2年間で約1800時間の授業を行っており、卒業時には技術者資格が与えられる。配属先では雇用市場の需要に応える新しい情報や知識を有する競争力のある人材育成を目指しており、情報処理分野では特に当国でも所有者が激増しているスマートフォンやタブレットなどの携帯情報端末に関する指導内容の向上を図りたいとして、ボランティア要請があげられた。なおアガペ会では当国西部ソンソナテに姉妹校(フランシスコ会専門高等学校)がある。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 情報処理関係3学科の教員(6名)およびソンソナテ市姉妹校の情報処理関係学科の教員(3名)に対し、情報処理関係学科のカリキュラムに組み込むことを目的として、携帯情報端末に関する理論、アンドロイドに関するプラットフォーム及びアプリケーション技術に関する理論や実習を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(5室、各室デスクトップPC24台設置、無線LAN設置)、コンピュータメンテナンス室 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長:男性、50歳代、経営修士 ・情報処理関係学科教員6名:男性、30~40歳代 ・学生数:コンピュータ学科90名、コンピュータメンテナンス科67名、ソフトウェア開発科10名、男女比は約半々 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (情報学)理由:専門的な知識を要するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:専門的な知識を要するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 21 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 / 年 月 から
ボリビア	コンピュータ技術			○ 1 年	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練校 サンタクルス校					○ NGO
3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 550 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 INFOCAL職業訓練校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体で、生徒の学費と企業からの寄付で運営されている。全国9県の県庁所在地に主な校舎があり、当校はその一つである。本サンタクルス校は中堅技術者養成を目的に、在職者用の短期コースと2年間の技術者要請コース(7学科)を開講している。現在、JV2名(自動車整備、映像)、SV3名(品質管理、電気・電子機器、工作機械)が同校で活動中。また、本サンタクルス校には分校2校があり、26年度春募集でJV3名(家畜飼育、自動車整備、教育行政・学校運営)を要請中。サンタクルス校全体(分校含む)の年間予算は約270万米ドル。					
1) 要請理由・背景 配属先は、サンタクルス県内の地方都市を、移動パソコンスクールバスで巡回しパソコン指導を行っている。また、県内にある2か所の分校にも教員を派遣し、コンピュータ技術を指導している。分校2校と移動パソコンスクールバスでの指導にあたっては、教員の知識が不十分なため、ボランティアには教員に対する技術指導と教室運営支援が期待されている。また、配属先では、ネットワーク管理を充実させ、インターネットを利用した学習環境を構築し、通学せずとも在宅学習可能な環境の提供を実現するためにEラーニングの導入も検討しているが、それらに関する指導者がいないため検討段階のまま進んでいない。これらの状況を解決すべく今回の要請となった。ボランティアに対し、巡回指導に関しては高い技術は必要とされていないが、配属先へのEラーニング導入も期待されていることから、Eラーニング及びネットワークについての知識が必要とされている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 配属先及び活動対象地域において、同僚(教員)と共に以下の活動を行う。 (1)県内の地方でイベント的に行われるパソコン教室において、幅広い層の住民に対しパソコンの基礎的な指導を行う(コンピュータに親しんでもらうレベルから始めることが多い)。(2)コンセプション分校において、生徒にパソコンの基礎的な指導を行う。(3)サイングナシオ分校において、同僚(教員)と共に生徒にパソコンの基礎、プログラミング、パソコン修理までの総合的なコンピュータ技術指導を行う。 2 配属先の同僚(教員)に対し以下のアドバイスを行う。 (1)配属先のネットワーク管理について助言、支援 (2)Eラーニングシステムの構築についての助言と支援					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(主にWindows。機種とOSは巡回先により異なるが、最新機種ではない)、プリンター、移動パソコンスクールバス					
4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ技術者:男性、40代、経験10年 システムアナリスト:男性、40代、経験18年 イベント的なパソコン教室では、地域の幅広い層が集まり、活動の対象となる。				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・ ネットワークの知識 理由:活動上必要なため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(亜熱帯気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 21 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ボリビア	コンピュータ技術			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
2) 配属先名 (日本語) プナタ市立病院					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 コチャバンバ県プナタ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 273 Km 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ県の農村部に位置するプナタ市は人口約4万8千人を有する当該地域の中核都市で、人口の大半は先住民のケチュア族出身者である。プナタ病院は、プナタ保健管区(8市を管轄)の中で二次病院として唯一承認されており、内科、外科、整形外科、小児科、歯科の外来治療及び入院病棟(歯科は外来のみ)を有している。公立病院のため診察料は比較的安価に設定されており、貧困層の住民も多く利用する。同院は地域保健促進の役割も担っており、栄養士、ソーシャルワーカー、ヘルスプロモーターなどが勤務している。現在看護師のJV1名が派遣中。年間予算は約627,000米ドル(2013年)。					
1) 要請理由・背景 同院は、JICA技術協力プロジェクト「権利、多文化、ジェンダーに焦点をあてた村落地域保健ネットワーク強化プロジェクト(FORSA コチャバンバ)」(2007年～2011年)の拠点病院として、ネットワーク内の妊婦・乳幼児への医療サービスの向上、住民参加型の地域保健の促進などに継続して取り組んでいる。その一方で、医療情報管理の面では、手書き・パソコン入力の医療データの混在、処方箋や検査データが別々に保管されている、項目ごとに分類されていない、などの問題を抱えており、同院では医療情報の管理・照会作業の効率性を高め、かつ医療ミスの減少をめざし、医療情報のデジタル化と一元化を進めている。既に院内の診察室の多くにパソコンの設置を行いネットワークでサーバーに接続されているが、一元管理するプログラムがないため、運用・管理がしやすいソフトウェアの開発支援が求められていることから、本要請がなされた。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚システムエンジニア職員と協力しながら、以下の活動を行う。 1. 医療データの取り込み・検索・一元管理ができるシステムを構築する。 2. 同僚のエンジニア職員に対し、メンテナンスの指導を行う。 3. 実際に運用する現場の職員(医師、看護師、検査技師、薬剤師など)に対し、運用についての講習会を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Pentium4)、 Windows XP及び7(PCにより異なる) プログラム使用言語: Visual Basic, Java Windowsサーバー					
4) 配属先同僚及び活動対象者 情報処理担当職員2名(いずれも女性、30代、業務経験8年)				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況 気候(高地温暖気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 簡単なプログラム及びネットワーク構築、PCメンテナンスの知識などが求められる。 ACCESは現在使用していないが、ボランティアから提案があれば導入可能。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 469 - 14- A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モロッコ	コンピュータ技術			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省					
2) 配属先名 (日本語) テトゥアン支局					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 テトゥアン県テトゥアン市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 東 方向 300 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」を策定し、約100校の校舎新設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内にも3校の中学校を建設した。なお、現在、同配属先では3名のJV(体育、青少年活動、PCインストラクター)が基礎教育の質の改善を目的に活動している。					
1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、同プログラムはコンピュータを活用し、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピュータ技術を習得するのみならず、学習科目を効率的かつ効果的に学ぶためのデジタル教材の開発、活用をすすめている。こうした中、配属先の技術者および現場の教員と協力し、現場のニーズを反映したデジタル教材の開発支援にあたるボランティア派遣が要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国民教育省テトゥアン支局に所属し、以下の活動を行う。 1. PHP、Flashを使ったデジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への支援 2. 同支局のウェブサイト作成・管理支援 3. 支局で実施される教員、支局職員を対象とした講習会の企画・運営についての提案					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、プロジェクター、php言語、AdobeFlash					
4) 配属先同僚及び活動対象者 情報処理責任者(男性40歳代) 情報技術者(男性20歳代) 教員				5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 同僚が男性のみのため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚の技術レベルが高いため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(地中海性気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 472 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代日	JOCV/SV	日系/短期	
スーダン	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 新規	26 / 3	年 月 から
				<input type="radio"/> 交替	26 / 4	
			<input type="radio"/> 〆	27 / 1		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化情報省
	2) 配属先名 (日本語) 国立図書館 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に設立されたスーダン国立図書館は首都ハルツームの中央図書館で、地方各州の図書館も統括している。各州の図書館は順次建設中で既に設立済みはカッサラなど7館となる。新中央図書館の設立を目指しており、現在計画を進めている。新しい図書館はスーダンで発行される全書籍を保管する大規模な図書館になる予定で、他の文化施設との連携を視野に入れた電子図書館機能の整備も目指している。JV派遣は短期JVが(2014.4~2013.11)の期間で活動した。長期派遣としては今回が新規となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 建設予定の新中央図書館は、電子図書館機能により本館内をデータベース化し、他の文化施設との情報共有を視野に入れ計画されている。職員に対して、現時点では基礎的なウェブサイト運営や書籍の管理において、特に情報を管理する観点からコンピュータリテラシー向上を目指している。職員はWord、Excel等の初歩的な使用は理解しているため、活動した短期JVはウェブサイトの更新、Excelによる情報管理、オープンソース図書館システムKOHAの使用、電子図書館システムDSpaceの紹介などを実施した。これらの活動継続の他、他の関連施設での情報管理に必要な助言・指導も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動は配属先の状況、また新図書館建築の進捗にもよるが、現状として主なものは以下のとおり。 1.ウェブサイトの更新支援、トレーニング指導 2.Microsoft Word、Excel、Power Pointによる資料作成、情報管理のトレーニング指導 3.図書館システム(KOHA)の導入支援、電子図書館システムDSpaceの情報提供 4.新図書館のシステム構築 5.管轄省庁の情報センター等への情報管理に対する助言等
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図書館内職員用PC:約40台(Microsoft Windows XP/VISTA、Office、KOHA etc.)

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員数は約50名(管理職、事務部門を含む)。 対象となる司書/情報担当者は大卒または修士卒。 職員の75%は女性。英語について、管理職はほぼ全員、司書の半数は英語でのコミュニケーションが可能。	5) 活動使用言語 (アラビア語)
		6) 生活使用言語 (アラビア語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先職員のレベルによる ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 柔軟な知識と経験が必要 理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 °C位)	電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 503 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
四名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボツワナ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省 2) 配属先名 (日本語) ジュワネン技術短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジュワネン JICA事務所の所在地(ハボロネ)から 東 方向 201 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育技能開発省が管轄するボツワナ国内に8校ある国立技術短大の一つであり、情報通信、自動車、建築、服飾、電気機械、木工、観光等の学科で職業訓練を行っている。全学生数300名程度、教員数44名。2013年度の予算は約1億4千万円。2003年から2005年までコンピュータ技術の協力隊員が活動していた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当短大では学内に5つのコンピュータ教室を持ち、学生の教育に取り組んでいる。学内のネットワークの維持管理および新規機材導入、ソフトウェアのアップデートなどのためIT専門職員が業務しているが、同職員の知識・経験不足のため十分な対応ができていない場合があることから、高い技術を持つボランティアの派遣を希望している。ボランティアはスタッフと協働し、同スタッフの技術向上に寄与することが期待されている。コンピュータ教室内の5S導入(整理、整頓、清潔、清掃、しつけ)についての活動も望まれている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは情報通信科に配属され、IT専門職員と協働し以下の活動に取り組む。 1. 学内の約350人のユーザーに対応したネットワーク環境設定・保守管理を行う。 2. 学内のスタッフに対するネットワーク設定に関するトレーニングを行う。 3. 学生に対しコンピュータ技術関連の技術指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学内のパソコン約80台、Windows7. サーバー 4) 配属先同僚及び活動対象者 情報通信学科スタッフ6名 大卒もしくは専門学校卒 20代後半から50代 情報通信学科の学生 64名 18歳以上 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: スタッフとして求められるため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 現場対応経験が不可欠であるため 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 (JL 503 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ボツワナ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ハボロネ技術短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地(ハボロネ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、全国に8校ある国立技術短大の一つである。情報通信科の他、電気機械科、ビジネス、服飾、建築、ヘアデザイン、教養学科、ホスピタリティ、身障者教育がある。それぞれの学科に5-10人の講師が勤務している。毎年300名程度の学生を受け入れており、現在の在学生数はほぼ650名である。全講師数は80名ほどである。24/3コンピュータ技術隊員が活動中。2012年3月まで電気機械科に電子工学に関するSVが派遣されていた。2013年度の予算は約1億4千万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では学生へのICT(Information and Communication Technology) 教育及び校内のサーバー管理のため、コンピュータ関連の専門知識を持つ職員が勤務している。学内には約500台のパソコン、9台のサーバー及び15台のネットワーク機器があり、その保守管理を行う必要がある。サーバー管理室で勤務するスタッフのスキルアップを目的としてボランティアとの協働を求めている。そのためネットワークに関する知識・経験のあるボランティアを求めている。現状の問題点として、ITを利用し実施を目指す内容が現場職員の対応できるレベルを超えており、スタッフで保守管理できる現実的な目標設定が必要である。また、可能な範囲内で学生に対するの講義の実施を期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは情報通信科に所属し担当者と協働し以下の活動に取り組む。 1. 学内の約1000人のユーザーに対応したネットワーク環境設定・保守管理を行う。 2. 学生に対するネットワーク設定の実習を行う。 3. 同僚スタッフに対するネットワーク設定に関するトレーニングを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン、OS Windows7、サーバー機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT関連職員 10名 22-42歳 大学卒 インターン、学内スタッフ、学生。			5) 活動使用言語 (英語)	
			6) 生活使用言語 (英語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 幅広い実務経験からの対応が必要 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(0~40 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 503 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボツワナ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地(ハボロネ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先部署は教育省内の教師訓練開発局(Training & Development Department)である。配属先はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、新任教員教育、現任教員の再訓練等により教員の質の強化を行っている。教師訓練開発局では人材の有効活用のために本省スタッフ及び各地域に配置されている教師等の経歴や資格等を把握するためのデータベース化に取り組んでいる。24/2ボランティア(コンピュータ技術)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当局には、データベースマネジメント委員が存在しているがうまく機能していない。そのため現在派遣中ボランティアは、データベース責任者として、人事研修管理システム[Access(VBA)]の構築・運用・保守を主な業務としている。さらに、同僚への技術支援を目的とし、ITサポートや関連の相談を受けている。配属先からは、引き続き技術支援が求められている。また、配属先が必要とするシステムの構築にも期待があり、派遣中ボランティアが勤怠管理システムや書類貸出システムを構築し運用している。業務のペーパーレス化にパソコンを利用することが期待されている。現在のシステムはAccessやMySQLで構築しているが、将来的には省内のIT部署内SQLサーバー(.Net)を使用し、プログラムを一つにまとめ、システム統合し管理していくことが望まれる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師訓練開発局のデータベースマネージャーとして以下の活動が期待されている。 1. 本省スタッフ及び国内の教師及びスタッフの職歴、資格等にかかるデータベース構築支援 2. 地域のデータベースマネジメントコーディネーターに対する業務支援 3. 配属先が求めるシステムへの提言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows 7、Office)、プリンター、スキャナー、コピー機。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先にはインターンも含め約60人が在籍 データマネジメント委員(3-4人)は設置されているが、IT知識を持つスタッフがいない。そのため常に委員内職員と方向性を相談し活動を行う必要がある。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 高い技術レベルと現場経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV
エチオピア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 日から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) ジンマ教員養成大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南西 方向 335 Km 主要都市(ジンマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジンマに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)までの教員養成大学。小学校教員免許(語学、理科、数学、社会、芸術)を取得する正規コースの他、夏期コースにおいて現職教員研修も行っている。同大学の年間予算は約8500万円。2012年度には約2,200名の生徒が在籍し、約800名が小学校教員免許を取得し卒業した。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は、Grade1~8(小学1年生~中学2年生程度)までの全小学校課程の教員免許が取得できる教員養成大学である。近年の同国小学校の就学率改善および小学校の建設により、小学校教員養成のニーズが高まり学生数が一気に増加した一方、大学運営に係る整備が追いついておらず、特に大学構内のコンピュータのメンテナンスやネットワークの整備、学生情報のデータベース化などによる業務効率化が大きな課題となっている。また大学職員に対する基本ソフトウェアの操作方法やウイルス対策に関する指導にも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ICTルームの管理およびPCメンテナンスおよび修理 2.大学構内におけるネットワークやインターネット環境の整備およびセキュリティの改善、また左記作業に係るマニュアルの作成 3.学生登録や成績管理等に関するデータベースの構築 ※状況によっては学生に対してコンピュータ操作や基本ソフトウェアに関する授業を担当することもある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ルーター、スイッチングハブ、無線LAN、ICTルーム(2部屋)、コンピュータ約40台(学生用)、OS:Windows XP、プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40歳代男性 教授数:76名(ICT担当教員:1名) 事務員:87名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: . ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:実務が活動上重要になるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	コンピュータ技術			1年	26 / 3
		ヶ月	27 / 1	年 月 日	
				/	から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部諸民族州教育局
	2) 配属先名 (日本語) アワサ教員養成大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部諸民族州アワサ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 280 Km 主要都市(アワサ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 南部諸民族州の州都アワサに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)を対象にした教員養成大学。小学校教員免許(語学、理科、数学、社会、芸術)を取得する正規コースの他、夏期コースにおいて現職教員研修も行っている。2013年度には通常コースに約3,700名、教員免許アップグレードコースに11,000名の生徒が在籍した。過去にはVSOおよびKOICAボランティアも活動していた。

要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は、Grade1~8(小学1年生~中学2年生程度)までの全小学校課程の教員免許が取得できる教員養成大学である。近年の同国小学校の就学率改善および小学校の建設により、小学校教員養成のニーズが高まり学生数が一気に増加した一方、大学運営に係る整備が追いついておらず、特に大学構内のコンピュータのメンテナンスやネットワークの整備、学生情報のデータベース化などによる業務効率化が大きな課題となっている。また今後予定されている図書資料のデータ化についての技術的支援も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ICTルームの管理およびPCメンテナンスおよび修理 2.大学構内におけるネットワークやインターネット環境の整備およびセキュリティの改善 3.ネットワークサーバーの管理および改善 4.図書資料のデータベース化に関する技術的支援 5.上記2~4.の作業に係るマニュアルの作成

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー、ルーター、スイッチングハブ、無線LAN、ICTルーム(2部屋)、コンピュータ約60台(学生用)、OS:Windows XP、プロジェクター					
	<table border="0"> <tr> <td>4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40代男性 教授数:149名(ICT担当教員:4名) 事務員:157名</td> <td>5) 活動使用言語 (英語)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6) 生活使用言語 (その他)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)</td> </tr> </table>	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40代男性 教授数:149名(ICT担当教員:4名) 事務員:157名	5) 活動使用言語 (英語)		6) 生活使用言語 (その他)	
4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40代男性 教授数:149名(ICT担当教員:4名) 事務員:157名	5) 活動使用言語 (英語)					
	6) 生活使用言語 (その他)					
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実務が活動上重要になるため 理由: ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス 保健情報管理センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 グレーター・アクラ州 アクラ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 0 Km 主要都市(アクラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS)は保健省が直轄する保健・医療に係る政策の実施機関であり、配属先はその中央部局のひとつとしてガーナ全土から集約される保健情報に係るデータ管理をはじめ、そのシステム開発・運用・保守などを担っている。中央機関であるという性質上、JICAやWHO(世界保健機構)など様々な国際的な保健関連機関との関係も深い。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健政策の一環として掲げられる「保健システム能力強化」を受け、配属先では各行政レベルの保健関連機関における収集データの精度向上など保健情報管理の改善に向けた取り組みを行っており、その柱として全国の保健情報の一元管理を目的としたWebベースの保健情報管理システムを導入した。しかしながら、その運用にあたる配属先スタッフにおいてはOSやネットワーク等の基礎知識及びシステム管理に必要な知識・経験が浅く、配属先単独での運用は困難であるため継続的な支援が求められ、本要請に至った。本案件はグループ型派遣「地域保健サービスの向上支援」のひとつとして、当該ボランティアと現場レベルで活動している保健師や看護師等との連携を密にし、保健行政全体へのインパクトを強化する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、同僚とともに以下の活動を行う。 1.保健情報管理システムの運用・保守・トラブルシューティングなどのシステム管理業務と他同僚への技術指導。 2.システムを構成するOS(Ubuntu)、アプリケーション(PostgreSQL, Apache, Tomcat)、ネットワークに関する勉強会の実施。 3.データ解析に必要なデータの抽出、加工等の補助。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、FAX、プロジェクター、コピー機、ネットワーク環境など最低限の設備は整っている。サーバーはDell ラックマウントサーバー1台、virtual server1台を使用。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 副部長: 1名(男性)、同僚技術者:5名(男女)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:実務を通じた知識と経験が必要 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
				電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ケニア	コンピュータ技術					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 内務・政府調整省					
	2)配属先名 (日本語) NGO「エイズと闘う女性達」				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3)任地 ナイロビカウンティナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北 方向 2 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、主にHIV陽性となった女性や子供といった社会的弱者の支援を目的に、HIV陽性女性グループによって、1994年にNGOとして登録され、活動を開始した。現在は70名強の常勤スタッフが在籍しており、ナイロビ市内に4ヶ所、地方に5ヶ所の拠点設け、主にHIV陽性患者を中心に地域住民グループの生活・収入向上支援、自立支援活動を展開している。年間予算は2億4千5百万ケニアシリング(日本円で約3億円)					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先は、1994年の設立以来、積極的に活動を展開し、現在は国内に9カ所の拠点を設け、70名を超えるスタッフが所属する団体となり、今後も活動の活発な展開が予想される。このため、事務所内のIT化による業務の効率化を進めるとともに、ウェブサイトを用いた広報活動やコンピュータによるマテリアルの作成等が出来る人材の育成が必要となり、今般の要請となった。なお、配属先ではWindows8 が使用されている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは以下の活動を配属先スタッフと協力して行う。 ①配属先PC及びネットワーク環境の管理及びメンテナンス ②配属先ウェブサイトの運営管理 ③事務所内のIT化の促進を図る(データ管理、情報共有等) また、必要に応じ、国内拠点の巡回も期待されている。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、インターネット環境					
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 情報通信技術オフィサー 30代 男性 大卒			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (スワヒリ語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:配属先要望による ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:配属先要望による 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは前年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カラス州教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 南 方向 500 Km 主要都市(マリエントル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育に携わる教育省の地方にある出先機関(教育事務所)であり、カラス州行政庁舎内にある。カラス州内にある全ての教育機関(小学校31校、中学校4校、高校5校)を管轄している。年間予算はN\$74,000,000(約740,000,000円)。同事務所管轄の教員支援センターでは、2013年1月より理数科教師JVが活動している。また教育事務所の他国からのボランティア受入経験はなし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の人材難があり、教員の確保が困難な状況にある。 この隊員要請はこれを補完しつつ、生徒たちがこれまでほとんど馴染みのなかった日本という異文化に隊員活動を通じて直接的に接する機会を得るとともに、隊員活動を参考・刺激として当国同僚教員たちの質的向上を図ろうとするもの。当国では教育省から各教育機関に対しPC教育用の機材配布が行われているが、技術者不足により機材が放置されている状況がある。同要請では、ボランティアが活動することで配布されたPC等を有効に活用することが目的である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・キートマンシュープ市内にある学校を巡回しICT(Information and Communication Technology)機材の調整。 ・現在開発中の学校と生徒、関係者をつなぐオンラインシステムのサポート。 (ソフトウェアによるスクールリンクシステムを各学校に導入する補助。ワークショップの開催など) ・教育事務所スタッフに対するPC操作スキルアップ。 ・教員支援センターのPCメンテナンス ・その他配属先から指示される業務。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows 7/8)、インターネット(無線LAN)、Thin Clients System, PCサーバー 2008、Office2007/10				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・教育事務所のチーフ教育オフィサー(女性)1名、 ・教育事務所の職員は73名(Word, Excel, Power Point等の基本的なPCスキルを有する。IT技術者1名が在籍しており、主に事務所内のPCのメンテナンスやサーバー管理を担当している。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特 記 事 項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(乾燥サバンナ気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 2 日

要請番号(JL 539 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代日	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・訓練省				
先	2) 配属先名 (日本語) モパニ南東職業訓練校(サー・パル・ダンカン)		<input type="radio"/> NGO		
概	3) 任地 リンボホ州モパニ郡バ・ファラボラ町ナマル JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 470 Km 主要都市(ファラボラ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 50の公立職業訓練校の一つ。ビジネスコースを主とするファラボラキャンパスとエンジニアリグコースのサー・パル・ダンカンキャンパスがある。9学年修了者(日本の中学校卒業相当)以上を対象とし、国家資格NCV: National Certificate (Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや11学年修了者以上を対象とするNATED:National Technical Educationクラス等合計21のコースを開講している。学生数は2キャンパス合計で約3200人。教職員数約130人。年間予算約19億円(2013年)(www.mopanicollege.edu.za)				
要	1) 要請理由・背景 同国では若者の失業対策の一つとして職業訓練による技能向上が図られている。また、入学希望者をすべて受け入れることが法律で定められているため、初学年(NCVレベル2)の生徒が非常に多く、学年が上がるにつれて少なくなる傾向にある。同キャンパスのNCVプログラムでは土木・建築、電気設備、コンピュータ、エンジニアリング・関連デザインの4コースを教えている。コンピュータコースの中では、コンピュータに関する電子工学の基礎、オブジェクト指向プログラミング(Visual Basic, C#)、JAVA Script、データベース(Access)、Web開発(SQL、ASP、CSS)等を教えている。生徒の知識・技能のばらつき、十分とは言えない実習環境(時間、教材不足)、講師の実力不足の中で、いかにシラバスに沿った実習を行い、毎年10・11月に実施される国家資格試験合格率を向上させるかが課題となっている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 実習授業の改善(授業計画の策定支援、実習授業の準備及び実施支援)(対象生徒は全年生) 2 講師への補完授業(理論から実践への応用。対象範囲は、電子工学(基礎)、JAVA Script、Web開発言語、オブジェクト指向プログラミング)				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows)、LAN(インターネット接続可)、データサーバー、レーザープリンター、テスター、電子回路実習キット、各種ソフトウェア、簡易工具				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師:男性 20~40代 7名 男女 専門学校修了資格または大卒資格保有者 生徒:9学年終了資格取得者以上、同国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳代後半。第1学年(レベル2)~第3学年(レベル4) 合計240人(2013年)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 配属先での勤務に必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務に基づく助言が必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	コンピュータ技術				27 / 1	年 月 から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 観光貿易投資省(ザンジバル政府)
	2)配属先名 (日本語) ザンジバル観光開発専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ザンジバル(ウングジャ島)ストーンタウン JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 70 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 同校は1992年に観光分野の訓練センターとして設立され、後に現在の専門学校となった。Diplomaコースで、コンピュータ、会計、観光業など、ショートコースでツアーガイドなどを実施している。生徒数約400名、教師数約25名、年間予算は約2,500万円。現在、24年度4次隊コンピュータ技術JVが活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 Diploma Courseにおいて現地講師によるMS Officeの使い方の授業が導入され、その支援として2008年からJVの派遣を開始した。2009年にはコンピュータに特化したDiploma Courseが新設され、派遣されたJVは、コンピュータの基礎知識からWord、Excelなどのソフトウェアの指導を同僚と実施した。2013年12月に新校舎が完成したが、PCルーム環境がまだ構築されていない為、寄付される予定のPC30台が届き次第、PCルームの環境構築を実施する必要がある。現在活動中のJVはより実践的なICT教育に向け、継続性のあるシラバスを作成中である。また、光ファイバーケーブルが新しく敷設された事に伴い、そのネットワーク構築にも携わっている。教授方法とシラバスの改善をはじめ、WEBページとデータベースの改善、機器管理とウィルス対策方法の改善とその継続が期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.週4時間程度の授業を担当しつつ、必要に応じて同僚教師へPCの使い方を指導する 2.設置機材のウィルス、セキュリティ対策を行う 3.機器管理及び修理を行う 4.必要に応じてWEBページとデータベースの改善を行う
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC 8台(Windows XP SP3、MS OFFICE 2003)、スキャナー1台、プリンター3台、プロジェクターなど ※新しいPCルームへの移動にあわせ、PCの台数は増える予定

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 校長以下約25名の講師が勤務 ICT科の講師は男性2名、その他外部講師数名が勤務 指導対象となる生徒は20代前半が多いが年齢層は広い	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (スワヒリ語)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	コンピュータ技術		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3 26 / 4 27 / 1	年 月 日
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) セケ初等教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チトウンギザ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南 方向 20 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都ハラレの近郊にある公立の小学校教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校4年教育課程を修了したOレベルと呼ばれる層で、年齢は18~40代と幅広い。同校での教員養成課程は3年制で1学年は550人程度、在校生は1600人強である。年間予算80万米ドル。JVについては、前任者であるPCインストラクターを派遣中。外国からの援助は受けていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJICAの取り組みにおける重要課題である。本件は、小学校教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。 ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、専攻科目に関係なく、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。 小学校教員養成課程では、ICTは必須科目となっており、すべての学生は、ICTの単位を修得する必要がある。ジンバブエにおいては、ICT技術者の活躍の場が多く、教員以外に職に就くケースも多い。一方、公立校でのIT環境整備にあたる人材は脆弱であり、支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.任地でシステム化できる案件を見出し、改善する。 (e.g.出席管理システム、図書貸出システム、生徒情報管理システムなど) 2.ホームページのメンテナンスをする。 3.PC活用のサポート(トラブルシューティング・ウィルス対策等)をする。 4.授業のアシスト・テスト作成等をする。 5.講師として授業を持つ可能性もある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC 100台 (Win7:35台, Win8:65台)、インターネット、プリンタ				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 常勤講師100名 ICT科の同僚は、30代女性2名 学生は、20歳~40歳くらい			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 同僚の水準に合わせて ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 同僚の水準に合わせて 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~28 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省 2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約2000人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 近年、ジンバブエでは各界でICT(インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー)の導入が求められており、配属先においても、あらゆる学科でIT化がはじまっている。しかしながら、IT分野での人材は不足しており、配属先もITサービス部門の強化が求められている。同校には、ICT講師としてJVが派遣され、学生への指導をおこなっている傍ら、ITサービス部門への協力をおこなっているが、本件は、ITサービス部門に属し、同僚技術者とともに、同校全体のIT環境改善のための活動に従事することをメインに想定している。なお、同校のICT講師が不足していることから、技術者も講師の補佐として学生への指導をおこなうこともあり、本件JVについても同様に、講師としての活動の要素も含まれる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.学校内のIT環境整備 2.故障機材の修理 3.ウェブサイトの運営管理支援 4.学内のIT資材管理 5.ICT講師の補佐 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Pentium G630 2.7GHz 2GB RAM. Visual Studio 6.0, MS Office 2007/2010, Adobe CS6, WinXP/Win7/Win8 4) 配属先同僚及び活動対象者 IT技術者 男1(20代)女3(30代) 学生: 18~22歳程度				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚のレベルに対応 ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 同僚のレベルに対応 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車/バイクの必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代日	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	コンピュータ技術			26 / 3	26 / 4
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所・ナンプラ				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北 方向 1500 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壌研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立した国立機関である。本要請を行ったナンプラの研究施設は、ナンプラ州を中心にモザンビーク北東部地域の調査研究を行う施設であり、ニアサ州リシंगाに所在する同様の施設が北西部地域を統括している。JICAではモザンビーク、およびブラジルと共にProSAVANAと呼ばれる当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中であり、当研究所にも人材と資機材の支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当研究所では、40名程の研究員や技術者が調査研究活動を行っており、その情報を各自に貸与されているPCで管理している。しかし、研究所全体でそれらの情報を活用するための人材、制度、機材が整っていないため、現在必要な機材の購入を進めつつ、それをシステム化できる人材の確保に努めている。ただし、モザンビーク国内ではこの分野の人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。JICAでは、配属先概要に記したとおりProSAVANAと呼ばれるプログラムを実施中であり、当研究所に対して技術専門家派遣や各種研究用機材、農業機器の支援を行っているが、本件要請の骨子は、情報の一元管理に必要なデータベースを基幹とする情報システムの構築と、簡易な構内LANの整備、および職員自身が自ら管理・運用できるように支援を行うことであるため、ボランティアによる支援活動に適していると判断され、本要請が行われた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・個々の研究員、農業技術者の調査・研究情報が、研究所職員全体で活用できる様にするための仕組み(情報の集積、管理、閲覧のための制度設計、およびデータベースを基幹とするコンピューターシステムと簡易な構内LAN設計)を、別の要請(JL630-14-A-16)で派遣予定の統計ボランティア、および研究所職員と共に 考え、実現に向けて支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究員に1台ずつ貸与されているDeskTop、またはNote PC。(OSはWinXP、Win7混在の状態。) サーバー機材、ネットワーク・ルーター等機材購入手続き中。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業研究員25名(学士、修士レベル) 農業技術者15名(学士、短大・専門学校卒業レベル)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語)	
				6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 業務システム構築案件のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	配属先の住居提供都合により、要請番号JL630-14-A-16の合格者と同性的場合、同居になる可能性があります。ただし、その場合でも寝室は個室です。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				26 / 4	から	
2) 配属先名 (日本語) ルワンダアフリカ伝道協会 本部				27 / 1		
3) 任地 キガリ市						
JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 0 Km						
主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容						
配属先は1984年に設立され、ルワンダの若者や女性、社会的弱者の地位向上を通じて地域社会の発展を目指している非営利公益団体。ルワンダ全体で162名のスタッフ数、本部のスタッフ数は36名。ルワンダの9地域に支部を持ち、配属先の年間予算は3,730,000米ドル。米国ピースコー、イギリスのTearfundからボランティアを受け入れており、香港の大学から機材などの支援を得ている。						
1) 要請理由・背景						
ルワンダ国は、国家開発計画Vision 2020において知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。特にIT分野においては人材の育成が急務となっている。同配属先は首都であるキガリに位置しているが各支部との通信システム管理や、コンピュータの維持管理を行うことのできる職員が不足しており、ボランティアの要請に至った。通信システム管理、コンピュータの維持管理のほかに全職員に対するソフトウェアの知識向上、コンピュータの操作方法の指導も期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)						
主に通信システム管理、メンテナンスを同僚とともに担当し、以下の活動を行う						
1.システムデータ管理を行い、ワイヤレスインターネットなど組織内のデータ通信を促進する						
2.ホームページやフェイスブックの更新を行う						
3.職員のコンピュータ操作の指導を行う						
4.地方支部に赴き、首都と地方間での通信管理を行う						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等						
コンピュータ、執務机						
4) 配属先同僚及び活動対象者				5) 活動使用言語		
・情報通信マネジャー 30代前半				(英語)		
(経営管理専攻、インドで情報管理システムの短期研修を受講経験有)				6) 生活使用言語		
・他の職員数35名				(その他)		
				7) 選考指定言語		
				英語 (レベル: C)		
				又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性		
・免許 ()				○ 単車 ○ 自転車 ● 不要		
又は ()						
・性別 () 理由:				現職教員特別参加制度		
・学歴 (大卒) (理系) 理由: 専門的な知識を求めため				○ 可 春募集時のみ適用		
・経験 () () 理由:				● 否 SVは通年対象外		
・ () 理由:						
地域概況		気候(熱帯性気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線)				水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 3 日

要請番号(JL 636 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コンピュータ技術			26 / 3	26 / 4	年 月 日
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2)配属先名 (日本語) アミゼロ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3)任地 東部県カヨンザ郡ムカレンゲ JICA事務所の所在地(キガリ)から 東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 内戦後に創設された「国家再建イニシアティブ」の傘下組織として、1999年に設置された。青少年を対象に、現在はホテル業、服飾、溶接、建築計5コースを実施。2001年に日本大使館の草の根無償で女子寮を建設。JICA技術協力プロジェクト「障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練」(2008年終了)対象校の一つ。昨年は約300名の学生を受け入れた。					
要請概要	1)要請理由・背景 同国はICT(Information and Communication Technology)分野の推進を進めており、同センターでは2010年まで「コンピュータ技術コース」が実施されていたがコンピュータの故障・不足により中断し、現在はコンピュータの技術指導ができる講師がいない。コンピュータ室を復元、整備し、新規にコンピュータを調達したため、コンピュータ室において様々な職業訓練技術コースを受講中の学生に対して、コンピュータの基本ソフト(Microsoft Office等)の使い方を指導できる人材が必要となり、要請に至った。また、コンピュータ室の維持管理、配属先同僚へのコンピュータ技術指導も期待されている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. ホテルスタッフ養成コース・溶接コース等、様々なコースの学生に対し、コンピュータ基本ソフト(Microsoft Office等)の使い方を指導する。 2. 授業で使用するコンピュータのメンテナンスを行う。 3. センターの講師及びスタッフにコンピュータの技術指導を行う。 4. 同僚と共にスポーツ等の課外活動に参加する。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室、コンピュータ5台、黒板					
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 ・センター長 1名、トレーニング調整員 1名、講師 7名(23~45歳、大卒、指導経験5~15年) ・学生(初等教育修了~中高等教育修了)約100名			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 当国の要望による ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 即戦力が求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ国立図書館				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キガリ JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ルワンダ国立図書館は、2011年に開館したルワンダで唯一の国立図書館である。ルワンダにおける読書文化の促進、ルワンダ文学や出版物の保護や発展を目的として設立された。現在VSO(Voluntary Service Overseas)の長期ボランティア、またルワンダ人や海外からの短期ボランティアを受け入れ、子供たちへの読み聞かせや移動図書館、近隣の学校への英語の指導などを行っている。またインターネットの利用や電子ブックなどの貸出なども行っている。2012年の年間予算は約19万USDドル(http://www.rls.gov.rw/index.php?view=home)				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国立図書館では、現在Kohaシステムを使用し、貸出等の管理を行っている。また、インターネットを利用した図書館の利用や電子書籍などについても積極的に取り入れている。ITの担当を行っている管理者がひとりしかおらず、システム障害発生時、十分な対応ができない。また、電子書籍や当該WEBサイトのコンテンツ不足により十分な活用がなされていない。このような現状を改善するために、電子書籍の活用促進や媒体の貸出、ウェブサイトからの利用などを今後積極的に行うことにより、同国における読書文化の発展や容易な書籍への利用が可能となる事が期待され、当要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務をIT担当と共に行う。 1.Kohaの改修を行う。 2.現存する電子コンテンツの改善や新たな電子媒体(本や刊行物)の入手や活用法を提案する。 3.ウェブサイトの更新・改善を行う。 4.電子書籍とマネジメントシステムとのリンクを行う。 5.システム利用者への指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Koha(Integrated Library System), Library Web site, Computer Terminal and servers, E-resources				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 館長(女性、20代) スタッフ11名(大学卒、うちIT担当が1名)			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 同僚への指導・提案を行うため ・ ネットワーク、データベース、Linux 理由: 業務遂行上必須			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14- A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
キルギス	コンピュータ技術			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省					
2) 配属先名 (日本語) 第1番学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 イシククリ州カラコル市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 同校は1927年に設立された小中高一貫校であり、生徒数は1873名、教員は106名。周辺の学校の中では比較的学力の高い学校であり、毎年オリンピック(学生のコンクール)で複数の生徒が賞を獲得している。また外国語に力を入れている学校であるため、現在アメリカとドイツからボランティアを受け入れ、英語、ドイツ語の指導を強化している。英語があまり通じないキルギスで、英語で授業が行える学校である。年間予算は約1856万ソム(約3700万円)である。					
1) 要請理由・背景 同校では、7年生から9年生の学生にしか週に2回、1回40分のITの授業が行われていない。上述のとおり同校はオリンピックで優秀な成績をおさめることを目標としているが、国内競争に参加する為の生徒達のIT知識が不足していると感じている。今後IT分野でもJava、C#、C++など高度なプログラミング言語を学ぶことで、オリンピックで賞を獲得できる生徒を育成し、PCに興味のある生徒のITの知識を伸ばしたいとの理由から本案件が要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと協力し、下記の活動を行なう。 1.同僚教師と協力しながらPascalプログラミングを含むIT教育の演習授業を担当する 2.オリンピックに参加する優秀な学生に対し、Java、C#、C++のいずれかのプログラミングを指導する 3.可能な範囲で学校のウェブサイトの作成を支援する					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(windows 2007XP)、プリンター、コピー機					
4) 配属先同僚及び活動対象者 7年生から9年生(日本の中学1年生から中学3年生)の生徒150名 同僚教師3名(数学科と兼任、25歳~40歳、高等教育卒、2~10年の経験)				5) 活動使用言語 (ロシア語)	
				6) 生活使用言語 (ロシア語)	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:専門知識が必要なため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況 気候(湿潤大陸性気候) 気温(-25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 ロシア語だけでなく、英語での授業も可能である					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	水質検査			26 / 4	27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) クアンニン省人民委員会 2) 配属先名 (日本語) ハロン湾管理局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クアンニン省ハロン市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 東 方向 160 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同局は、世界遺産に登録されているハロン湾全体を管理し、その自然価値を保存、維持、促進するための部局で、総職員数は約380名、年間予算は200万ドル。同湾を維持するための同省の規制、政策、プログラム等の作成支援、自然価値と文化の科学的研究、同湾内の経済社会活動の管理、住民に対する同湾の価値の理解促進、廃棄物の収集など多くの事業を実施している。草の根技術協力事業「ベトナム国・ハロン湾における住民参加型資源循環システム構築支援事業」が2009年から3年間実施され、また2013年11月からは「ベトナム・ハロン湾における海上輸送を基盤とする廃棄物循環システム構築事業」が3年間の予定で実施中である。				
要請	1) 要請理由・背景 ハロン湾は世界有数の景勝地であるが、同湾周辺では石炭やセメント産業が盛んであることに加え、下水道などの都市インフラの不足から同湾の水質環境が悪化している。また、同湾内に暮らす水上生活者や観光船から出る廃棄物や生活排水も湾の環境悪化に拍車をかけている。かかる状況下、同局環境管理室は、海洋環境調査の計画立案、サンプリング、水質分析、データ解析を実施する立場にある。2009年から3年間実施された草の根技術協力事業「ベトナム国・ハロン湾における住民参加型資源循環システム構築支援事業」により基本的な水質分析能力の向上が達成されたが、計画立案、高度な水質分析、データの解析と評価はまだ十分とはいえない。JVは同局環境管理室に配属され、分析室において分析精度の向上、新規分析項目導入のための技術支援を中心に活動する。また、水質モニタリングの計画立案や、データ解析技術に関する支援も期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚とともに実施しながら、同僚の海洋環境調査能力、特に水質分析能力の向上を支援する。 ①水質分析技術、特に金属分析(Fe、Zn)の精度向上、COD、全窒素、全リン、クロロフィルa量の分析技術の導入を支援する。 ②水平・垂直分布図の作成等、分析データの解析を支援する。 ③水質モニタリングの計画作成を支援する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紫外可視分光光度計(Cary50)、蛍光光度計(TD-3100)、ホットスターラー、多目的水質モニター(YSI 6600 V2)、携帯用溶存酸素計、光学顕微鏡、コロニーカウンター、透明度板等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同局環境管理室 室長(男性/30代/環境専攻学士) 室員(男性4名、女性2名/環境又は生物化学、生物学専攻学士~修士)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (理系)理由:指導が必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:幅広い知識・経験を要する 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B121)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	下水道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政・住宅・地域開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ウサコス町役場				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナミビア西部にある人口約9千人の町にある行政機関である。財務部・技術部・人事部・住宅部から構成され、職員数30名程度。年間予算額N\$13,000,000.(約US\$1,300,000.)程度である。2010年3月までJV(上下水道)が活動していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 人口増加傾向にある同町の、インフラ(上下水道)整備の計画・実施が、早急に求められている。また、貧困街地区移住計画に伴う上下水道整備事業の、計画から実施まで一貫した技術支援が必要である。しかし、同町役場技術部には、計画、図面作成、積算、現場管理等一貫した技術・知識を持ち合わせた技術者が不在の上、財政事情・当国全体の人材難などから外注することを期待できない。 そのため、配属先の一員として、実作業および技術者育成支援を行えるボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・新たな居住区及び貧困街地区移住計画におけるインフラ(上下水道。主に下水道)整備事業に関する、計画、区画整理、積算、現場管理までの全般的な協力。 ・過去に使われていた既存の井戸を利用した水源確保事業における全般的な協力。 ・老朽化した既存の上下水道設備の改修における効率的な現場管理、実践的な作業。 ・上記事業を協働することで、同僚職員的能力向上を支援する。技術部のチーフスタッフへの効率的かつ効果的な管理能力を伝えるための協力。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な土木道具一式、測量機器、測量資料、エアコンプレッサーブレーカーなど、また隊員は運転しないがショベルカー、ローラーなどの建設機械もある。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:役場職員(40歳代)若干の経験/ノウハウあり。			5) 活動使用言語 (英語)	
			6) 生活使用言語 (英語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由:配属先の希望 ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由:専門的知識が求められるため ・経歴 (実務経験) (4年以上) 理由:業務遂行上不可欠と判断される理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 227 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期	
エルサルバドル	港湾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 日 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院MEGATECラ・ウニオン校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ラ・ウニオン県ラ・ウニオン市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 東 方向 184 Km 主要都市(サンミゲル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省が地域の産業に連携した人材育成を目的として進めている「高等技術学習における斬新的教育モデル MEGATEC」の実施・運営を委託されている。高等技術学院は日本の専門学校に相当する技術者養成を目的とした2年制の高等技術教育機関であり、国内に5校ある。配属先には港湾運営管理学科など7学科が設置され、学生数約1千名、その9割以上は奨学制度を受けている。JICA技術協カプロジェクト「MEGATECラウニオン校指導力向上」(2009年1月-2012年1月)が実施され、2013年7月現在、JICAボランティア派遣は系列校に2名派遣中。2013年間予算は約120万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 任地には日本の協力により建設されたラ・ウニオン港があり、前述JICA技術協カプロジェクトにより港湾運営管理学科及び物流税関学科の教員の技術能力強化が行われた。港湾運営管理学科は2年制昼間部であり、学生数は約90名であり、教員5名により運営されている。指導内容は国内及び国際的な法規に基づいた港湾運営管理や港湾での安全管理、港湾運送全般など、関税や通関手続き以外の港湾関連分野の実習と理論授業から構成され、カリキュラムに基づき総授業時間数約2200時間の授業を行い、市内3港で260時間の実習が組まれている。技術協カプロジェクトでの成果を活用し、港湾運営管理学科の就職率の向上を目的として更なる指導内容の向上を図りたいとしている。例えば荷役装置・機械の保守点検や効率的な荷役計画作成などの港湾オペレーションについての指導が十分でないとしており、ボランティアの協力を得たいとしている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 港湾運営管理学科の教員と共に学生への指導を行いながら、港湾オペレーションに必要な基礎能力の強化に協力する。(前述JICA技術協カプロジェクトによりカリキュラム整備、授業用教材の作成及び改訂、教員研修が実施されており、こうした成果を活用して協力をを行う。)特に以下の活動が求められている。 1.コンテナターミナルのオペレーション計画や積載計画の作成に関する指導 2.荷役装置などの港湾機械に関する操作・保守の実習内容向上 (荷役装置などの港湾機械の操作及び保守管理はじめ技術習得は実習協力している市内3港で実施:ラ・ウニオン港、サルバドル投資公社(CORSAIN)所有の港、海軍港) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、視聴覚機材、荷役用可動施設(サイドピック、トップローダー、RTG、ストラドルキャリア、フォークリフト、大型クレーン車Grua Movil、ガントリークレーンなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・港湾運営管理学科責任者:男性、30歳代、電子工学士、港湾オペレーション業務経験 ・港湾運営管理学科教員5名:男性 ・学生:約90名(女性約20名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 24 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ナミビア	土木			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
1)受入省庁名 (日本語) 地方開発省					
2)配属先名 (日本語) オジョ役場					<input type="radio"/> NGO
3)任地 クネネ州 オジョ JICA事務所の所在地(ウィントフック)から 北 方向 320 Km 主要都市(オジワロンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
4)配属先の規模・事業内容 ナミビア国家最大の代表的野生動物保護区エーシャ国立公園への入口に位置する、人口9,000人程度の町役場である。年間予算はUS\$2,600,000程度で、職員数79名(うち女性11名)である。現在、3代目JV(測量)が活動中。(～2015年3月まで)					
1)要請理由・背景 ナミビア国家開発計画に沿って同町の整備開発計画作成・実施を迫られているが、同役場職員には町の整備開発計画立案・設計に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・当国全体の人材難などから外注も期待できない。同要請は、この局面を隊員の協力によって打開しつつ、協働作業を通じたノウハウ習得により同町役場職員の能力向上を図ろうとするものである。					
2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・インフラ事業(上下水道・道路)の設計・施工管理及び維持管理についての助言・提案。 ・町役場に対して土木・建築計画における助言・提案。 ・工事に伴う測量。					
3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 測量機器、工事車両等					
4)配属先同僚及び活動対象者 マネージャー(専門学校卒)、チームリーダー(高卒)各々1名。両名とも10年程度の実務経験があるが専門性は高くない。作業員は1チーム8名×3チームある。(中卒程度)。チームごとに別の現場を担当している。				5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性)理由:活動業務の性格から ・学歴 (専門学校卒) (土木工学)理由:専門性の高い知識が必要なことから ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:専門性の高い活動であることから ・ 測量の知識 理由:同知識も業務で求められるため				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(乾燥高原サバナ気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ナミビア	土木					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方開発省					
	2) 配属先名 (日本語) ヘンティスベイ町役場				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 エロンゴ州ヘンティスベイ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 東 方向 400 Km 主要都市(スワコブムンド)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 大西洋に面するヘンティスベイ町の行政機関で、周辺人口は約8千人である。年間予算はN\$29,000,000(約USD2,900,000)。前任者は、2013年5月から2014年6月まで活動予定。その他海外からの援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同役場は、同町内の都市計画、下水道敷設及び区画整理、宅地造成等多くの工事を行っており、公示に必要な多くの機材も所有している。しかし、同役場職員には開発計画の実施・管理に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、当国全体の技術保有者の人材難から外注することもままならない。本件要請はJOCVを派遣することで開発計画を円滑に進め、また同庁役場職員の能力向上を図ろうとするものである。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・活動は現場が中心で主として管轄地域内の下水道工事の施工管理を支援する。下水管敷設のための測量も行う。業務は役場職員と協働で行い役場職員のスキルアップも期待される。 ・区画管理、造成工事の計画立案・設計・施工に関する助言をする。 ※活動範囲が多岐にわたっているが、主に自身の得意とする業務を担当することとなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 汚水処理施設、貯水施設。測量機材、製図に必要な設備は今後購入予定。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司(技術責任者)40代土木技術者。 同僚9名(28～58歳。全員が3～30年の現場経験あり。)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由: 専門的知識が求められるため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務遂行上不可欠と判断される理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(乾燥サバンナ気候) 気温(10～40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	同僚職員とルームシェアをする可能性がある。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	土木			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 地方開発省 2)配属先名 (日本語) ゴバビス町役場 <input type="radio"/> NGO 3)任地 オマヘケ州ゴバビス JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 東 方向 210 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
概要	4)配属先の規模・事業内容 人口約1.6万人のゴバビス町行政機関であり、4つの部局で構成されている。2014年2月現在で職員総数119名。2012年末に依願退職などにより約60名を解雇、再雇用により現在に至る。過去に、オランダの姉妹都市から物資支援(机、椅子、大型トラックなど)を受けたことがある。また、同姉妹都市からのボランティアを受け入れた経験もある。2012年3月から2014年3月までJV(土木)が活動した。また、2011年6月までは、短期JV(コンピュータ技術)も活動した。				
要請	1)要請理由・背景 同役場技術部局の職員数は、2014年2月現在で44名。同部局は、インフラの維持管理とともに、施工も担当。また、一般競争入札による民間施工会社への工事の発注も行う。前回(2012年末)のような大規模なリストラの可能性はないと思われるが、主要ポストの入れ替わりは今後も続くと思われる。配属先職員の技術力は、彼らの最終学歴によって異なるが、日々の定型業務は問題なく行うことができる。しかし、優秀な人材ほど民間に流れるため、専門性の高い技術者が常に求められている。そのため、都市計画(調査、測量、設計、製図、積算)はほぼ、民間のコンサルタント会社に発注している。これらが、財政圧迫をもたらし、同時に人材育成を妨げる結果となっている。前任者は、同僚職員と共に、下水道工事の施工を担当し、同僚職員への施工やダンピーレベル等の技術的な指導を行った。また、建築確認申請業務を他の技術者の代理で担当した。				
概要	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動は現場が中心で、主として以下の業務を行う。 ・管轄地域内の下水道工事の施工管理の支援。 ・区画管理、造成工事の計画立案・設計・施工に関する助言。 ・建築確認申請や建築検査の要請、小規模な建築を含む都市計画全般の依頼もある。 ※活動範囲が多岐にわたっているが、主に自身の得意とする業務を担当することとなる。				
要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オートレベル、AutoCAD、HP Designjet、バックホー、ホイールローダー、モーターグレーダー、ロードローラー、コンクリートミキサー他 ※重機は専属のオペレーターが運転する。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 直轄作業員、職長など高卒程度、20~50歳代 個々の技術レベルはしっかりしているが、数学力の低さから、設計、計画能力が低い。また、土木技師は不在。		5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由: 専門的知識が求められるため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 業務遂行上不可欠と判断される理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバナ気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 006 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B332)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
インドネシア	造園			1年	26 / 3
		ヶ月	26 / 4	年 月	
				27 / 1	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) バル県公共事業局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州バル県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 バル県公共事業局は、主に道路整備保全、都市開発及び計画、住宅提供、その他灌漑、衛生管理のための計画、実施、開発・維持管理等を行っている。職員数は82名。年間予算は約8億1千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 県知事のイニシアチブで、バル県中心部の4.8haの土地に「町の公園」を建設中である。公園中心部には博物館を設置し、また、敷地内にインドネシア固有の植物や外来の植物が鑑賞できる植物園を設けるなど、市民への学習機会を提供する。町のアイコンとして、市民の憩い、レクリエーション、教育など様々な機能を持たせた公園を目標とする。バル県初の試みであるため、公園管理運営のノウハウを共有し、配属先のみならず環境局、教育局、農業局など関連するその他機関とも協力して公園全体のマネジメント手法を伝える人材が必要とされている。また、この公園以外にもバル県全体の造園、衛生、地元コミュニティの環境開発についての助言や支援が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コミュニティ環境衛生部門の公園・墓地課に所属し、以下の取り組みを行う。 1. 「町の公園」及び町全体の公園等の整備に関するニーズを分析する 2. 分析結果を元に開発や整備実現に向けた計画を同僚職員と共有する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、業務に必要なOA機器。必要に応じ掘削機、クレーン、芝刈機もあり。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司:公園・墓地課の課長 カウンターパート:同課の職員2名(40代男性、30代女性)、他部署・課の職員、他局職員

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 業務に必須 ・ (造園関連の学位) 理由: 業務に必須	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	住居は配属先より提供される。インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 051 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B341)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	建築			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅・公共事業省				
	2) 配属先名 (日本語) 建築局				<input type="radio"/> NGO
配 属 先 概 要	3) 任地 南ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 南 方向 5 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 住宅・公共事業省建築局は、公共事業局(PWD)が実施する建築の設計等を行う組織であり、主な建築物としては合同庁舎、市役所、官舎、モニュメント等があり、あわせて都市設計も行う。同局には、過去に青年海外協力隊(建築、造園、室内装飾等)が活動していた実績があり、その後2010年より、前任を含めて3名の青年海外協力隊(建築、造園)が派遣されている。予算は年間58万ドル(08年度)。http://www.architecture.gov.bd/index.html				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 建設ラッシュのダッカでは公共高層建築物の需要が増加し、構造計画と並行して設計を行うことが求められている。前任者は、担当者と共に、建築局で行っているプロジェクトの公共諸施設の設計を行った。建築局としては公共建築物は災害時の2次災害を防ぐ意味も含め、強固なものにしたいと考えていることもあり、地震の多い日本の設計手法への関心が高い。このため、引き続き、後任のボランティアが要請された。なお、JICAの技術協力として、公共事業局と連携し、災害対策を目的としたプロジェクトを展開していることから、同プロジェクトとの連携も平行して行うことが望まれる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動が期待されている。 ・担当者と共に耐震構造を施した公共建築物の設計を行う。 ・建築局内で設計を行っているプロジェクトへの構造的な指導・アドバイスを行う。 ・担当者と共に現場に赴き、必要に応じて指導を行う。 ・必要に応じて、技術協力プロジェクトと連携し、地震被害に対する対策を考える。				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CADソフト(AUTO CAD)、製図道具一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 建築局長(男性、40代) 建築局副局長(男性、40代) 建築局長補佐2名(男性、女性、30代) 建築士補佐 2名(共に女性、30代) (全体では建築士約50名、他スタッフ約100人)			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (1級建築士) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:技術者への指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B351)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ナミビア	測量					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政・住宅・地域開発省					
	2) 配属先名 (日本語) オブラ町役場				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 クネネ州オブラ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北西 方向 680 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、牧畜を営むヒンバ族、ヘレロ族、ゼンバ族等の多民族が多く居住するクネネ州都行政機関である。周辺人口は約2万人である。年間予算はN\$100,000,000(US\$10,000,000)程度で、職員数は約30名である。現在JV建築隊員が活動中。その他海外からの援助はなし。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 町の人口増加に伴い、住宅や区画整理、インフラの不足が顕著にみられる現状から、2014年12月までJV建築隊員が同町の既存開発計画の実施・管理及び新規開発計画の作成・提案を行っている。しかし、同役場職員には、開発計画の実施・管理に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者が少なく、財政上外注に頼ることも好ましくない。本要請は、同建設技術部門JVを継続して派遣することで、都市開発計画を円滑に進めるとともに、同町役場職員の能力向上が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同町の既存開発計画の実施・管理を同役場職員との協働作業で担当する。具体的には次のとおり。 ・既存区画内・区画整理地内の境界整備への管理・向上手法の説明・助言・提案。 ・同僚との連携により新規区画開発の計画・実施(測量)・管理。 ・町役場・議会などに対する開発計画の妥当性・必然性などについて専門的見地からの説明・助言・提案。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、AutoCAD、Total Station(購入予定)					
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 40代男性職員の技術部門チーフ、30代男性職員の土地建物管理スタッフ(大卒で専門的知識及び土木関係の実務経験があり、測量に関する基礎知識もある)、建設分野においてPCを使用できる同僚はいない。			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (英語)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (測量士または測量士補) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由: 専門性の高い知識が求められる ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 様々な状況への対応が求められる 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
地 域 概 況	気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
				特記事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B351)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
タンザニア	測量					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁					
	2) 配属先名 (日本語) バガモヨ県庁(土地環境局 GIS部)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 プワニ州バガモヨ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県は主に初等中等教育、村落給水、保健サービス、農業普及、地方道路の建設保守管理の事業を実施している。 配属先(県庁)全体における2012/2013年の年間予算は約330億タンザニアシリング(約17億円)。 土地環境局では、地域開発に必要な測量データの収集と地域開発プランの設計を行っている。 2012年6月に、初代JV(測量)が配属し、測量データ処理能力の向上を目的に、同僚職員に対して技術指導を行っている。 JICA以外の外国の援助は無し。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バガモヨ県では、ダルエスサラーム市との隣接部で無秩序に居住地域が広がっていることと、バガモヨ中心市街地区での無計画な都市開発が問題になっている。同局では、正確な測量データや登記情報を収集して、固定資産税や土地取得税などの県独自の安定財源確保に繋げること、また、地域開発と都市開発計画を推進していきたいと考えているが、地理情報システム(GIS)や測量機器(トータルステーションやGPS)を十分利用した計画立案のレベルには至っていない。測量機器の適切な使用と地理情報システム活用のためのトレーニングの実施、測量技術とデータ処理についての実践的な指導が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 測量技術者の技術向上のためのトレーニングを実施する。 2. 複数の地理データを含む地図の作成を支援する。 3. 地域開発のために適切な測量データが蓄積されるように指導する。 4. 測量機器と地理情報システムが適切に取り扱われるようにアドバイスする。 5. 不動産情報などの登記データが適切に管理・蓄積されるように指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハンディGPS(頻度高)、ディファレンシャルGPS(中)Total Station SOKIA APS33(低)、PC2台(ArcGISとAutoCADインストール済)、プリンター、航空写真。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 測量技術者、設計士、登記官等、約20名の同僚(20~50代)			5) 活動使用言語 (スワヒリ語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由: 専門的な知見が必要 ・経歴(実務経験) (3年以上)理由: 幅広い知識・経験を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B351)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
タンザニア	測量			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				/	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ザンジバル土地・住宅・水・エネルギー省				
	2) 配属先名 (日本語) 測量・地図作成局(ZALIS課)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島)ストーンタウン JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 80 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 土地・住宅・水・エネルギー省下の測量・地図作成局は、ザンジバルにおける国土地理院と同様の公的機関であり、地積調査、土地情報管理、公図作成、土地活用計画等を主たる業務としている。近年、フィンランドからの援助(*)によって測量機材等が再整備され、業務のIT化やスタッフの能力強化が図られている。同課の年間予算は約1.8億タンザニアシリング(約1千万円)。 *ザンジバル政府はフィンランド政府と協力し、「SMOLE:持続可能な土地・環境管理」プロジェクト・フェーズII(2010年1月から2013年12月まで)を実施した。同プロジェクト概要は、 http://www.smole.or.tz/ を参照。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、測量・地図作成局は、上記プロジェクトによる協力を通じ、IT化(GIS)を推進し、ZALIS(Zanzibar Land Information System)を構築中である。一方、同局からのニーズに基づき派遣され、2011年3月から2013年3月まで活動したJICAボランティア(測量JV)による協力により、測量スタッフの測量技能の向上、地籍図および登記情報のデータベース化が図られ、これまで曖昧であった土地管理についてのルール策定に踏み込むなど、大幅な業務改善が図られた。配属先は、測量JVによる協力があったからこそ、配属先が推し進めるZALISの実用化が現実的なものとなってきたと高く評価。しかしながら同JVが構築してきた業務の定着化を図るためには継続した支援が必要であるとの判断から、本要請が出されるに至った。なお、ボランティアはZALIS推進を担うZALIS課に配置となる予定。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ZALIS課内外の配属先同僚と協働して、以下の取り組みを行う 1.測量現場における作業効率の向上にかかる支援 2.土地情報管理(地籍図および登記情報のデータベース化推進)が適切に行われるための支援(適切な指導・助言) 3.土地管理方法についてのルール策定支援 4.その他、ZALIS課の業務が効率的、効果的に行われるための支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 GPS(Sokkia/Topcon/Garmin),Tステーション(Sokkia),Level(Topcon),Soft(LisCAD/AutoCADMap3D/ArcGIS/QuantumGIS)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・測量・地図作成局長(男性50代、要請責任者) ・ZALIS課長(男性50代、測量士)、課員2名(男性40代、女性30代) ・その他、測量・地図作成局同僚10名程度(5年以上の実務経験者)			5) 活動使用言語 (スワヒリ語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (GIS関連資格) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:幅広い知識・経験を要する ・ 測量士 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可、 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B351)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代日	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	測量			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁				
	2)配属先名 (日本語) ソンゲア市役所(都市計画事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南西 方向 820 Km 主要都市(ソンゲア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ソンゲア市都市計画事務所の事業概要によると、同事務所は主に都市開発計画の策定・遂行、地籍調査の実施、不動産関連手続きの履行、固定資産税および土地利用税の徴収業務を実施することとなっているが、財政不足および人員不足などの理由により、事業実施計画に大幅な遅れが見られている。 なお、このような状況の中、約10名の事務所職員が、地域開発に必要となる測量データの収集と地域開発プランの設計を地道に行っている。				
要請概要	1)要請理由・背景 配属先では、上述したとおりの財政不足および人員不足等により、十分な地籍調査や戸籍情報の収集・管理ができておらず、円滑な事業計画の実施に支障が生じている状況となっている。また、配属先は、正確な測量データや登記情報を収集し、固定資産税や土地取得税などの市独自の安定財源(歳入)確保に繋げ、地域開発と都市開発計画を推進していきたいと考えているものの、地理情報システム(GIS)や測量機器(トータルステーションやGPS)を十分利用した計画立案のレベルには至っていない。このため、測量機器の適切な使用に関する助言と、地理情報システム活用のための基盤整備に寄与することのできるボランティアの要請が出されるに至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協働し、以下の取り組みを行う 1.配属先が行う事業に関する現状の把握、課題整理の実施 2.整理された課題の優先付、課題解決のための活動の模索および実施支援 3.GISの効果的な導入を行い、複数の地理データを含む地図の作成支援 4.測量機器およびGISが適切に取り扱われるようにするための指導・助言 5.地籍図データおよび登記情報データが適切に管理・蓄積されるようにするための指導・助言				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハンディGPS6台(頻度高)、ディファレンシャルGPS、PC8台(ArcGIS9.3、AutoCAD2013インストール済)、24,000区画分の土地情報、プリンター、航空写真				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 測量技術者、設計士、登記官等、約10名の同僚(30~50代)			5)活動使用言語 (スワヒリ語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (GIS関連資格) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:幅広い知識・経験を要する 測量士 理由:			6)生活使用言語 (スワヒリ語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号(JL 136 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B424)	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	番組制作			●2年 ○1年 ○ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 法務省 女性局				
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ (バヌアツ女性開発企画) マイクロファイナンス				● NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バヌアツは、住民に対するグラミン銀行スタイルの小規模金融サービスを提供しているNGOである。1996年にバヌアツ政府と国連開発計画(UNDP)の支援を受けたパイロットプロジェクトとして活動を開始し、2001年法人格を取得、独立採算が可能な組織に成長した。現在では、ポートビラ市を中心としたエファテ島はじめ、主要な4島に支部を持ち、およそ7000名のメンバーを持つ(80%が女性)。 コミュニティに入り、トレーニングの実施とグループの組織化を進めながら、メンバーの週ごとの継続的少額貯蓄を支援、小規模ビジネス用、学費用資金など各種貸付サービスを提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バヌアツは、銀行から金融サービスを受けることが難しい、農村女性や小規模事業者などを対象に、貯蓄と貸出しをおこなっている。バヌアツのサービスと活動を、より多くの住民に周知し、参加を呼びかけるべく活動を行っているが、それらを効果的に行うための、広報マテリアルの作成を行う技術を持つ人材がいない。 それら広報マテリアルを作成するとともに、配属先スタッフが自分たちでそれらの作成が可能となるよう、技術・知識を教えることが出来る人材が求められ、本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・カウンターパート、フィールドオフィサーと共にコミュニティを回り、グループ作り活動を支援する。 ・バヌアツの広報活動を支援する。 ・団体およびその活動に関する広報活動に活用するための、ビデオ番組、ラジオコマーシャル、パンフレットなどを作成する。 ・カウンターパートに、上記広報資材作成の技術、機材および関連するコンピューターソフトウェアの使い方を伝授する。 ・小規模ビジネスを行う会員のビジネスや商品の広報を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、PC(Windows)、ボイスレコーダー 機材、ソフトなどは、赴任後、現状にあったものを配属先に提案し、配属先が購入する				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数 バヌアツ全体で34名 本部(ポートビラ) & ポートビラ支部 : 16名:マネージャー、会計、IT、フィールドオフィサー(11名)など 他の島の支部:18名 カウンターパート:オペレーションマネージャー(30代、女性) 広報マテリアル作成のための特別な技術はない。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (社会経験) (2年以上)理由:業務で必要なため ・ NGO,市民活動での経験 理由:自発性とNGOの性質への理解必須			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記 事項	赴任前に、途上国における小規模金融(マイクロファイナンス)、グラミンバンクについての基礎知識を勉強してくること				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 (JL 569 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B424)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
カメルーン	番組制作			1年	26 / 4
		ヶ月	27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報省				
	2) 配属先名 (日本語) ラジオ・ファム エフエム				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州ニヨン・ソー県ンバルマヨ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南 方向 50 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ユネスコの支援を受けて2000年9月に開局されたコミュニティラジオ局で、母体組織は約60名の女性グループである。建物は市役所から無料で提供されているが、スポンサー収入はほとんど無く、スポットCM等の収入がわずかにあるのみで、スタッフはほとんど無給のボランティアである。放送時間10～22時。受信範囲は任地周辺約50km。任地で唯一のFMラジオ局であるためリスナーは非常に多い。放送言語は地元のEwondo語が主で、他のローカル言語やフランス語・英語でも放送している。2013年8月までドイツ人ボランティアが5年間(5代)に渡り活動していた。オランダからの番組制作協力もある。年間予算は、約14万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同ラジオ局は、機材調達、スタッフの研修等においてユネスコの支援を受けて開局され、現在、自主的に運営されているものの、予算・機材・人材不足等の問題を抱えている。スタッフの多くは任地の企業や学校で働きながらラジオ局での勤務を行っているボランティアである。同ラジオ局では、過去にドイツ人ボランティアが活動して業務改善を支援していたが、組織の撤退によりボランティア派遣が打ち切られており、引き続き、JICAボランティアによる番組制作などの支援が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ラジオ局スタッフと協力して以下の業務を行う。 ① 編集、番組構成などの技術的支援を行い番組の質を高める。 ② ラジオ局の組織強化、適正な運営のために助言を行うとともに、運営資金を確保するためのアイデアを提供する。 ③ 放送機器の保守管理、可能であれば修理に関するアドバイスを行う。 その他、番組制作にかかる質の向上に必要な支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 送信機300w1台/200w2台、コンソール1台、CDプレーヤー1台、受信機1台、マイク2本、ヘッドホン3個、ボイスレコーダー1個、パソコン3台、電圧安定器1台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ラジオ局長: 女性・50代 アニメーター: 11名、男性、女性、20～50代			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 関係者への技術的指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C101)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望期間	派遣希望時期
ウガンダ	稲作栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 日から
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立半乾燥資源研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セレレ県セレレ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 北東 方向 400 Km 主要都市(ソロティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・畜産・水産省によって1950年代に設立された農業試験・技術普及・研修の機能を兼ね備えた農業試験場。研究者18名、スタッフを含むと約50名。JICAは2004年6月からウガンダに稲作栽培に関する個別専門家を継続的に派遣し、現在はネリカ米の普及を含む「コメ振興プロジェクト」(2011年～2016年)を実施中である。JICAは配属先である農業試験場と協力をし、ウガンダ北東部の農業指導者への訓練や農業従事者への研修を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブ・サハラアフリカの米生産を2018年までに倍増させることを目標に掲げ、一層の稲作普及が求められている。JICAは2011年より「コメ振興プロジェクト」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。配属先は周辺の農業従事者向けに様々な研修を実施しており、セレレ県周辺における稲作にも興味を示している。しかしながらまだコメ農家の技術には改善の余地があり、適正な栽培方法の指導が求められることから、ボランティアの継続要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 研究所内でのプロジェクトと連携した稲作に関する各種試験の実施。 ② 近隣農家との協力による農家圃場での実証試験の実施。 ③ コメ振興に関わるボランティアや活動地域の農業普及員とともに、稲作栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 試験・実験機材一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 研究所長: 女性(40～50代) 1名 稲作試験に関わる研究員: 1名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 栽培試験等を行うため ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
	地域概況 気候(常初夏気候) 気温(15～30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 560 - 14- A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	稲作栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省 2) 配属先名 (日本語) グランポボ村落開発支所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 グランポボ JICA事務所の所在地(コトヌー)から 西 方向 85 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 グランポボ村落開発支所は、モノ・クッフオ県地域農業促進センターが管轄する部署の一つで1970年に設立。グランポボ地区内の農業促進と地域発展を支援する組織である。具体的には、地域内の農業、畜産、水産(養殖)の促進と技術向上支援、農作物等の生産に関する監督、管理、行政手続等を行っている。現在、JV1名(食用作物・稲作栽培)が活動中。更に、コミュニティ開発JV1名を派遣予定である。また、水産担当の同僚が2013年度の本邦研修に参加した実績がある。グランポボ村落開発支所の予算は、モノ・クッフオ県地域農業促進センターに包括されており独自の予算はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 グランポボ市は海岸線に位置する人口約4万人の地方市である。海岸沿いにはホテルが立ち並ぶ穏やかなリゾート地でもある。モノ県に属する同市の面積は約290Km ² 、7つの行政区分を管轄する。同村落開発支所は、漁業、農業に従事する約6千名を対象に専門技官等が配置され、技術指導等を行っている。農民のほとんどが小規模農業を営んでおり、同時期に同じ収穫物が取引されるため、収入は不安定である。主となる農作物は穀物(稲・トウモロコシ等)と芋類を含む野菜類である。稲作専門農家はない。ベナン国は米生産量が不足しており、輸入に頼っている現状がある。前任者となるJV(食用作物・稲作栽培)が現在活動中。害虫対策、栽培時期のアドバイス等を通して、稲作と野菜栽培の普及、生産物の保存、加工食品の普及を目指して活動している。安全性が高くかつ安定した農業生産を目標にするとともに、収入向上に貢献するJVの継続活動が期待されている。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 地域内の農家を巡回し、稲作栽培に関心を持つ農家の件数を増やし、稲作栽培の普及を行う。 2. 田植えをせずに田んぼに種まきを行う農家もある。害虫対策、種まきや田植えの適切な時期等のアドバイスを行い、収穫高の向上を目指した支援を行う。稲作栽培を行わない時期には、野菜等他の作物への栽培支援に協力する。 3. 活動状況を報告するとともに支所内の同僚とともに、現状確認、課題とその対応策を共有する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所内執務席				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター(男性 30歳代 経験10年) 専門技術技官 10名、アドバイザー 10 名(女性・男性20歳代～50歳代) 地域農民		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) ()理由: 専門的な知識が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 [] 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	稲作栽培			26 / 3	年 月 から
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) キレヘ郡庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県キレヘ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 東部県7郡の1つであるキレヘ郡は東部県の最南端に位置し、12個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約29万人を数える。タンザニアとの国境があり、物流の行き来も多い交通の要所である。郡庁は教育・人材・保健・農業など8つの課で構成され、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 キレヘ郡は北西にあるのンゴマ郡との郡境周辺に大規模な湿地帯を有し、稲作が盛んな地域の一つである。稲作関連の大規模な共同組合も存在し、収量の増加・品質の改善をめざし、郡の農業技官が組合を巡回し、技術的サポートを提供している。しかし郡庁では人手が不足しており、すべての農家・組合の状況を把握できていない状態である。農民の栽培技術は未だ低く、種の選択・植え方・移植・病虫害・施肥の方法・タイミング等の知識も少ないため、サポートが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同郡の稲作共同組合に属する農家を訪問、技術的サポートを行う 2.郡庁の農業技官に現状報告を行う 3.協同組合への運営サポート				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所(椅子・机)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡庁農業技官 各セクターの農業技官 共同組合の農業技官			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 同僚と同等以上 ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 実践による指導力が必要 理由:			6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
特記事項	稲作がおこなわれている地域までは公共バスを使用し、最寄のバス停から徒歩(2~3キロ)で訪問する地域も多い。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 006 - 14- A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	野菜栽培			26 / 3	26 / 4	年 月 から
				27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省					
	2) 配属先名 (日本語) バンタイン県農業局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スラウェシ州バンタイン県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北東 方向 1400 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 南スラウェシ州南部に位置するバンタイン県は州内で最も小さい県で、人口18万人、その75%が農業に従事しており、県収入のほとんどを農産物が占めている。県農業局は、競争力があり、持続可能で環境に優しいアグリビジネス・システムの開発による農家の収入向上を目指しており、このために資源(土地及び水)の利用の最適化、農産物の生産性改善、川上産業(特に種苗場等)の開発等に力を入れている。県農業局の年間予算は計約3億6,000万円(国家予算7,000万円、州予算1億1,000万円、県予算1億5,000万円、特別予算3,000万円)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バンタイン県では従来、ジャガイモ、トマト、人参、キャベツ等の野菜が栽培されてきたが、今般新たに里芋を導入し、里芋は輸出を含めた新たな収入源として期待されている。現在派遣されているJVも里芋の品質改善のために尽力し、バンタイン県における里芋の品質は改善してきているが、現状では、輸出可能なスタンダードに達してはならず、また十分な生産量も確保されていない。このため、県農業局では、引き続き里芋の品質向上及び生産量増加のための技術指導をできる人材を求めて今回、JV の後任を要請することとなった。JVにはさらに、高地野菜(キャベツ、ポテト、人参、大根、チコリ、にら等)の栽培に関する技術指導を行うことも求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・農家に対し、主に里芋の品質改善及び生産量増加のための技術指導(栽培、収穫、ポストハーベスト)を行う。 ・高地野菜(キャベツ、ポテト、人参、大根、チコリ、にら等)の栽培に関して農家に技術指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的な農機具					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:男性3人(いずれも30歳代、大卒)。 活動対象者:農家(40歳代の農家が多い)。			5) 活動使用言語 (インドネシア語)		
				6) 生活使用言語 (インドネシア語)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 支援対象が男性農家であるため ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な指導が必要のため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
				気候(熱帯雨林気候) 気温(18~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26年 1月 10日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
フィリピン	野菜栽培			26 / 4	27 / 1
年 月 日から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) アンティケ州トピマス・フォーニエル町役場農業事務所 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 アンティケ州トピマス・フォーニエル町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 430 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 トピマス・フォーニエル町はアンティケ州の南端に位置し、海岸線を多く有する人口約3万人の町。50の村(バラングイ)から成る。町役場の年間予算約1億5千万円の規模。配属先となる農業事務所は、正職員6名臨時職員6名の計12名が配置されており、地域の農民/漁民に対して各種サービスを提供している。野菜栽培分野でのサービスにおいては農民に対する野菜種子の配布と生産技術指導、研修の提供などが主たる業務。外国からの援助は、2013年 まで海洋資源管理分野の米国ピースコーが同じ農業事務所に派遣されていたが現在は無し。				
要請概要	1) 要請理由・背景 トピマス・フォーニエル町の農業は米生産が主体であり、現在、野菜栽培はあまり盛んではない。このため、町内に流通している野菜の多くは町外から入ってきており、町民は地元で生産されたものよりも高値で鮮度も悪い野菜を消費しているのが現状。配属先では、この現状にかんがみ、農家の収入向上と町民への安価で新鮮な野菜の供給を目指し、現在、野菜生産拡大プロジェクトを2008年から開始しており、2017年までに町内の野菜生産を50%増やすことを目標に掲げている。その実現のためには、野菜生産農家組織の形成とその組織強化、農民に対する技術研修やセミナーの提供、デモファームの設置等による普及活動などを実施していく必要があるが、農業事務所職員がこれらの活動を効果的/効率的に実施するための技術/知識の不足、農民の保守的な考え方等が野菜栽培普及の妨げになっている。このため、隊員による支援が求められた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 野菜栽培農家組織の形成、組織強化を支援する。 ② 野菜栽培農家組織に対する技術研修/セミナーの実施を支援する。 ③ 野菜栽培普及のためのデモファームの設置と運営管理の支援、普及用パンフレット等の作成を支援する。 ④ 有機農業を紹介するため有機農業デモファームの設置、有機肥料の生産に係る技術的助言を行う。(但し、配属先は有機農業を全面的に普及しようという考えでは無く、導入できる範囲での普及を行う考え)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 有機肥料生産のためのシュレッダー。配属先敷地内に育苗場あり。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業事務所長:女性 50代 同僚:農業技師5名 男性1名、女性4名 30~60代(このうち30代男性1名、50代女性1名がJVの主たる同僚となる予定) その他農業事務所には6名の臨時職員が勤務。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (農学)理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) ()理由: 栽培技術に係る指導が必要ため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(26~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 012 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
1)受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局					
2)配属先名 (日本語) アンティケ州サンレミギオ町役場農業事務所		<input type="radio"/> NGO			
3)任地 アンティケ州サンレミギオ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 450 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
4)配属先の規模・事業内容 サンレミギオ町はアンティケ州南部の内陸に位置する人口約3万人の町。45の村(バランガイ)から成る。町役場は職員数160名程度、年間予算約1億9千万円。配属先となる農業事務所は、正職員4名臨時職員2名の計6名が配置されており、農家の生計向上を目的とし、農家に対する日常的技術指導、農民組織の強化支援、各種研修の実施等のサービスを提供している。近年は特に有機農業の推進に前向きな姿勢を見せており、有機農業推進プロジェクトの年間予算約50万円。外国からの援助はこれまで受けておらず、海外ボランティア受入実績無し。					
1)要請理由・背景 フィリピン政府は2010年に有機農業法を制定し、国家として有機農業の推進に取り組んでいる。サンレミギオ町では、低地と1000m程度の高地を町内に有する地理的特徴を活かし、特に高地における野菜栽培が盛んであるが、有機農業法に沿って今後有機農業を推進していく計画があり、低地の米栽培では減農薬を目指したファーマーズフィールドスクールの実施や技術の農家間普及を目指したLocalFarmerTechnicianの指定等を開始した。しかしながら、活動は始まったばかりであり、有機農業技術及びその普及についての十分な知識/技術を持つ人材がおらず、今後の有機農業推進の支援を求めて隊員が要請された。なお同町では、現在標高1000m近い高地の6村、低地の4村をターゲットに有機農業推進を計画しており、高地では結球野菜(レタス、キャベツ)、人参等が、低地ではトマト、オクラ、空芯菜、ニガウリ等が主要作物。					
2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 有機野菜栽培技術(低地及び高地)を農家に紹介し、その導入を促進する。 ② 有機肥料生産技術の普及に係る支援を行う。なお、現在実施されているのはミミズを利用したバーミコンポスト技術 ③ 農民に対する有機農業関連研修/セミナー実施を支援する。(ファーマーズフィールドスクール含む) ④ 有機複合農業の推進を支援する。					
3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター。基本的な農具。					
4)配属先同僚及び活動対象者 農業事務所長:男性 50代 同僚:農業技師:女性3名 30~60代 その他臨時職員:男性2名 30代				5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (農学)理由:同僚とのバランス ・経歴 ()理由: ・ 有機農業の経験 理由:有機農業の技術指導が主活動				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯雨林気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 012 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) アンティケ州サンホセ・デ・ブエナビスタ町役場農業事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンティケ州サンホセ・デ・ブエナビスタ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 430 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンホセデブエナビスタ町はアンティケ州南部の海際に位置するアンティケ州の州都。人口約5万8千人。28の村(バランガイ)から成る。町役場の予算規模は年間3億円程度。配属先となる農業事務所は、正職員5名臨時職員10名の計15名が配置されており、農民/漁民の生計向上を目的とし、農業開発計画の立案、農業技術の開発と農家に対する日常的技術指導、技術の普及、病虫害防除、各種研修の実施等のサービスを提供している。近年は特に有機農業の推進に積極的であり、複合有機農業のモデルファーム兼研修所を町内に設置している。外国からの援助は、海洋資源管理分野の米国ピースコーが同じ農業事務所で開催活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 フィリピン政府は2010年に有機農業法を制定し国家として有機農業の推進に取り組んでいる。同市は、特に有機農業に対する取組が積極的であり、2011年に市内に本格的な有機農業のモデルファーム兼研修所を設立し、米、野菜、果樹、ハーブ、きのこ、養鶏、養豚、淡水魚養殖等を組み合わせた循環型有機複合農業を実践し、町内における有機農業普及の拠点としている。町としては将来的に全農家の75%が有機農業に取り組むことを目標としており、現在モデルファームの機能充実とともに、農家への普及機能の強化が課題である。このため、主にモデルファームに対する新たな有機農業技術の導入及び農家に対する有機農業啓蒙に対する支援を求めてJVの要請となった。モデルファームでの野菜栽培については現在施設栽培(防虫ネットと寒冷紗を利用したハウス)に取り組んでおり、施設を利用した有機野菜栽培を先進農家に普及することも視野に入れている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① モデルファームに有機農業に係る新たな技術を導入する。 ② 有機野菜の施設(防虫ネット及び寒冷紗を利用したハウス)栽培技術に係る助言を行う。 ③ 周辺農家の有機農業への興味を増進する啓蒙活動に協力する。 ④ 有機農業に取り組む農民組織の形成支援と農家に対する技術支援を行う。 ⑤ モデルファームにおいて農家や学生に対する有機農業に係る研修やワークショップの実施を支援する。 ⑥ モデルファームの運営管理についてのモニタリングを実施し、運営の改善に係る助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シュレッダー、ハンドトラクター、もみ殻燻炭製造機器、防虫ネットと寒冷紗を利用したハウス、育苗場、農民研修施設等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業事務所長: 男性 50代 モデルファーム担当職員8名: 男性4名、女性4名 20~50代(このうちJVの主たる同僚は農業技師の男性1名 50代、女性1名 40代となる予定) 農業事務所にはその他6名の職員が勤務。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) (農学) 理由: 同僚とのバランス ・経歴 () 理由: ・ 有機農業の経験 理由: 有機農業の技術指導が主活動			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 012 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
フィリピン	野菜栽培		<input checked="" type="radio"/> 26 / 4 <input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) アンティケ大学ハムティック校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンティケ州ハムティック町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 440 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アンティケ大学は、アンティケ州の高等教育を担う自然科学、工学、看護学、文学等各種学部を備えている総合大学。州内に5つのキャンパスを持ち、ハムティック校は37haの敷地に農学系の3ユニット(資源生産、研究普及、教務)が中心となるキャンパスで、農学系ユニット年間予算5,500万円程度、学生数220名程度、職員数41名の規模。JVは資源生産ユニットに配属予定。5年程度前から有機高付加価値野菜生産事業に取り組んでおり、事業予算年間35万円程度。海外からの支援は、2008年から畜産部門の韓国KOICAボランティアによる支援が入っており、現在2代目のボランティアによる支援が継続中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 フィリピン政府は2010年に有機農業法を制定し国家として有機農業の推進に取り組んでいる。配属先は高等教育機関であるが、教育を中心としつつも技術開発・研究とその普及の役割も担っており、地域における有機農業技術の普及の中核としての機能が期待されている。具体的には有機肥料生産技術、高品質有機野菜の通年栽培等において技術を確立することを目標としており、その取り組みを開始しているものの、有機農業に関して専門性のある人材が学内に乏しいことから、JVによる支援が求められた。なお、アンティケ州においては有機農業への取組が比較的盛んであり、ハムティック町周辺の複数の町の町役場農業事務所から有機農業に係る技術支援を求めてJVの要請が上がっていることから、これらのJVと連携しての活動も見込まれる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 有機野菜栽培のデモファームの運営管理を支援する(デモファームは学内の圃場の他、標高が高い隣町のサンレミギオ市に大学が所有する農場にも開設する可能性あり) ② 学生、農民に対する有機農業関連研修や実習の支援を行う。 ③ 高品質有機野菜の通年施設栽培についての試験/研究を支援する。(学内に点滴灌漑施設を備えた防虫ネットと寒冷紗を利用したハウスあり) ④ 有機肥料生産技術普及のための生産技術確立を支援する。 ⑤ 周辺農家等に有機野菜栽培に係る技術支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 点滴灌漑施設を備えた防虫ネットと寒冷紗を利用したハウス、ハンドトラクター、スプレーヤー、シュレッダー等。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 キャンパスダイレクター:男性 40代 博士号 同僚:女性1名 50代 学士(農業教育) 野菜生産事業責任者 男性1名 30代 農場管理			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 大学での活動となるため ・経歴 () () 理由: ・ 有機農業の経験 理由: 有機農業の技術指導が主活動			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 012 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) アクラン州立大学農林環境学部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アクラン州バンガ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 370 Km 主要都市(カリボ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アクラン州立大学は、アクラン州の高等教育を担う農林環境学、獣医学、工学、教育学、文学等各種学部を備えている総合大学。州内に5つのキャンパスを持ち、バンガ町にあるメインキャンパスは62haの広大な土地に農林環境学部を中心に農業畜産系学部が集まっている。大学全体予算は年間約5億円。農林環境学部予算は年間 3億4千万円程度。学生数 320名、職員数57名の規模。外国の援助は米国政府からの資機材援助を受けた経緯があるほか、1970年後半から1980年前半にかけては2名のJVが前身であるアクラン農科大学に派遣されていた。現在は家畜衛生部門で韓国KOICAボランティアが1名活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 フィリピン政府は2010年に有機農業法を制定し国家として有機農業の推進に取り組んでいる。配属先は高等教育機関であるが、教育を中心としつつも技術開発・研究とその普及の役割も担うのがフィリピンの地方大学の特徴であり、配属先にも地域における有機農業技術の普及の中核としての機能が期待されている。特にアクラン州は、フィリピン有数の観光地ボラカイ島を有し多くの観光客の訪問があるため、高付加価値の有機野菜の需要が期待できる環境にもかかわらず、有機野菜栽培はほとんど進んでいない。このため、配属先では有機野菜栽培に係る学生への指導と周辺農家への技術普及に取り組む意向が強いが、有機野菜栽培に係る十分な知識と技術を持った人材が学内に乏しく、アイデアを実行に移せていないのが現状。同大学には過去に農業畜産分野のJVが活動しその貢献が評価されている経緯もあり、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 家畜糞尿や農場から出る残渣を利用した有機肥料の生産技術に係るセミナー、実習を行う。 ② 有機肥料を利用した野菜栽培に係るデモファームを学内に設置し、その運営管理を行う(特に家畜糞尿を有効利用した循環型農業推進の意識が強い)。 ③ 上記デモファームを拠点に学生に対する実習/技術指導を行う他、周辺農家に対し有機栽培による野菜生産を普及し、また農家に出向いての技術的支援も行う。 ④ デモファームで栽培した有機野菜を市場に供給し、有機野菜のマーケットに係る調査/実態把握を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハンドトラクター、その他基本的農機具。動力を利用した農業機械は無い。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 農林環境学部長:50代 女性 主たる同僚:40代女性 博士号 有機農業専門、50代女性 博士号 養鶏専門 指導対象となる学生:75名程度			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:大学での活動となるため ・経歴 ()理由: ・ 有機農業の経験 理由:有機農業の技術指導が主活動			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
スーパー台風の影響で一時的に電気・水が不安定となっているが、以前は安定した供給があった。赴任する頃には、完全に復旧予定であるため「安定」としている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26年 1月 10日

要請番号(JL 012 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	野菜栽培			26 / 4	27 / 1
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2)配属先名 (日本語) アクラン州リバカオ町役場農業事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 アクラン州リバカオ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 350 Km 主要都市(カリボ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 リバカオ町はアクラン州内陸の山間地に位置する人口約2万8千人の町。町役場の年間予算約1億7千万円、職員数約90名の規模。配属先の農業事務所には3名の正規職員がおり、農民の生計の向上を目指した技術指導、研修の実施等の各種農業技術サービスを行っているが、特に標高が高く(役場の位置する中心地で標高約800m。最も高い山は2150mに達する)比較的涼しい地域が多い地理的特徴を活かした野菜栽培、及び有機農業の推進に力を入れている。農業事務所の事業予算は年間50万円程度。海外からの援助は特に受けておらず、海外ボランティアの受け入れ実績無し。				
要請概要	1)要請理由・背景 同町は、内陸の山間地であるため交通のアクセスが良くない一方、高地で涼しい気候を活かして高品質の有機野菜栽培を実践し、アクラン州の有名な観光地であるボラカイ島等をターゲットに販売していく構想を持っている。有機野菜栽培の普及の取組として、農民を対象としたファーマーズフィールドスクール等の研修も実践するなどしているが、職員の有機農業に係る知識/技術が十分では無く、また、高地に適した高付加価値が期待できる野菜の導入と有機栽培技術の確立が課題であると認識している。一方、2013年11月のスーパー台風の影響により同町は大きな被害を受け、農業部門でもコナツ、マニラ麻等が壊滅的打撃を受け農民が収入減を断たれる事態となっている。このため、特に短期間の収穫/収入が見込まれる野菜栽培の重要性が、農家の自家消費の意味も含めてより一層増しており、JVによる支援が求められた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 有機高付加価値野菜栽培の推進に係り、同僚の支援を行う。 ② 高地において栽培可能性のある野菜について栽培試験を実施し、地域への普及の可能性を検討する。 ③ 農民に対する野菜栽培技術の研修やセミナーの実施を支援する。特に、台風災害を受けて収入減を絶たれた農家に対し少ない資金投入で短期に利益を上げられる野菜栽培の導入を推進する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等事務機器。スプレーヤー、鍬等基本的農具。				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 農業事務所長:女性 50代 その他職員:農業技師2名(男性1名 30代、女性1名40代)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (農学)理由:同僚とのバランス ・経験 ()理由: ・ 有機農業の経験 理由:有機農業の技術指導が主活動			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(21~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	スーパー台風の影響で一時的に電気・水が不安定となっているが、以前は安定した供給があった。赴任する頃には、完全に復旧予定であるため「安定」としている。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 4
フィリピン	野菜栽培			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2)配属先名 (日本語) ディオス マバロス ポ 基金				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 アルバイ州ダラガ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(レガスピ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は2007年に恵まれない子供に対する人道的支援を目的に設立されたNGO。名前のディオス マバロス ポは“ありがとう”を意味する。保健部、栄養部、教育部の3部門をもち、栄養部では栄養失調の子供たちに対する食料支援対策、保健部では口蓋裂の子供への手術機会の提供、教育部では食糧安全保障プログラムとして子供及び親に正しい栄養摂取の重要性を教えるとともに、学校/家庭での有機肥料を利用した菜園作りや薬用植物栽培の推進などを行っている。地域の地方自治体や国際NGO等の事業の実施請負機関としても機能する、地域において影響力の大きいNGOである。				
要請概要	1)要請理由・背景 配属先は、設立当時から栄養失調の子供に対する食料の直接支援事業を実施してきたが、特に栄養の重要性について学校等で子供とその両親に対して教育する場を提供することでより実効性/持続性のある食料安全保障事業の実施に踏み出すため教育部を設置した経緯がある。その一環として家庭菜園普及活動を実施しており、特に有機肥料を利用した安全な作物づくりを推進している。配属先代表者が、地域で開催されたJICA技術協力プロジェクトのセミナーに出席したおり、近隣地域のNGOで活動するJV(野菜栽培)と出会う機会があり、同JVの推進していた高倉式コンポスト技術を知ったことがきっかけとなって、当該技術の地域での普及を配属先の教育部の活動として取り入れた。同JVの支援が高く評価されたこともあり、有機肥料生産推進支援と、生産された有機肥料を利用した野菜栽培及び薬用植物栽培の普及支援のため今回の要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①有機肥料の生産及び利用に係る技術的支援を行う。 ②有機肥料の生産及び利用普及のためのマニュアルやビデオ作成、及びセミナーやワークショップの実施を支援する。 ③学校及び家庭における有機野菜栽培及びハーブ/薬用植物栽培の普及活動とそれらの栽培に係る技術的支援を行う。 ④有機野菜栽培及びハーブ/薬用植物栽培普及のためのデモファームの運営管理を支援する。 なお、現在有機肥料は高倉式コンポストを推進。ハーブ/薬用植物は、ペパーミント、ハネセンナ、スナゴショウ、フクマンギ等。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、プロジェクター等事務機器。農作業用具は一通りそろっているが、動力を利用する農機は無い。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 代表理事:60代女性(本NGO創設者) 教育部:農業技術者1名、30代男性。栄養指導者1名、看護師2名、いずれも20代女性。 活動対象者:地域住民/農家及び児童/生徒		5)活動使用言語 (英語)		
		6)生活使用言語 (その他)			
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・有機農業経験 理由:経験に基づいた指導が必要			<input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 026 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・雇用国務長官府				
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティ開発センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 バウカウ JICA事務所の所在地(ディリ、ファロール)から 東 方向 110 Km 主要都市(バウカウ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバウカウ県を中心として、地元産品の生産者グループを対象に、トレーニングや食品加工機材などの供与、活動のモニタリングを通じて、地域経済の発展を支援している。11の生産者グループのうち、3つは農作物生産(トマト、パイナップル、イネなど)を行い、8つは女性グループで、トマトソース、フルーツジャム、ココナッツ油などの地元産品の加工と販売を行っている。商品はバウカウ及び首都ディリのスーパーや小売店で販売されている。配属先敷地内では、野菜、果樹の有機栽培また養蚕を試験的に行っている。フランス、イギリス、イタリアなどのカトリック系NGOから財政支援を受けている。年間予算は、約US\$170,000。				
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール国では、農業以外の産業がまだ発展しておらず、高い失業率は国造りを進める上で大きな課題となっている。農業は全国的に行われているが、自給自足的な要素が強く、栽培技術には改善の余地がある。配属先では、既に生産者グループに対して野菜栽培技術の指導などを行っているが、より質の高い指導ができるよう、苗作りから収穫まで一連の栽培活動をサポートすることが必要となっている。生産者グループの自立と地域住民の収入向上を目指し、配属先の活動に貢献する意欲を持った隊員が求められている。配属先の農地(3-4ha)では、コンポストを取入れ、トマト、ナス、レタス、ニンジン、チリ、タマネギ、葉菜類、豆類などを栽培している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1)同僚たちと協力して、生産者グループへ野菜栽培の指導を行う (2)コンポストを使用した有機栽培方法の確立を目指す (3)同僚たちと協力して、生産者グループに向けた野菜栽培指導のマニュアルを作成したり、トレーニングのためのカリキュラムを作ったりする				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、イス、コンピュータ、カメラ、生産者グループ訪問のための配属先車両				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員数:25名 野菜栽培トレーナー① 30歳代男性、大卒、経験年数10年 野菜栽培トレーナー② 20歳代男性、大卒、経験年数10年 その他 生産グループメンバー複数			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・ 農業の知識と経験を有すること 理由:活動上必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(23~32 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	・実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	野菜栽培				26 / 4
					27 / 1
					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) クアンニン省人民委員会 2) 配属先名 (日本語) 農業農村開発局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クアンニン省ハロン市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 東 方向 170 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同局は、農林水産業振興、灌漑施設の維持管理、農村開発、農林水産物の生産から市場までの管理と、農林水産物の安全性に関するモニタリングと改善施策の提案・実施を行っている。 ボランティアは同局の中で、農林水産業普及センターにおいて活動を行うこととなる。同センターは総務課、技術移転課、啓発課、研修課の4課から成り、啓発や研修等を通じた、農家等の関係者への技術・知識の普及を主な業務としている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では年々高まる農産物の需要と作物の栽培規模の拡大に伴い、農薬や化学肥料等の使用量が増大し、農産物の安全性確保が課題となっている。安全性の高い作物栽培に関する知識と技術を農家へ指導することが最重要課題であり、同省人民委員会や配属先が中心となって、適切な農薬の使用による野菜栽培への取組を実施してきているが、まだ十分な成果が得られていない。要因としては農家の知識不足が挙げられるが、一方で、配属先の持つ技術と知識を十分に農家に対して指導・普及できていない現状がある。この点を配属先としても課題と考えており、農家への支援を充実させることを目的とした本件要請が提出された。ボランティアは農薬の使用方法や病虫害防除等に関する知識を有し、効果的な普及・啓発活動を支援できることが期待されている。なお野菜の種類の例として、かぼちゃ、トマト、きゅうり、キャベツ・空芯菜等の葉菜類がある。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・農家を対象とした安全な野菜栽培技術の普及活動を支援する。特に農薬の適切な使用方法や病虫害防除に関しての支援を行う。 ・上述支援内容の定着・普及のため、農家を巡回し、モニタリングを行う。 ・現行の安全性の高い野菜栽培モデル作り等への改善支援・助言等を行う。 ・農家や配属先同僚に対し、日本の野菜栽培に関する技術・知識・経験を共有する。 ・配属先が取り組む、農薬を適正に用いた安全性の高い野菜栽培に関する啓発活動等の取り組みを支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンターなどの一般事務機器 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター長(男性/50代前半/農学大卒/業務経験25年) ・副センター長(女性/50代後半/農学修士/業務経験28年) ・センター職員5名(男性3名、女性2名/20代～50代/学士) ・農家や村における普及員(農業・水産) ・ほか、農家などの関係者 5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:活動上専門性が必要 ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:普及に関する業務を行うため ・ 病虫害予防・農業の知識 理由:業務上必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 2) 配属先名 (日本語) ボルガン県農業職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルガン県ボルガン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 430 Km 主要都市(エルデネト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2010年創立の農業専門の職業訓練校。年間予算は2千7百万円程度。現在、野菜・果樹栽培、畜産、乳製品加工、農業機械等9つのコースがある。中学卒業者が対象の2.5年コースと高校卒業以上の方が対象の1年コースがあり、生徒約300名、教師18名、職員22名が在籍する。2012年に野菜・果樹栽培コースが開講、乳製品加工場での製造・販売を開始、体育館が新設される等、活発な学校運営がなされている。授業料、食費、寮費は国から免除される。日本のNGO(OISCA)が本邦への農業研修生の招聘を行った事があるが、ボランティアの受入れ経験はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボルガン県には同国最長のオルホン川が流れているため、土壌は黒土で農産物栽培に適している。県内ではじゃがいも、人参、キャベツ等の栽培が盛んで牛、馬、羊、ヤギ等の家畜も多く、国から農業分野での成長が期待されている地域である。野菜・果樹栽培コースでは、2.5年コースに25名、1年コースに15名の生徒、学生が在籍し、美味しく安全な食物を消費者に提供できる様、座学、実習を通して日々、学習している。また、同校では生徒に衛生的、安全に作業に従事するための知識を学ばせたいと考えている。そのための知識と経験が必要だが、比較的若い教師が多く経験が不足しており、同分野で経験のあるJVが要請された。農業機器の安全な使い方の指導も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 優良な作物を育成するため、栽培実習で指導する。(5月～9月) ② 発芽、育苗、土壌、害虫対策等の授業を受け持ち、作物の品質向上をめざす。(10月～4月) ③ 農作業に伴う安全・衛生指導、労働基準、農業機器の安全な使い方等の講習をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小型トラクター、ビニールハウス、野菜パッケージ用梱包機等 4) 配属先同僚及び活動対象者 野菜コース教師2名(経験3年程度、男女、20代) 農業コース教師4名(経験3～5年、男女、20～30代) 対象生徒65名(男女、10～40代) 5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高卒) (農学)理由: 専門的な知識・経験を要する ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30～30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	夏期に数週間に及ぶ農業実習がコースに組み込まれており、その間はテント生活やホームステイとなり、シャワー等が使えない生活環境となる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 060 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ネパール	野菜栽培					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 2) 配属先名 (日本語) カトマンズ郡農業開発事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カトマンズ JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はネパール政府農業局の普及拠点として郡に配置されている農業開発事務所。年間予算は1500万円である。同事務所は管轄地域の農民に対して農業普及、農業技術サポート、病虫害対策、研修及び種子の配布等を行っている。現在は3代目コミュニティ開発ボランティアが派遣されており、有機栽培の普及に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の位置するカトマンズでは近郊農業が盛んであり、園芸作物の需要が増加している。しかしながら管轄地域の農家は農薬や肥料に対する知識が十分でなく、農薬の過剰散布や不適切使用、過度の作付による土壌の劣化が見られる。そのような状況を改善するため配属先では有機栽培促進の必要性を認識しているものの、適切な知識を持った人材がいないため、有機栽培における知識と経験を有したボランティアの要請に至った。活動先は配属先傘下の支所となる予定であり、同配属先に派遣されているコミュニティ開発ボランティアとの連携が求められている。前任者は有機肥料の研修、農作物の販売強化に取り組んだ。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.有機栽培技術の普及 2.端境期作物栽培におけるサポート 3.上記における日本の技術の紹介 4.販路開拓、日本柿・梨の販売支援等 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。 4) 配属先同僚及び活動対象者 所長(40代、男性) 技官、技官補、(野菜、果樹、植物病理、農業普及等20~50代)10名 5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 学歴社会であるため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 ・ 有機栽培の経験 理由: 経験に基づいた指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 060 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代日	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農業開発省				
	2)配属先名 (日本語) ドラカ郡農業開発事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ドラカ郡チャリコット JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北東 方向 130 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先はネパール政府農業局の普及拠点としてドラカ郡に配置されている農業開発事務所で、当配属先配属年間予算は1,190万円である。同事務所は4つの支所を通じて管轄内農家に対して農業技術サポート、病虫害対策、研修、種子の配布等を行っている。活動地は1,900mの高地に位置しているジャガイモの栽培が盛んな地域である。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先は管轄内農家に対し高地の利点を活かしたビニールハウスによる園芸作物栽培の普及を通じて農家の現金収入向上をめざしている。また、高地の特性を活かし出荷時期をずらし、付加価値をつけた作物の生産、普及、販路開拓を検討しているが、これらにつき十分な知識がないため、ボランティアの要請に至った。また病虫害対策やその他作物栽培上で起こる問題の解決、通常業務である農家巡回、モニタリングの改善も求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.園芸作物のビニールハウス栽培、端境期野菜の導入及び普及 2.上記及び病虫害対策等における研修の計画及び実施 3.農業普及、その他プログラム策定の補助 4.農家巡回及びモニタリング				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4)配属先同僚及び活動対象者 所長(40代、男性) 技官、技官補(野菜、果樹、植物病理、農業普及等20代~50代 男性)22名 他スタッフ(20~40代 男女)11名			5)活動使用言語 (ネパール語) 6)生活使用言語 (ネパール語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:学歴社会であるため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:実践的な指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは前年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 060 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
氏名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
27 / 1						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 2) 配属先名 (日本語) 中央種子センター、ニガレ農場 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シンドバルチヨーク郡ニガレ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 東 方向 110 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都にある中央種子センターの圃場の1つである。標高2,300メートルに位置するこの圃場は高地の利点を活かし、ジャガイモの種子栽培、研究、有機栽培、園芸作物の実証栽培を行っている。また並行して、農家への技術支援、病虫害対策、研修等を行っている。当配属先配賦年間予算は500万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は敷地内の圃場でジャガイモの研究及び種子生産を行っているが、同時に端境期野菜、園芸作物の実証栽培にも取り組んでいる。配属先周辺は高地であり、農家がビニールハウス栽培技術を習得することで現金収入の向上が図れると配属先は考えている。また、高地の特性を活かした園芸作物の導入、出荷時期をずらし、付加価値をつけた作物の生産、普及、販路開拓を検討しているが、これらにつき十分な知識がないため、ボランティアの要請に至った。他には病虫害に強い品質の高い作物を生産するための接木苗技術についてもボランティアからの技術移転を望んでいる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.高地でのビニールハウス栽培の普及 2.接木苗技術の指導及び普及 3.有機栽培の普及 4.上記活動内容における人材育成 5.端境期野菜に対するアドバイス及び普及 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 農場長兼技官(40代、男性) 技官(20~40代、男性)2名 技官補(20~40代 男性)3名 他スタッフ(20~40代 男女)3名 5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 学歴社会であるため ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 060 - 14- A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省				
	2) 配属先名 (日本語) バクタプール郡農業開発事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バクタプール郡バクタプール JICA事務所の所在地(ライトプール)から 東 方向 10 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 郡内に本部の他に6つのサービスセンターを持ち、郡内の農業普及事業、灌漑事業、種子配布、高付加価値穀物普及事業を実施している。年間予算は約1100万円で、郡内スタッフ数は32名。日本の柿、梨の普及を通して農民の収入向上をめざし、2007年7月まで実施されていたボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の対象エリアの1つとして、これまで数代にわたり野菜隊員が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 バクタプール地域は首都カトマンズに隣接しており、JICAが建設したバクタプール道路により首都へのアクセスが大幅に改善された地域である。配属先及び農家は市場のニーズに応えられる有機栽培の普及をめざしているが、有機栽培に関する十分な知識がないためJVの支援を求めている。前任のJVは有機施肥の作成及び有機栽培の普及、一村一品運動、日本の柿・梨販売における農家のサポートを行った。ボランティアには有機栽培技術の普及、市場開拓、一村一品運動などへの支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアには以下の活動が期待されている。 1.有機栽培の促進及び技術の普及 2.有機栽培作物の販売先開拓支援 3.減農薬、農薬の正確な知識の普及 4.日本の柿・梨販売支援 5.一村一品運動支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名(50代) 企画・計画、病虫害、果樹、普及員、普及員補、事務スタッフ等25名			5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒)(農学)理由:専門知識が必要なため ・経験()理由: ・ 有機栽培の経験 理由:有機栽培普及が求められる為			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 8 日

要請番号(JL 106 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省				
	2) 配属先名 (日本語) ヴィヴェカナンダ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナワイゾンバ JICA事務所の所在地(スパ市)から 北西 方向 190 Km 主要都市(ナンディ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1984年に設立された、インド系職業訓練校(生徒はフィジー人も多い)。ナンディより13km離れた農村部に位置している。家政、自動車整備、農業コースを有しており、貧困層を対象とした支援も行っている。2012年からは、農業コースを開始した。主に学業からドロップアウトした生徒を対象としている。全生徒数は150名で、併設されているスワミ・ヴィヴェカナンダ高校は930名の生徒が学んでいる。ヨーロッパ連合、ニュージーランド等の資金援助を受けている。自動車整備JVを3名派遣した経緯あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フィジーでは青年層の失業者が多く、10年前と比較して失業率が2倍に悪化したとの統計データも報告されている。教育省では職業訓練を推進、雇用促進・自営のためのスキルトレーニングを提供してきたが改善の兆しは見られず、農村部では雇用の機会が限られるため、人口流出の問題も起きている。よって、都市部で雇用を求めめるのではなく、農村に残り農業で生計を立てられるような職業訓練が求められている。フィジーの農業生産は大洋州内では比較的多様であるが、ニュージーランドやオーストラリアからの野菜・果物の輸入も多い。国内産の野菜の品種や質を改善し、より収入を上げられる農家の育成を目指し、ボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師3名とともに、以下の業務を担当する。 1.ヴィヴェカナンダ職業訓練校農業コースならびにスワミ・ヴィヴェカナンダ高校の農業科の生徒に対して、野菜栽培技術の指導を行う。農場は、土壌の問題から、スワミ・ヴィヴェカナンダ高校に併設している(ナンディから4kmの距離)。自家消費のためではなく、商品としての野菜栽培技術の指導が期待される。観光都市も近いので、高品質の野菜のニーズは高い。 2.水耕栽培の普及も実施中で、指導できれば、なお良い。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な農機具、温室、水耕栽培施設				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師4名(男性2名、女性2名:20代~30代:実務経験2~11年) 活動対象者は、ナワイゾンバ職業訓練校 生徒20名(フルタイム)ならびにスワミ・ヴィヴェカナンダ高校 生徒240名(選択科目としての農業)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (農学)理由:訓練校での指導に必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:実習での指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 106 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期						
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期					
フィジー	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 日 から				
			26 / 4							
			27 / 1							
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省									
	2) 配属先名 (日本語) ラトゥ・カンダブレブ中高等学校				<input type="radio"/> NGO					
	3) 任地 タイレブ JICA事務所の所在地(スバ市)から 北東 方向 60 Km 主要都市(スバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)									
	4) 配属先の規模・事業内容 1924年に設立された男子校で、多くの政治家を輩出し、ラグビーの名門校でもある。幹線道路から10kmほど外れた海沿いの丘の上に位置しており、自然に囲まれた環境。全生徒数は600人で、職業訓練も有している。職業訓練には農業コースのほかに、自動車整備、溶接、木工コースがあり、2学年制。同校の農業コースは、フィジー教育省の職業訓練規格に沿って運用されており、同校にてStage1、2を学び、Stage3～5は大学に編入して学ぶことができるシステムとなっている。過去、自動車整備JVが2代に渡り派遣された経緯がある。									
要請概要	1) 要請理由・背景 フィジーでは青年層の失業者が多く、10年前と比較して失業率が2倍に悪化したとの統計データも報告されている。教育省では職業訓練を推進、雇用促進・自営のためのスキルトレーニングを提供してきたが改善の兆しは見られず、農村部では雇用の機会に限られるため、人口流出の問題も起きている。よって、都市部で雇用を求めるのではなく、高校卒業後は地域に残り、農業で生計を立てられるような職業訓練が求められている。同校農業コースでは、講義と実習を組み合わせたトレーニングを提供しているが、より市場価値の高い野菜の栽培技術の指導のために要請に至った。									
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師4名とともに、以下の業務を担当する。 1. 農業コースYear1、2(高校2,3年生に相当)の生徒に対して、週3日の講義と週2日の実習を担当する。生徒数は2012年において、Year1が25名、Year2が12名。 2. 土曜日は、全校生徒の半分が参加する農業実習を担当する(2時間のみ)。 3. 農業実習では栽培される野菜の多様化、栽培の効率化を指導する。栽培された野菜を地域で販売することで収益を上げ、学校施設の改善や、給食で野菜を使うことも計画されている。									
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な農機具									
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師4名(男性:40代1名、30代2名、20代1名:実務経験1～15年) 活動対象者は、農業科の生徒37名、普通科の生徒300名(週1回のみ)			5) 活動使用言語 (英語)						
				6) 生活使用言語 (その他)						
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 (男性) 理由: 僻地のため ・ 学歴 (大卒) (農学) 理由: 高校での指導に必要 ・ 経験 () () 理由: ・ 実務経験 2年以上 理由: 実習での指導に必要			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)						
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要						
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。									
	<table border="1"> <tr> <td>現職教員特別参加制度</td> <td>春募集時のみ適用</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 可</td> <td>SVは前年対象外</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> 否</td> <td></td> </tr> </table>					現職教員特別参加制度	春募集時のみ適用	<input type="radio"/> 可	SVは前年対象外	<input checked="" type="radio"/> 否
現職教員特別参加制度	春募集時のみ適用									
<input type="radio"/> 可	SVは前年対象外									
<input checked="" type="radio"/> 否										

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 124 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) クワトコミュニティー専門学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 南東 方向 360 Km 主要都市(アロタウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系の3年制技術専門学校。教会では他にも乳児園と幼稚園の運営も行っている。2013年度の生徒数は151名(内寮生36名)、男女比は半々。木工・建築・観光・家政のコースが実施されている。12歳から受け入れており、中学・高校での学業不振により編入する生徒も多い。1年目は全コースの基礎を受講し、2~3年生で各コースに編入されていく。2006年開学で教員もボランティアであったが、2012年に学校として正式登録され、教師の雇用を進めている。年間予算はPGK 200,000(約920万円)で、学費に加えて教会メンバーからの寄付も募っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 国際援助機関や政府からの支援を受け、学校施設は整備されており、コンピュータ教室も開設予定で、40台のパソコンが準備されている。しかし、ボランティア教員による学校運営であったために、授業が開かれぬことも多く、運営が安定していなかった。正規学校となり、教員採用を進めているが有能な教員確保に苦慮している。学生の実家は農業や漁業などの第一次産業に従事しており、将来的に家業を継ぐことも多い。多雨な地域ではあるが、土が粘土質で痩せている地域で、農業の知識も乏しいため、十分な収穫が得られていない。野菜栽培に関しては、栽培計画から土壌改良、肥料の必要性や病虫害対策などの知識全般が不足している。肥料や農薬なども全てが輸入品であり、小作農には手が届かないため、身の回りの物を活用して改善できる農業の知識が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ①農業コースでの授業運営・授業改善のための助言 ②研修用農地の開墾、野菜類・陸稲などの栽培管理 ③土壌改善や肥料開発などの情報収集と試行(経験・知識は不要) 国内において、NGOの農業研修学校(OISCA)や各州農業局にJICAボランティアが派遣されており、技術的な相談などが可能である。また、現地に根差した農業を同NGOで受講することも検討可能。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、事務用品、共用パソコンなど。農機具は最低限しかなく、派遣後に学校側と相談して導入を進める。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教員 計8名で25-45才 ほとんどの教員は、大卒で本業の傍らで教鞭をとるボランティア。今後、正規教員として採用を進める。農業コースは、担当できる教員が不在となったため、追加採用する予定。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (高卒) (農学) 理由: 農業関連の学歴が必要 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	職員住宅に、他ボランティアと同居となる可能性がある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 130 - 14- A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	野菜栽培			26 / 3	26 / 4	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料・林業・水産省					
	2) 配属先名 (日本語) 農業省 エウア・オフィス				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 エウア島 JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 南東 方向 50 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 農業省は、持続性のある食の提供と食の安全を守ることを目的に、「コーポレート・サービス」「調査」「女性開発」「森林」「畜産」「品質管理」「漁業」の7部門で構成されている。年間運営予算は480万米ドル。本省には農業開発アドバイザーのSV1名が活動中。農業省、エウア・オフィスでは、①野菜の国内自給率向上、②将来的に輸出することを念頭において、農業普及員が中心になり振興作物栽培に取り組んでいる(2013年度はスイカ)。また女性開発普及員が国内野菜の①自給自足、②消費促進を目的に農村女性グループの家庭菜園(Garden Vegetable)促進に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 トンガでは近年、肥満による成人病が深刻化しており、食生活改善や生活習慣の改善が急務とされている。元々野菜を日常的に食べる習慣が無く、さらに輸送や人的交流などの問題を抱える離島では、野菜の絶対的不足が大きな問題でもある。このため①販売を目的とした野菜栽培、②家庭菜園レベルでの野菜栽培、③収穫した野菜を取り入れる食生活、に関する基本的なアドバイスが求められ、JVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業省オフィサー、または女性開発普及員とともに農村を巡回し、以下の活動を行う。 ①各圃場での振興作物栽培に関する品質と生産性向上のためのアドバイス。 ②女性グループ菜園や家庭菜園に取り入れやすい栽培技術の指導。 ③収穫した野菜を使った調理に関するアドバイスやクッキング・デモンストレーションへの協力。 ④基本的な野菜の栄養素や健康効果に関する啓発。 ⑤基本的な健康増進活動の提案。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トラクター、ショベルや鍬などの農具、糖度計、PHメーター、ECメーターなど					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 メイン・オフィサー:50代男性(1名) オフィサー:40代男性(1名) 女性開発普及員:50代女性(1名) 活動対象者: 農業従事者(男性)、女性グループ、訓練生、青年グループ			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:知識に基づいた助言が必要なため ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由:経歴に基づいた助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは前年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 130 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) トンガ青少年国民会議				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ババウ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年に設立されたNGOで、首都に運営管理事務所、エウア、ハーパイ、ババウなどに地方組織があり、青少年の育成を目的に様々な研修などを行っている。配属先は就業機会が少ないババウ島農村部の青少年育成と生計向上のために、各農村の青少年グループへの有機農業の普及に取り組んでいる。2013年9月まで前任となる野菜栽培隊員が派遣されていた。同僚は、日本でのJICA青年研修に参加の経験がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の農場では鶏糞とコンポストを使用した無農薬、無化学肥料で、パクチョイ、ロケットサラダ、ミズナ、白菜、キャベツ、レタス、インゲン、ピーマン、オクラ、ニンジン、ハーブ(コリアンダー、バジル)とパニラが栽培されている。これまで隊員は自家採種を推進し、オクラ、インゲン、バジルとコリアンダーの自家採種が出来るようになってきている。今後、農村部の青少年グループに対する有機農業研修コースの開催を計画しているが、スタッフの有機農業に関する経験、技術と知識がまだまだ不十分であるため、引き続き後任が要請された。また成人の6割が肥満でその多くが生活習慣病を抱えていると言われているトンガにおいて、ダイエットや野菜を取り入れた食生活の改善が急務とされている。保健省や関係機関、他の隊員と協力し健康増進に関する活動を行うことも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①スタッフへ有機農業の技術指導を行う。 (栽培技術、入手可能な原材料を使用したコンポストの作り方、混植(コンパニオンプランツ)の知識など) ②スタッフとともに青少年グループの農場を巡回し技術指導を行う。 ③有機農業の研修コースを開催する。 ④自家採種を推進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グリーンハウス(遮光ネットで作られたハウス)約2,000㎡、露地1,000㎡、耕運機、草刈機、レーキ、シャベル、ブッシュナイフ、ホース、水道				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:事務管理担当マネージャー1名(女性、30代)、 畑担当マネージャー1名(男性、30代、農業の基本的な知識はある)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実際の栽培経験が必要 理由:			現職教員特別参加制度	
特 記 事 項				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
				<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 227 - 14- A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 総務省				
	2) 配属先名 (日本語) サンタマルタ社会経済開発協会(ADES)				<input checked="" type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 カバニヤス県ビクトリア市サンタマルタ地区 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 103 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当国内戦時にホンジュラス領に避難したサンタマルタ地区一帯の住民が内戦後半から少しづつ同地区に帰国し、彼ら自身による地域発展を目指した活動が開始され、1994年にNGO登録された地域開発団体である。当初は同地区のリーダー育成から始まり、現在では持続可能な開発を目標に、サンタマルタ地区近隣4市でも地域住民とともに教育、保健、環境、農業生産性向上などの活動が行われている。現在、村落開発普及員隊員(2014年6月まで)が生活改善をテーマに活動を行っており、JICA研修事業には5名(生活改善、有機農法、内発的発展)が参加している。主に米国、スペイン等の団体から支援を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先にはコミュニティ開発部門と運営・財務部門があり、コミュニティ開発部門の地域経済プログラムの一つとして、有機農業が行われている。サンタマルタ地区に4棟の野菜栽培用ハウスをはじめとして農場があり、有機栽培により野菜を生産している。JICA研修事業(有機農法)に参加した帰国研修員が中心となり、トマト水耕栽培、ピーマンのハウス栽培をはじめとして有機肥料生産を用いた有機栽培が行われている。現在では生産された野菜類のほとんどが地産地消されており、販売、市場開拓を目指したいとしている。担当者は有機栽培に関する一定の知識や技術を有しているが、販売や市場開拓を視野に入れた「営農」に関するノウハウが不足しているとして、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.有機農業プログラムに営農の視点(生産の安定、付加価値の付与、農業インフラ整備など)を取り入れた助言を行う。 2.有機栽培計画や栽培技術についての助言を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハウス4棟を含む農場(ハウスは増築計画あり)、事務室(配属先本部事務所は約30Km(バスにて約1時間)離れたグアコテクティ市に位置する。)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先(役員7名、常勤スタッフ12名) ・地域経済プログラム責任者(JICA帰国研修員):女性、20歳代、勤続5年 ・有機農業プログラム責任者(JICA帰国研修員):男性、20歳代、農業技術者、勤続6年 ・同僚:農業技術者1名、有機農業専攻学生10名、農民約20名、ほとんどが男性、20~40歳代			5) 活動使用言語 (ス페인語) 6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:有機農業の知識が必要なため ・経験 (社会経験) (2年以上)理由:営農指導が求められているため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	原則として住居はホームステイとなる。※サンタマルタ地区でのインターネット接続は困難、携帯電話回線は不安定である。配属先本部のあるグアコテクティでの通信状況は安定している。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 233 - 14- A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
山名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
				27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁 2) 配属先名 (日本語) ブルラー市生活向上協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 バハベラバス県ブルラー市 JICA事務所の所在地(グアテマラ市)から 北 方向 171 Km 主要都市(サラマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は先住民族(マヤ系)が多く占めるブルラー市民の生活向上のため2000年に組織された団体であり、現在約150の農家を中心とする住民が会員となっている。配属先では同地域の農作物の改良、農産物の加工・販売、織物製品の製作・販売を手掛けている。農家が中心の組織であるため、配属先自身の年間予算は少なく約600米ドルのみで、これらは事務所の光熱費等にあてられている。また、これまでベルギーのNGO団体から支援を受けた経験がある他、現在はスイスの団体より各種野菜の種の提供を受けている(2014年までの予定)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同市は先住民族が多く住む地域であり、国内でも貧困地域と言われている。そのため同地域住民の収入向上及び生活改善のために組織された配属先には、多くの農家を中心とする住民が登録しており、キャベツ・人参・カリフラワー・ブロッコリーなどを生産し、同市内を中心に販売して生計を立てている。また、協会内では、農産物を利用したジャム等を製造・販売することによって、同市民の生活向上に務めている。しかしながら、これまでのところ、農家はより良い農作物の栽培方法を習得していないため品質は決して良いとは言えず、高価で取引することができていない。また、販売ルートも乏しいことから、農作物や協会内で製造した商品を大量に販売するには至っていない。そのため、この度、上記課題を解決するために農作物の栽培方法に関する知識を有し、かつ、それを販売につなげる知識を持つJICAボランティアの要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①各農家からの聞き取り調査や実際の栽培状況を確認し、栽培方法の改善案・気候に適したその他の農作物栽培の検討を行う。 ②上記の点に関して、農民グループに対し、栽培方法の研修会を開催する。 ③栽培された農作物のより良い販売方法(適性価格設定や販売ルート開拓)について検討し、提案する。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 協会内に事務用品一般 4) 配属先同僚及び活動対象者 同協会会長(G/P) 男性 50代 同協会コーディネーター 女性 30代 同協会に登録している農家数 約150 ※先住民族(マヤ系)が多くを占め、現地語(ケクチ語)のみ話す住民もいる。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 農業従事者への指導を行うため 理由:			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(高山) 気温(5~20 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 248 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2)配属先名 (日本語) 人間向上委員会(INPRHU)ソモト支部				<input checked="" type="radio"/> NGO
配 属 先 概 要	3)任地 マドリス県ソモト市 JICA事務所の所在地(首都マナグア)から 北 方向 217 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 INPRHUは1979年、マナグア市を中心に貧困地域の生活向上を目指して活動を開始し、現在では国内5ヶ所に拠点を置き、活動目標を農村地域住民の人権保護・代替教育の推進・農村開発の3つを柱としている。本要請先であるソモト支部では域内235カ所のコミュニティ、約48,000人を対象として、農村開発や代替教育の推進を中心に活動している。カナダやヨーロッパ各国からの援助により、年間予算は約2,763千米ドル。これまで手芸、青少年活動、村落開発普及員などのJVが活動しており、現在はJV(野菜栽培)が2014年9月まで活動している。不定期だがカナダ・スイス等から短期ボランティアを受入れている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先では、ソモト市に隣接するトガルバ市の代替教育センター(CEAR)にて、気候変動などにより従来の農作物(トウモロコシ・豆・ソルガム)の不作時にも収入が減ることの無いように、代替作物として野菜栽培の普及に取り組んでいる。周辺農家の青年(16~20才)とその家族を対象に、トマトやピーマンなどの野菜栽培や有機肥料の指導を行っており、2012年9月からJV(野菜栽培)が活動を開始した。JVはCEARの職員や地域の青年、農民達とともに、ミズや生ゴミコンポストによる有機肥料の改善、トマト・ピーマン・玉ネギなど野菜栽培、薬草の栽培などを行っているものの、まだ試験栽培の段階であり、今後も継続した活動が必要であることから本要請となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) CEARの職員と共に、以下の業務を行いながら可能な範囲での助言を行う。 ①生産性向上を目指した野菜(トマト・ピーマン・玉ネギ・キュウリ)や果物(スイカ・メロン)の栽培。 ②農民や青年達の農地の栽培状況のモニタリングと栽培への助言。 ③有機肥料や農薬を使わない害虫駆除に関する支援。 ④CEARの卒業生や青年達による共同組合への支援。(主に野菜や穀物の収穫、管理体制の強化) ⑤職員が学生を対象に行う気候変動への対処するための農地の改善や栽培方法に関する支援。				
要 請 概 要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机・椅子)、農作業用のシャベルや熊手、接木ナイフ				
	4)配属先同僚及び活動対象者 農村開発担当責任者:農業技師、農村開発経験25年、50代、男性 C/P:農業技師、経験4年、20代、男性 同僚(男性)、4名、農業技師 青年グループ学生(16~20才):総数約100名(女性4割、男性6割) 農民(35~50才):約70名(6割は女性)			5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:経験のある同僚との活動となるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 248 - 14- A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ニカラガ ア	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) デニス・エルネスト・ゴンザレス・ロベス基金(FUDEGL)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 マタガルパ県サン・ラモン市 JICA事務所の所在地(首都マナグア)から 南東 方向 138 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 FUNDEGLは、1999年に北部農村地域の『食の安全』、『生活の質の向上』を目的として活動を開始した。現在はマタガルパ県の農村地域(マタガルパ市、サン・ラモン市)の12のコミュニティ、約750家族(4割は女性)を対象に、持続可能な農業、農産品の生産性向上、女性の社会進出への支援などを目的として活動している。年間予算は140千米ドルで、SWSSAID(スイス)、AJWS(American Jewish World Service)、One Word Childrenなどからの援助による。また、ユダヤ教会などを通じてアメリカの学生ボランティアを定期的に受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では12ヶ所のコミュニティを対象に、90名のプロモーターのネットワークを通じて、種子バンク、根菜類・穀物・野菜栽培・有機肥料・自然農薬(農薬を使わない害虫駆除)などの普及を図り、また農家の青年達へ、農業についての理論や実践的な指導を行っている。しかしながら、配属先は政府系教育機関との関わりが少なく、その技術は従来の手法に留まっているに過ぎず、この状況を改善し、より『食の安全』、生産性の向上を視野に入れた指導をしたいとの希望から本要請となった。JVは、比較的交通のアクセスの良いウアタルヘ・サムラヒ・エトラコワダの3コミュニティを中心とした活動を展開する予定。配属先の担当者やプロモーターとともに農業の普及、地域に適した作物の栽培を目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①敷地内の農園にて担当職員が行う新しい農業技術(栽培方法)開発への支援。 ②ヒエトラ・コワダ地区の農民に対して、野菜栽培・種子バンク・有機肥料・農薬を使わない害虫駆除等についての指導への支援。 ③野菜(ピーマン・トマト・キュウリ)栽培への支援とともに、小さな土地でも栽培可能なハヤトリ・ニンジン・レタス栽培の導入への支援。 ④種子バンクの運営・モニタリングおよび在来種の保存。 ⑤農作物栽培や販売を通じた女性グループへの支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な事務用品(机、椅子)、ノート型PC(DELL, windows7)、穀物や野菜の種、農業(病気、害虫、有機肥料、農薬を使わない害虫駆除)に関する書籍				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長:経験15年、女性、50代 CP①:種子バンク責任者、農業技師、経験8年、男性30代 CP②:フィールド指導責任者、農業技師、経験3年、女性20代 1グループ平均20名(15~50代)、約4割が女性			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:経験のある同僚との活動となるため 理由:			6) 生活使用言語 (スペイン語)	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(20~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号 (JL 318 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ベンティセイス・デ・フェブレロ農業高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アスアイ県パウテ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 480 Km 主要都市(クエンカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ベンティセイス・デ・フェブレロ農業学校は1964年に設立されたアスアイ県最大の農業学校である。中等部8~10年生、高等部1年生~3年生(農業畜産科、アグロインダストリー科)があり、生徒総数は1014名、教員数53名、その他職員8名。年間予算は約2,000米ドル(教員給与除く)。県の支援で設置された独自の灌水システムと2つの温室を備え、付属農場(約5ha)ではトマト、アルファルファ、トウモロコシ、ジャガイモなどが栽培されているほか、養豚、養鶏、食用モルモット飼育、農産物加工実習、環境教育にも力を入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベンティセイス・デ・フェブレロ農業学校のある地域は、標高や気候が野菜栽培に適していることから、近隣のクエンカ市等に販売する野菜や花卉の栽培が盛んである。このため、農業学校では学生を対象とした野菜栽培技術の向上と学生を通じた家族や地域への技術普及に取り組んでいる。学校は、基本的な栽培技術は有しているが、さらに栽培品種の多様化や持続可能な循環型農業の普及などを積極的に実施していくこととしており、新たな品種導入や栽培技術の獲得を目指している。そこで本JVには、現在行われている栽培方法をベースにししながら、より効率的な手法の導入、市場価値の高い新品種の紹介・試験栽培、環境に配慮した(有機、減農薬など)栽培方法の提案等を行うことが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚とともに、学生に対するさまざまな野菜栽培技術指導や新しい品種の紹介、及び試験栽培を行う。 ② 学生とともに、野菜栽培に関連したプロジェクトを企画し、実施する。 ③ 山野から種子を集めて播種・育苗した苗を植樹する活動など、学校で行われる環境教育活動に対する支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トラクター、草刈り機、農機具一式、温室、農場				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:30代男性 教育学士 同僚:50代男性 農業技師 農場助手:男性 4名 指導対象:高等部農業畜産学の学生 63名			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:農業学校で指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:農業学校で指導するため 理由:			6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 318 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	野菜栽培			代日	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ゴンサナマ中・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロハ県ゴンサナマ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 728 Km 主要都市(ロハ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ロハ県はペルーと国境を接する当国南部の県であり、ゴンサナマ市は県庁所在地のロハ市から南西部の山岳・半乾燥地帯に位置する人口約15,000人程度の小都市(うち、同市の農村部人口13,000人)である。標高は1,000~2,800m。配属先は12~18歳の生徒が学ぶ全日制課程及び夜間制課程(高等部のみ)の2部構成の公立学校である。全日制には普通科のほか農業・畜産科、商業科がある。農業・畜産科の生徒は2013年現在75名である。予算は学校全体で約89万米ドル(2013年)。外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の農業・畜産科は敷地内に約12haの農地を所有しており、そのうち2haを野菜栽培用の圃場として使用している。任地は半乾燥地帯であり、圃場では現在、主に灌漑によりレタス、ニンジン、ラディッシュ、ピーズ、豆類、トウモロコシ、ジャガイモ、フダンソウを栽培し、実習および座学の授業を行っている。2014年度から新たに有機農業、特に有機肥料、有機農薬などの製法の授業を導入する計画があるが、同分野における知識が不足しているため、本JVによる協力が要請された。学校の野菜栽培圃場には灌漑施設が設置されているが、任地は半乾燥地帯であることから、乾燥に強い作物の栽培が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①実習を通じて、配属先農業担当教師、助手及び農業・畜産科生徒に野菜の有機栽培についての指導を行う。 ②配属先農業担当技師、助手及び農業・畜産科生徒に対して、有機農業(特に有機肥料、有機農薬、ミズ堆肥など)について指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小型耕運機、消毒用噴霧器ほか				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教諭2名(農業技師及び助手、農学部卒・経験20年及び高卒・経験30年) 活動対象者: 農業・畜産科生徒75名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 農業科で指導するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 農業科で指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~28 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 318 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 国立カヤンベ技術学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ピチンチャ県カヤンベ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 北東 方向 80 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 カヤンベ市は標高2,800mにある人口約7万人の地方都市であり、当国では特に花卉栽培の中心地の1つとして知られている。配属先は1983年に創立され、中等部と高等部(12~18歳)があり、高等部では農業・畜産学科とシステム管理科を開設している。学校全体の生徒数は2013年現在で1,054名、うち農業・畜産学科の生徒は170名、教員は5名である。予算は年間約6万米ドル(2013年)。同校の校舎の一部は平成20年度の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」で供与された。その他外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では校内に2haの農場、カヤンベ市郊外(車で約10分)に数haの農場を所有し、葉物野菜、アンデス地方の伝統作物(トウモロコシ、ジャガイモなど)の他、当地の果物(パパコ、ツリートマト Solanum betaceum など)、花卉栽培、家畜飼育、養蜂などを行っている。学校敷地内の農場では灌漑設備により葉物野菜などの栽培と管理が可能だが、校外農場では灌漑設備はなく、雨水に頼っているため、現在は緑肥、豆類、若干の果物栽培に限られている。このため、近隣の川から取水し、農場の一部に灌漑を導入する計画がある。週3回、計12時間校外農場で実習・管理を行っている同農場担当教師の経験が浅く、また生徒への野菜栽培実習指導に関しても新しい技術の指導が必要となっており、ボランティアが要請された。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先高等部の農業・畜産学科教員とともに下記の活動を行う。 ①野菜栽培に関する座学及び実習の補助 ②校外農場での様々な種類の野菜栽培(キャベツ、カリフラワー、レタス、ピーツ、ラディッシュ、エンドウ、インゲン、セロリ、パセリなど) ③校外農場で栽培する野菜への適切な施肥に関する助言				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校外農場1ha分、事務用品一式				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業技師4名(20代女性1名、校外農場担当、経験3年。50代男性3名、経験20年程度) 農業助手2名 指導対象: 上記農業技師・助手及び高等部1~3年生徒		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 教員に対する指導も行うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 各種野菜の栽培方法知識が必要 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	適切な灌漑方法に関する助言ができればなお可。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 324 - 14 - A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 /	日系/短期 年 月 から
パラグアイ	野菜栽培					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁					
	2) 配属先名 (日本語) ラパス市役所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 イタプア県ラパス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ラパス市は日系移住地のひとつであり、人口約3,400人、うち約750人が日系人である。大豆、小麦、ヒマワリ、米の生産が主産業となっており、日系農協が市の経済を支えている。ラパス市役所は税収及びジャスレタダムのロイヤリティ等を財源として、市民への公共サービスを提供し、市の社会開発事業に取り組んでいる。年間予算は約900,000米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ラパス市では市の主産業である大規模穀物農業を営む大農家(主に日系人)と人口7割を占めるパラグアイ人小農との経済格差が問題となっている。この状況に対処するため、市役所が中心となり、JICAボランティアグループ型派遣による小農支援プロジェクトが企画され、2011年7月より総合コミュニティ開発プロジェクトが開始されている(2017年12月まで)。同プロジェクトでは市内7地区を対象として、農業生産の向上、保健医療の充実、生活改善等に取り組んでおり、2014年からは住民の収入向上も目指していく。現在、村落開発分野として村落開発普及員JV(25-1次隊)が活動中。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本プロジェクトは、プログラムオフィサー分野、村落開発分野、公衆衛生分野、家政分野の協力隊員で構成されるグループ型ボランティア派遣である。野菜栽培隊員(村落開発分野)は、他分野隊員と連携し、カウンターパートや農協と協力して以下の内容の活動を行うことが期待されている。 ①対象地域農家の巡回 ②既存作物栽培の改善 ③商品作物の導入と定着 ④モデル農家及びリーダーの育成、⑤販路開拓					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 車両1台、コピー機、コンピューター、事務用品一式					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 男性 60代 市議会議員 カウンターパート 3名(コーディネーション、家政、村落開発分野) 指導対象:10~70代 男女、一般市民			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:業務遂行上必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	前任者と一部活動期間が重複する可能性があります。ボランティアグループ派遣ですので、協調性が必要です。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 336 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
四名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベネズエラ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画省 2) 配属先名 (日本語) フェ・イ・アレグリア財団アグアサイ教育センター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 モナガス州アグアサイ市 JICA事務所の所在地(カラカス)から 東 方向 518 Km 主要都市(マトゥリン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 同財団は人的資源開発を目的に南米14カ国で活動展開しており、ベネズエラでは年間約10万人に対して職能開発や基礎教育に資する活動を行っている。同国東北部事務所管轄のアグアサイ教育センターは同財団が運営する教育省認可の小学校で、教員等の人件費と運営予算の多くは教育省からの交付金による。生徒452名、教師25名、事務職員10名を擁し、午前の部(7:00~12:00)と午後の部(13:00~18:00)の二部制で、幼児から小学校6年生までが学んでいる。これまで、3代に亘って青少年活動隊員を受け入れ、音楽を主に情操教育支援を行っている(現在、平成24年度3次隊で活動中)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 以下の3つの理由から配属先において自然科学(理科)及び勤労活動の一環として、野菜の栽培実習を実施したいと考えている。配属先には、農業や野菜栽培に関する教室内の授業(座学)を行うことはできても、実習指導を行える教員がいないことから、実習指導できるJVに支援を要請することとなった。 ①教育省が全国の小学校に実施を指示している、土を耕し生産することを学ぶ「さあ、植えよう」という活動を実施する。 ②近年あまり重要視されなくなったが、地域の特産で、手芸に使用する繊維の原料となる「クラグア」と呼ばれる植物について、学校での栽培活動を通じてその存在(価値)を見直すきっかけにする。 ③校内菜園の再開と野菜栽培技術の基礎を教員と共有する。 ④収穫した野菜を給食で使用し、経費節約と栄養バランスのとれた給食を児童に提供する。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.自然科学の授業の一環として、野菜栽培に関する座学と実習を企画し、その実施を支援する。栽培する野菜は、現地の気候や学期の区切りを考慮して検討する。 2.近年、使われていない校内菜園の、土壌改良を含んだ整備を支援する。 3.クラグアの栽培方法を調べ、授業としての栽培を目指す。 4.学期休み期間は、希望する任地住民や大学の学生に野菜栽培技術を指導する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機材や道具はその都度購入するか地域・父兄から借りる。校内には1アールほどの校内菜園区画がある他、約2ヘクタールの耕作可能な土地がある。かんがい用タンクもあるが、地下水汲み上げポンプが故障中。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 40歳代の女性の校長。同僚は、文学部卒だが職能活動担当教員で、経験3年の30歳代女性。 その他の教員や事務職員が活動を側面支援する。		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:大学生への指導 ・経験 () ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVJは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先では、衛星アンテナがあるためインターネット使用が可能。各家庭ではペンドライブ式モデムを個人契約してネット接続しているのが一般的。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 336 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ベネズエラ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画省				
	2) 配属先名 (日本語) ドン・ボスコ少年保護協会トニエーロ農園支部				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホルトウゲッサ州アラウレ市チロ・アラグアネイ JICA事務所の所在地(カラカス)から 西 方向 340 Km 主要都市(アカリグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はカトリック教会のサレジオ会の影響を受けるNGOで、国内14か所に少年保護施設を持ち、全職員数は約110名。トニエーロ農園支部は、25ヘクタールの農園内にある保護施設で、主に経済的に恵まれない母子家庭の少年が寄宿生活をしながら学校に通い、週末は家族の元に戻る。同農園では、施設運営経費をまかなうため、スイカ、豆などの栽培やヤギ、羊などを飼育している。過去に治安上の問題で一時的施設閉鎖となったが、現在、治安問題は解消している。青少年活動隊員1名の派遣実績がある。プエルト・ラクルース支部には、冷凍機器・空調、花き隊員の派遣実績があり、現在は2代目の青少年活動隊員が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、子供たちが将来の自立できるよう、農園内での生産活動を通じて農業のノウハウを身に付けてもらいたいと考えている。現在、3名の職員が生産業務を担当し、子供たちへの指導も期待されているが、経験不足や知識不足に加え、本来業務である生産活動に専念しなければならず、子供たちに思うような指導ができない状況となっている。そのため、子供たちへの農業指導及び農園職員へのより専門的な助言のできる人材を求めてJVの要請となった。現在、12歳以下の小学生は4人、12歳以上の中学生8人が施設で寄宿生活を送っている。基本的に、小学部は午前みの授業で、午後は施設で掃除、動物の世話などを行っている。中高等部は終日授業だが、木曜と金曜は午前中みの授業。任地では、5月～10月が乾季で、11月～3月は雨季。乾季にはポンプで地下水を汲み上げてかんがいできる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.年齢にあった講義や実習を通して、子供たちに農業の基本を教える。 2.生産担当職員の野菜栽培等の生産活動や有機肥料作りに協力する。 3.子供の自由時間にはスポーツや工作などを企画して子供の健全な成長を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スコップ、鍬などの一般的耕作道具。大型トラクターは播種機もあるが、故障等であまり活用されていない。				
資格条件等	4) 配属先関係及び活動対象者 施設長は元ソーシャルワーカーの50歳代女性。 農業等の生産担当は10歳代後半から20歳代前半の男性3名で、1名のみが農業高校卒。農業経験は1～3年程度。 40歳代男性1名が宿題や勉強等支援のため、夕方から夜まで訪問。			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 農業の基礎知識が必要 ・経験 () ()理由: ・理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	施設の一室で生活。ネットはペンドライブ式モデムを個人契約して接続。配属先は現在ネット契約はしていない。農園は集落から3kmほど離れており、集落へは子供の通学車両に同乗して移動。朝夕は蚊が多く発生。			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
				気候(サバナ気候) 気温(20～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2)配属先名 (日本語) ワキソ県庁				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ワキソ県ワキン JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北西 方向 20 Km 主要都市(ワキソ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ワキソ県は首都近郊に位置する県であり、21の郡を持つ。人口約120万人。農家数は8万戸。同県では、食用作物(サツマイモ、メイズ、大豆、落花生、バナナ等)や換金作物(綿、珈琲豆等)が栽培されている。また、一大消費地である首都に近いことから野菜栽培(トマト、玉ねぎ、キャベツ等)が精力的に行われている。また、ワキソ県では現在2名のボランティアが活動中である。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ウガンダはアフリカでも珍しく食料生産に適した土壌を有しており、就業人口の約80%が農業従事者である。農業による食料の生産性・生産量の増加が、農村部の所得向上そして国全体の経済成長を進める上で重要である。本要請では、ウガンダ(特に首都カンバラ)での野菜の消費量の増加が見込まれることを受け、短期間で栽培が可能である多様な種類の野菜の栽培に関し、栽培知識・技術、流通・市場開拓、食品加工等について、農家の状況に合わせたボランティア活動が求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動地域の野菜栽培の状況を調査・把握した上で野菜栽培に関心のある農家を選定し、農家の状況に合わせて以下の中から主となる活動を選んで活動を行う。 ①野菜栽培に必要な知識・技術を農家に伝える。 ②野菜栽培後の流通・市場開拓にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ③野菜栽培後の加工にかかる問題点を把握し、改善に努める。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 生産局長: 男性(40~50代) 1名 農業課長: 女性(30~40代) 1名 配属先関係者や農業普及員から情報を収集しながら、近隣の農家と共に活動を行う。			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:野菜栽培の活動を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)		電気 <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	水道 <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 [] 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 26 日

要請番号(JL 551 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ザンビア	野菜栽培					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省					
	2) 配属先名 (日本語) チンサリ郡農業事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムチンガ州チンサリ郡チンサリ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 860 Km 主要都市(ムピカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である郡農業事務所はチンサリ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門技官が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行なっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同郡ではJICAのプロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が実施されている(2014年12月終了)。同プロジェクトでは農村部の人々の生計向上を目指して、技術・普及・組織面からの支援を行なってきた。しかし、現地農業普及員は農民の数に対して不足しており、農民への普及サービスの提供にあたり不十分な面があった。そのため、主任農業官の指揮のもと、現地農業普及員とともに、それぞれの村で行われている小規模な農村振興プロジェクトに対して、適正な栽培技術の定着、組織運営の支援を行なうことが必要とされており、現在同地でコミュニティ開発と野菜栽培の初代隊員が活動中。引き続き支援を行うため、今回2代目(後任)派遣の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡農業事務所主任農業官の指揮のもと、主に農業普及員とともに以下の活動を行なう。 ・対象地域における野菜栽培技術の現状および課題の調査 ・調査に基づいた、対象地域における今後の展開計画の策定 ・対象地域における小規模な農村振興プロジェクトの技術的支援および参加型ワークショップの実施 また、状況やボランティアの専門分野に応じて郡農業局が現在注力している特定分野の業務支援(稲作・養蜂・マッシュルーム栽培・養殖等)を行なう可能性がある。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他の事務用品					
資 格 条 件 等	1) 配属先同僚及び活動対象者 郡農業調整官 男性 主任農業官および農業普及員(25-50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (その他)		
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 () 又は ()			<input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)		
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2 年以上) 理由:普及員と共に技術指導を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:巡回先が広範囲に点在するため			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				
	2)配属先名 (日本語) ムバラ郡農業事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 北部州ムバラ郡ムバラ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 1030 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 全国10州に州農業事務所が配置されており、ムバラ郡農業事務所は、北部州農業事務所の管轄にあり、ムバラ郡の農業行政を所管している。同事務所には郡農業調整官のもと、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門職員が配置され、主任農業官のもと、地域を18に区分けし、農業普及員による農民に対する支援を行っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 これまで北部州のカサマ郡、ルウィング郡およびムチンガ州チンサリ郡農業事務所に野菜栽培やコミュニティ開発のJVが派遣され、普及員や州農業研修所スタッフとともにトマト栽培およびきのこ栽培に関するガイドブックを農業・畜産省の協力のもと作成し、また養蜂に関わる現地調査を行い、普及員を対象とするワークショップ等の普及活動を実施してきた。また、現在活動を展開しているJVは、各地で養蜂や稲作の普及を中心に普及員と共に活動を展開し活性化させ、これらの活動が高く評価されている。今後はザンビア北部の農業事務所同士が情報共有を行い配属先スタッフの知識および能力向上を一体となって目指す為に同郡農業事務所より、新規JVが要請された。通常、普及員は複数の対象地域を担当しているが、JVは農業事務所に拠点を置き主任農業官と活動内容を調整したうえで1~2の対象地域(目安として50程度の村)に集中的に普及活動を行う事となる。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地普及員および同僚JV(コミュニティ開発)と協力しながら主に以下の活動を行う ・担当する対象地域の農民に対する栽培巡回指導 ・村落部における農民の収入向上につながるアドバイスやワークショップの実施 ・同僚現地普及員に対する新しい作物の紹介やその栽培指導 ・主任農業官に対する対象地域の状況および活動報告 ・その他、郡農業事務所における日常業務のサポートも行う				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農業事務所内の執務スペース(机、椅子など)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 主任農業官 男性1名 大卒 40代 各部門職員 男女3名 短大卒 30代 現地普及員 男女13名 短大卒 30代 JVと活動を共にしている現地普及員 2名 短大卒 40代 その他、活動対象地域の農民			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (農学)理由: 農民を対象に指導を行うため ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 農民を対象に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	対象作物については多岐にわたっており、野菜以外にも稲作、果樹、きのこ、養蜂等を行った経験や知識があれば望ましい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				27 / 1		
2) 配属先名 (日本語) ムブルング郡農業事務所				<input type="radio"/> NGO		
3) 任地 北部州ムブルング郡ムブルング						
JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 1070 Km						
主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容						
全国10州に州農業事務所が配置されており、ムブルング郡農業事務所は、北部州農業事務所の管轄にあり、ムブルング郡の農業行政を所管している。元々はムバラ郡の一部であったものの、政権交代による郡の新設により新しく設定された。同事務所には郡農業調整官のもと、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門職員が配置され、主任農業官のもと、地域を14に区分けし、農業普及員による農民に対する支援を行っている。						
1) 要請理由・背景						
これまで北部州のカサマ郡、ルウイング郡およびムチンガ州チンサリ郡農業事務所に野菜栽培やコミュニティ開発のJVが派遣され、普及員や州農業研修所スタッフとともにトマト栽培およびきのこ栽培に関するガイドブックを農業・畜産省の協力のもと作成し、また養蜂に関わる現地調査を行い、普及員を対象とするワークショップ等の普及活動を実施してきた。また、現在活動を展開しているJVは、各地で養蜂や稲作の普及を中心に普及員と共に活動を展開し活性化させ、これらの活動が高く評価されている。今後はザンビア北部の農業事務所同士が情報共有を行い配属先スタッフの知識および能力向上を一体となって目指す為に同郡農業事務所より、新規JVが要請された。通常、普及員は複数の対象地域を担当しているが、JVは農業事務所に拠点を置き主任農業官と活動内容を調整したうえで1~2の対象地域(目安として50程度の村)に集中的に普及活動を行う事となる。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)						
現地普及員と協力しながら主に以下の活動を行う						
<ul style="list-style-type: none"> ・担当する対象地域の農民に対する栽培巡回指導 ・村落部における農民の収入向上につながるアドバイスやワークショップの実施 ・同僚現地普及員に対する新しい作物の紹介やその栽培指導 ・主任農業官に対する対象地域の状況および活動報告 ・その他、郡農業事務所における日常業務のサポートも行う 						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等						
農業事務所内の執務スペース(机、椅子など)						
4) 配属先同僚及び活動対象者				5) 活動使用言語		
主任農業官 男性1名 大卒 40代				(英語)		
各部門職員 男女3名 短大卒 30代				6) 生活使用言語		
現地普及員 男女13名 短大卒 30代				(その他)		
JVと活動を共にしている現地普及員 2名 短大卒 40代				7) 選考指定言語		
その他、活動対象地域の農民				英語 (レベル: C)		
				又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車/自転車の必要性		
・免許 ()				<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)		
又は ()				現職教員特別参加制度		
・性別 () 理由:				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否		
・学歴 (専門学校卒) (農学) 理由: 農民を対象に指導を行うため				春募集時のみ適用		
・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 農民を対象に指導を行うため				SVIは通年対象外		
				理由:		
地域概況		気候(サバナ) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						
対象作物については多岐にわたっており、野菜以外にも稲作、果樹、きのこ、養蜂等を行った経験や知識があれば望ましい。						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 560 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・魚漁省				
	2) 配属先名 (日本語) バシラ村落開発支所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バシラ JICA事務所の所在地(コヌー)から 北西 方向 375 Km 主要都市(ジュグー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バシラ村落開発支所は、アタコラ・ドンガ県地域農業促進センターが管轄する部署の一つで、1994年に設立されたバシラ地区内の農業促進と地域発展を支援する組織である。具体的には、地域内の農業、畜産、水産の促進と技術向上支援、農作物等の生産に関する監督及び流通、農業機械の管理、行政手続きを行っている。同村落開発支所の同僚1名が2013年エジプトで行われたJICA農業研修に参加している。他国ボランティアの支援はない。バシラ村落開発支所の予算として2013年―2014年に約5千万円が見込まれている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 バシラ市はトーゴ国境に近い人口約7万1千人の地方都市である。ドンガ県が管轄する同市の面積は約5600Km ² で、ワリマロ森林地帯の3分の1がバシラ市に所属する。また、同市は4つの行政区分、30村を管轄する。人口の約半分の約3万2千人が農業に従事しており、主な作物は、イモ類、インゲン、トウモロコシ、ゴマ、ピーナッツ等が挙げられる。稲作栽培も行っている。しかしながら、農民のほとんどが家族経営の小規模農業を営む自給自足であり、より安定した収入を得る改善策に取り組んでいく。具体的には、作物栽培を阻害する害虫対策、無農薬栽培、湿地帯作物対策、作物の長期保存等に改善の余地がある。地域住民の安全かつ安定した食糧確保を支援し、地域農民とともに活動する隊員が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同開発支所を拠点とし、住民とともに現場中心の活動を行う。 1.現場の作物栽培状況を把握する。 2.現場に根付き、安定した収穫を得るための堆肥・土壌づくり、農薬の扱い方、作物の長期保存法等を提案し住民への普及活動を行う。 3.現場状況を開発支所に報告する。 ※現場への移動は徒歩或いは自転車のみである。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支所長 男性 30歳代 7年経験 専門技官 11名 男性・女性 25歳―40歳代 5年―12年経験 農民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) ()理由:住民との実践活動ため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 (JL 560 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ベナン	野菜栽培					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・魚漁省					
	2) 配属先名 (日本語) グラズエ村落開発支所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 グラズエ JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北 方向 233 Km 主要都市(ポイコン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 グラズエ村落開発支所は、ズー・コリン県地域農業促進センターが管轄する部署の一つで、1980年に設立されたグラズエ地区内の農業促進と地域発展を支援する組織である。具体的には、地域内の農業、畜産、水産の促進と技術向上支援、農作物等の生産に関する監督及び流通、農業機械の管理、行政手続きを行っている。グラズエ村落開発支所の独自予算はなく、ズー・コリン県農業開発センターの2013年の予算は約400万円。同任地には異職種ボランティアの教育分野JV、保健分野JVが派遣予定である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 グラズエは人口約9万4千人の地方都市である。コリン県が管轄する同市の面積は約1750Km ² で、1Km ² 当たりの人口密度は51人。ウエメ河が市内を横断する同市は10つの行政区分、68村を管轄する。主な作物は、コメ、大豆、イモ類、トウモロコシ、ピーナッツ等であり、野菜栽培等で同開発支所の普及員による研修やアドバイスを受けている農民は年間約1万8千人である。農民のほとんどは小規模農業を営んでおり、より安定した収入を得る改善策が期待されている。具体的には、作物栽培を阻害する害虫対策、堆肥等収入向上に関する研修の実施、巡回指導に取り組む余地がある。また、農民の多くは非識字者であるため、文字に頼らない研修方法を工夫する。地域住民の安全かつ安定した食糧確保を支援し、地域農民とともに活動する隊員が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同開発支所を拠点とし、2年間、住民と共に汗を流し、現場中心の活動を行う。 1.地域住民の作物栽培方法を把握する。 2.住民の目線にあった作物栽培方法を同僚と取り組み、害虫対策、堆肥改善等の提案を行い、安定した作物収穫を支援する。 3.開発支所に現場状況を報告する。 ※現場への移動は徒歩或いは自転車のみである。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支所長 男性 30歳代 10年経験 専門技官 8名 男性・女性 25歳—40歳代 5年—12年経験 農業普及員等 39名 男性 6名 女性 20歳—52歳台 農民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) () 理由: 住民との実践活動ため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 563 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
ブルキナファソ	野菜栽培			1年	
				ヶ月	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省				
	2) 配属先名 (日本語) バレ県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バレ県ボロモ市 JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)から 西 方向 180 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同省の政策や方針に基づいて同配属先は事務課、事業フォロー・評価課、農地整備・生産課の3つの課、計22人の体制で、県内の農業に関連する事業の実施支援と、市・町・村レベルで活動する農業技術普及員に対する技術指導支援、情報提供、機械化促進等の活動を行っている。2015年までの開発計画として未耕作地の整備や技術講習会の実施、融資支援制度活用支援等が計画されているが、本省から配賦される予算や機材はまだ十分ではない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボロモ市は首都と第2の都市ボボデュラソの間地点に位置する人口約2万9千人の小都市である。交通の要所ではあるものの、目立った産業もなく同地域内の貧困は大きな課題となっている。同市が属するバレ県は年間降水量600mm~900mmかつムーン河が流れていることから、水資源の優位性を活かした年間を通しての野菜栽培振興による経済的発展が望まれる。しかし未耕作農地も多く、栽培技術が未成熟で、期待される生産量に達していない。また時期によって野菜の供給不足あるいは過剰が発生し、取引価格の動きも不安定である。同配属先には技術指導員はいるものの、現場での実践的な指導能力が低い、農民組織が存在しない等が原因で、講習会や適切な技術指導の実施には至っていない。国内外の市場のニーズに合わせた生産品の選択、病害に強い品種の紹介、安定生産のための技術的支援を行い、生産効率と収入の向上に貢献することが期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業技術普及員とともに地域の野菜栽培サイトを巡回し、以下のような活動を通じて、多品目栽培による収入安定を目指す取り組みを支援しながら、農業技術普及員の実践的な指導能力の向上に貢献する。 ①野菜栽培従事者を対象に、栽培技術に関する技術的支援や提案を行う。 ②市場での取引価格の動向に合わせて、取引上より有利な栽培作物を選択できるよう提言を行う。 ③上記の2点を踏まえて、試験圃場を作成し、新品種の紹介や導入を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 男性・30代 農業技官 7名 男・女 20~50代 その他農業技術普及員 男・女 20~50代 12名 野菜栽培農家 男性・20~40代			5) 活動使用言語 (フランス語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 大学や農場等で実地の栽培経験 理由: 実践的技術支援のため			6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(スーダン・サヘル) 気温(13~45 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			2 代目	26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省				
	2) 配属先名 (日本語) エコアクション・コミュニティ教育・開発センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県マカック郡 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南西 方向 75 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・農村開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、農業指導を中心にコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。配属先年間予算は約40万円。現在初代の野菜栽培JVが活動中で、26年度2次隊で新たにコミュニティ開発JVが赴任予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の村落地域においては農業が主な産業となっている。任地は首都に近いこともありヤシ油やトマトを首都に出荷しているが、その他の野菜(トウモロコシ、トウガラシ、オクラなど)は、自家消費中心である。農民たちは経験を基に野菜栽培を行っているが、新たな技術を習得する機会を求めている。配属先はセンター長1名で広範囲の村々をカバーしているため、十分な農業指導ができず、引き続きボランティアの協力が求められている。前任者はネリカ米栽培の普及、堆肥作り、病害マニュアル等の紹介・普及活動を行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長と協働し、地域農民に対して以下の活動を行う。 ①野菜栽培にかかる技術支援 ②ネリカ米栽培支援 ③有機栽培農業の促進 ④病虫害への効果的な対処方法についての助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農具(ナタ、鍬)、センター保有の農地(298ha)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長: 男性、30代 農民: 男性、女性			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 野菜栽培に関する知識と経験 理由: 活動上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	ネリカ米栽培の技術習得は、赴任後に任国内研修や在外研修等で可能。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガボン	野菜栽培			26 / 4	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 2) 配属先名 (日本語) オグエ・ロロ州農業支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オグエ・ロロ州クラムトゥ市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南東 方向 621 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 11 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はオグエ・ロロ州における農業の普及と発展、そして農業を通じた地域開発推進を目的に業務を行っている。野菜栽培の分野では、なす、唐辛子、トマト、オクラなどの育苗を乾季(6~8月頃)に行い、農民に提供する他、配属先スタッフも圃場において収穫までの一連の栽培を行いつつ農民に対して技術指導を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の食料自給率が低く、穀物、野菜や肉類なども隣国を含む外国からの輸入に頼っている状況である。そのため、政府は食の安全保障を意識した農業政策を開始したところであるが、プランテーションバナナやキャッサバ、タロイモといった伝統的な食用作物の栽培が主流で、野菜の栽培はあまり行われておらず、輸入野菜が届かない内陸部では、野菜の入手が困難な地域も多い。地域の野菜栽培の活性化を目指すべく、栽培をしていない品種の野菜の栽培、コンポストの作り方など、持ち合わせている知識・経験を生かした活動が期待されている。前任者は、現在、地域農民に対する空芯菜の普及、コンポストの紹介、そして地域住民への家庭菜園の普及活動を展開している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先の圃場において、野菜栽培の指導や助言を行う。 ・野菜作りセミナーを開催し、地域農民や住民に野菜栽培の魅力を伝えると共に新規野菜の導入を試みる。 ・コンポストの作り方指導し、地域の自然原料から作るコンポストを利用した農業を促進する。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スコップ、くわ、なた、肥料など 4) 配属先同僚及び活動対象者 州農業支局長(男性50代)、県農業支所長(男性40代)、農業技官4名、圃場スタッフ5名、地域農民・住民 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 () () 理由: () ・ 農業の知識・経験を有していること 理由: 経験に基づいた指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 18 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) ナンプラ州農業局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナンプラ州全体の農業・農村開発計画作成管理、森林・自然保護、農民に対する行政指導を行っている。州は幾つかの群により構成されており、各郡には当局の出先機関である郡経済活動事務所が設置され、同局の管理の下、農業行政を司っている。現在ナンプラ州においてJICAはナカラ回廊(同州東部のナカラ港からナンプラを経由して隣国マラウイやザンビアへ通じる経路)開発事業を進めており、その中の農業関連プログラムであるProSAVANAプログラムについては当局と共に事業を進めている。またこれまでに6名のJICAボランティアが活動し、局長を始め数名の職員が日本で研修を受けるなど、JICAとの関係が深い配属先である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ナンプラ州は広大で、農業に適した土地であるが、当農業局には行政事務を専門とする職員が多く、実際の農地を対象に業務を行う機会が限られている一方、現場を主体とした業務を行う人員の確保は予算的制限があり、容易でないため、現場の状況を踏まえた業務を行うことが困難な状況にある。そのため野菜栽培を専門とするボランティアを要請し、農地の状況把握に努めると共に、農民にも栽培技術の向上や、新品種栽培への取り組みを進めることを狙っている。そのため、現在活動中の前任者は、小規模で経済的に苦しい農家でも実施できる農地改良に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 農地改良方法の紹介と、導入支援を行い、収穫量向上を目指す。 2. 病害虫の同定、及び、対処法の紹介を行う。 3. 輪作、マルチング、堆肥作りの指導を行う。 4. 稲作(ネリカ米)の導入支援を行う。 5. 同州の野菜栽培に関する問題点を洗い出し、将来的に同州の野菜栽培についての提言やコンセプトの提示も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先機材:車両17台(内1台はボランティアの活動に優先使用される)、GPS、事務用PC(Desktop型、WinXP、Win7混在)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:男性(50代後半、大卒、JICA研修受講) 同僚職員:4名(平均年齢30代後半、平均職歴2~3年、大卒、および高卒) その他、州内の農民、各郡の経済活動事務所に配属している農業普及員が活動の対象者となる。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴 ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	JL630-14-A-06で要請中の農業土木ボランティアと同性的の場合、同居になる可能性がある。ただし、寝室は個室が確保される。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 630 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
1)受入省庁名 (日本語) 農業省					
2)配属先名 (日本語) ナカラ郡経済活動事務所		<input type="radio"/> NGO			
3)任地 ナンプラ州ナカラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 2300 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
4)配属先の規模・事業内容 ナカラ郡経済活動事務所は、ナカラ郡全体の農業普及活動を行っている。対象となる農民は、同郡総人口207,000人のうち38%に当たる78,000人となっている。事務所の年間予算は8,697,000MT(約2500万円)である。また、当事務所が所在するナカラ市はマプト、ペイラに次ぐモザンビーク第3の港町であり、現在JICAでは、ブラジルと連携して、ナカラからナンプラを経由してニアサ州や隣国マラウイに続く港湾や道路、およびその周辺地域(ナカラ回廊)の相互的な開発を目的とする、ナカラ回廊開発・整備プログラムを実施している。また、多数の援助団体がナカラ回廊地域への援助を行っている。					
1)要請理由・背景 同配属先はキャベツ、白菜、ニンジン、トマト、キュウリ、ピーマン、レタス、サツマイモ、ジャガイモといった作物の栽培に力を入れているが、現在、14の管轄対象農業組合に対して普及員が2名しかおらず、十分な巡回指導ができない状況にある。そこで、両普及員の担当組合数を減らし、巡回頻度を高めるために、JICAに対してボランティア派遣の要請行われた。また、JICAはナカラ回廊開発・改善プログラムの中で農業開発研究能力の向上を図るプロジェクトを実施しているが、同プロジェクトで得られた成果を、ボランティアを通じて小規模農民へ波及させることで、草の根レベルの技術支援を実現し、ボランティア派遣と、同プログラムの実施効果を相互に高めることが期待されている。					
2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ナカラ郡内の農業組合を巡回して、野菜栽培指導を行う。 ・上記農業組合に対して、販売促進、収支計算といった農業経営指導を行う。 ・他農業普及員との技術交換を行い、配属先の技術力向上に貢献する。					
3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(3台、メーカー:HP)、プリンタ(1台、HP)、コピー機(1台、Panasonic)					
4)配属先同僚及び活動対象者 局長:男性(30代後半) 同僚職員:37名、平均年齢:30歳前後、高校卒、又は農業専門学校卒、職歴平均4年 指導対象:農民、普及員				5)活動使用言語 (ポルトガル語) 6)生活使用言語 (ポルトガル語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:同僚と同等以上の学歴が必須 ・経験 ()理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14- A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
					27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 2) 配属先名 (日本語) ブゲセラ郡庁 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東部県ブゲセラ郡ニヤマタ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 40 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.75 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 東部県7郡の1つであるブゲセラ郡は15個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約30万人を数える。首都キガリからほど近く、南はブルンジ国と国境を分け、比較的高度が低く豊かな水資源に恵まれた地域である。ボランティアが配属となる農業課への隊員派遣は今までにないが、同郡内に現在までに3名の村落開発普及員、1名の稲作普及隊員が派遣されている。また同郡内では2013年まで技術協力プロジェクト「東部県農業生産向上計画」が実施された。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同郡には湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、また首都キガリへのアクセスが良いことから、農業ポテンシャルが高い地域として近年農業開発が進んでいる。トマト・キャベツ・スイカ・タマネギ等の野菜、パイナップル、湿地帯では稲の二期作も行われている。しかし農民の栽培技術は未だ低く、種の選択・植え方・移植・病虫害などの知識も少ない。トマトやキャベツなどの従来栽培野菜の生産量増加や新作物の導入、また共同組合数の増加により、郡の野菜栽培を活性化させて行くことが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各農家・農業共同組合へ輪作体系を含めた野菜栽培指導(主な作物トマト・キャベツ・スイカ・タマネギ等) 2.同地域のコミュニティ開発隊員と協働し、各種農業協同組合のサポートを行う(帳簿のつけ方指導やミーティングにおける課題の洗い出し他) 3.新規作物の導入による現金収入源の開拓 4.同郡の農業技官へ活動報告を随時行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所(椅子・机) 4) 配属先同僚及び活動対象者 郡庁農業技官 各セクターの農業技官 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 同僚と同等以上 ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実践による指導力が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	野菜栽培がおこなわれている地域までは公共バスを使用し、最寄のバス停から徒歩(2~3キロ)で訪問する地域も多い。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 6 日

要請番号(JL 642 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
セネガル	野菜栽培					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村施設省					
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県農村開発事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 305 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 リンゲール県内の農業・農村開発を担う機関である。同機関には、害虫防除の指導・研究、種子の改良・選定・普及、生産・流通面や農家の経営に関する統計を行う3つの部署があり、農業・農家の情報収集を行いつつ、村落部住民への穀物・野菜の種子の提供や技術指導などを行っている。その他管轄域内にはJICA技術協力プロジェクト「農村自立発展プロジェクト」(2008年～2012年)のモデルサイトが存在する。また、米国ピースコーも数代にわたり、同配属先に派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同地域では政府による野菜栽培支援が行われているが、多くの農民の間では堆肥・土作りが定着しておらず病害虫が多いことや、厳しい乾燥気候と水不足等により、野菜栽培の継続や定着には困難が見られる。そのような中、日本などの援助で村落給水施設の整備が進められ、安全な水の供給が可能になってきており、これを土台とした生活向上の一環として野菜栽培を始めたいと望む村落住民は増えており、彼らを継続的に支援することができるJVの要請に至った。前任者は村落部を巡回しながら、野菜栽培技術に全般に関する助言を行っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 村落部住民グループ、女性グループ、家庭菜園希望者、学校菜園希望校等を対象に以下の活動を行う。 ①ともに野菜栽培に関わりながら、技術的な助言や協力を行う。 ②JICAプロジェクトのモデルサイトであるンギッチ村(任地より4Km)の水管理組合による節水型野菜栽培等の有能農家の技術を普及させる。 ③堆肥の利用や病虫害対策を考慮した野菜栽培の普及を行う。 ④同地域に派遣されている他職種のJV(教育委員会、水利局、森林局)とそれぞれの専門性を活かしつつ、協力活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、移動手段としての車両など配属先が許す範囲で利用可					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 所長1名(男性50代)、秘書1名、車輛運転手1名 活動対象者: 配属先の要望で、前任者は市内周辺地域では農家、村落部では女性グループを対象にしている。			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 642 - 14- A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
セネガル	野菜栽培				27 / 1
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村施設省				
	2) 配属先名 (日本語) クンペントウム県地域開発支援事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タンバクンダ州クンペントウム県 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 360 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 クンペントウム県での地域開発を総括する地方行政機関である。 人口、経済等、開発に関する統計データの収集を行うほか、地域にある女性グループや経済グループが補助金を申請する際の窓口となっている。 主な業務は、①農業、畜産、衛生等各技術支局と村落住民との調整業務、②地域コミュニティ活動支援(社会開発、各種経済活動等)。年間予算は、約14万円。 現在、同事務所にJVが3名派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同地域では、農村開発支援事務所を拠点として、農林畜産業・環境・衛生・学校保健・手工芸・栄養改善などをテーマとした地域住民の生活向上を目的とするボランティア活動が行われている。 配属先にはセンター長しかおらず、十分な人員が確保されていないうえ、予算も十分ではない。したがって、ボランティアには、経験、知識やアイデアをいかした活動が期待されている。 前任者は、学校菜園、低湿地での陸稲の栽培や、日本式の農耕器具の提案などにより、地域住民の生活レベル向上を支援している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①村落住民(女性グループほか)に対する野菜栽培の技術的支援 ②JICAが給水プロジェクトを投入したメレト村等における野菜栽培などのフォローアップ ③生活の向上(栄養改善、野菜栽培に親しむ)を目的とした学校菜園の導入および普及 同任地派遣の他JV(看護師、コミュニティ開発)との協働により、より効果的な活動が期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子(専用ではない)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長1名。(男性 40代) その他、外部の森林局事務所、農業技官、畜産技官、衛生技官などと必要に応じて協力し、業務を行っている。			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
特記事項	・免許 () 又は ()			<input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)	
	・性別 () 理由:			現職教員特別参加制度	
・学歴 () () 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用		
・経験 () () 理由:			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・ () 理由:					
気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14- A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ナリン州政府				
	2) 配属先名 (日本語) ナリン県事務所農業開発経営課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナリン州ナリン市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 南東 方向 320 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナリン州は、5つの県から成り立っており、ナリン県事務所は、州都ナリン県ナリン市にある。ナリン県事務所は、市および村の各行政部と協働し、住民の生活に必要な各種公共サービスを提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先のあるナリン州ナリン市は、キルギスの中央部に位置し、海拔2000mの標高にあり、周囲3000m～4000mの山々に囲まれている。農作物の栽培よりも牧畜業が盛んであるが、このような条件の中でもナリン地域では全般的にジャガイモ栽培が盛んである。現地の状況や住民・農家の調査を行い、ナリンでの野菜栽培の普及活動の可能性について配属先農業開発課へ情報共有、協働を行いつつ、野菜栽培に関する知識の伝達や、ジャガイモ以外の野菜栽培の可能性の調査および栽培の指導、普及活動等が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協働し、以下の活動を行う。 1) 農業開発経営課が管轄している近隣農家へ調査を行い、野菜栽培に関する指導及び野菜栽培に関するカリキュラム、教材の作成等を行う。 2) 農業開発経営課と協働して、長期的展望にたった野菜栽培が行える体制を整え、運営して行く。 3) 配属先、関連する隊員と協働し、農業を活かした地域活性化に繋がる活動も期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 野菜栽培に必要な農機具				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:4名 ナリン県農業開発経営課 課長 1名(農業大卒・家畜専攻) 50代 ナリン県農業開発経営課 係員 1名(農業大学卒) 40代 指導対象層:ナリン市近隣農家およびナリン県農業開発経営課			5) 活動使用言語 (キルギス語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:専門的知識が要求されるため ・経験 ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	
特記事項	村でのホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号 (JL 318 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	果樹栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
				26 / 4		
				27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) レオナルド・ムリアルド中・高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナボ県アルチドナ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 東 方向 180 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アルチドナ市は当国中・東部のアマゾン地域(標高600m弱)に位置する人口約4,500人の地方都市であり、年間降水量は約3,800mmである。配属先は1968年に創立された公立学校(小学部～高等部)であり、2013年現在全体で1,070名の生徒が在籍している。うち農業・畜産科(中・高等部)の生徒は483名、教員は39名(非常勤含む)である。年間予算は約63万米ドル(2013年)。過去に米国ピースコーのボランティアが、配属先農場助手として1年間活動した。その他外国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の農業・畜産科では、学校の近郊に2ヶ所の実習用農場を保有している。畜産関連では実習農場での家畜飼育のほか、学校敷地内に食肉加工施設を有しており、腸詰類を生産し、市場で販売している。果樹については、アマゾン地域原産の果物(チョンタChonta, Inga fastuosa, 食用ホオズキPhysalis peruviana, ナランヒージャSolanum quitoenseなど)、その他熱帯果樹(パパイヤ、パイナップル)、柑橘類(オレンジ、レモン、ライム、現地のみかんなど)及び当国農牧漁業省からの援助によるコーヒーを農場で栽培している。これに加えて、ナボ県からの援助により、果肉処理施設(ジュース用)の建設計画もある。しかし、未だ農場の管理が適切かつ十分に実施されているとは言えず、特に果樹の栽培・管理方法に関しては配属先技師の経験・知識が浅いことから、ボランティアの要請が行われた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の農業・畜産科の農業技師とともに下記の活動を行う。 ①農場での実習に関する計画策定の補助 ②実習用農場での栽培果樹についての適切な管理方法の指導(主に柑橘類、熱帯果樹) ③栽培用果樹の苗畑の適切な管理					
要請要件	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用農場、温室、事務用品一式 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先農業技師(20代～40代、高卒～大卒) 活動対象者: 農業技師、農業・畜産科生徒及び地域の農家 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 活動対象者が男性である ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 専門知識が求められる ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実地指導が求められる 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	果肉加工に関する助言ができればなお可。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 763 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	果樹栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省				
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン農業評議会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国内農業の発展と農家の支援を目的に1998年に設立されたNGO。各州13か所に支部を有するほか、郡レベルを担当する支所が約170か所ある。首都にある本部の職員は20名弱、全国の支部支所の職員は約700名。ほかに非常勤職員1700名を擁する。会員農家数は約66000。年間予算は約300万ドル。2003年以降、JICAが実施する研修事業に研修員が数名参加している。日本からボランティアを受け入れた実績はない。現在、ドイツの援助団体から養蜂指導の専門家が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同評議会は会員農家への技術支援のほか、農家の権益保護のための政府への交渉窓口として各種の取り組みを展開している。技術支援に関しては、各農家への巡回による栽培技術の直接指導のほか、シルダリア州にあるモデル農場での指導、本部でのセミナー開催などを実施している。綿花や小麦に関しては十分な技術と経験を有しているが、商品価値の高い果樹の育成については知識・技術ともに不足している。JICAの本邦研修に研修員が参加した実績はあるものの、指導者の層はまだ薄いことから、ボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは首都の本部事務所に所属し、同僚と協力しながら下記の活動を行う。 ①タシケント周辺の会員農家を訪れ、果樹ごとに(リンゴ、モモ、サクランボが中心)、剪定・摘果・土壌改良など栽培方法の改善全般に関する助言・指導を実施。 ②地方支部にも出張し、地方の会員農家への助言・指導を実施。 ③本部及び支部で果樹栽培の向上に役立つセミナーを企画・実施。 ④同僚が自立して農家を指導できるよう各種教材・マニュアルの作成。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、パソコン				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパートは地方支部との連携責任者(男性、40代、農業経験22年) 活動対象者は主にタシケント周辺の会員農家(タシケントだけでも会員農家は約7000あるため、同僚と相談しながら巡回先を選定)			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 理論的指導も求められるため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実地指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C106)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	きのこ栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
27 / 1				から	
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ナショナルユースサービス <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エロンゴ州ヘンティスベイ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北西 方向 450 Km 主要都市(スワコプムンド)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 当国は人口の多くを若者が占めているが、失業率が高く、その結果アルコールや薬物に汚染される若者も多い現状がある。政府はビジョン2030(国家長期政策構想)の中で、社会経済開発構想として、若者に対する教育とトレーニングの機会の提供を謳っており、2005年ナミビア青少年スポーツ省の外郭団体としてナショナルユースサービスが設立された。ホスピタリティー、配管工、金属加工、レンガ工、理髪、自動車整備、オフィスマネージメント等のコースがある。これまでに海外援助団体からの支援等なし。				
要請	1) 要請理由・背景 ナショナルユースセンターは、職業技術訓練(教育)を通し、ナミビアの社会経済開発に貢献できる人材を育てるための様々なコースを持っている。また、全国に5つの農場を持っており、研修生は農業の知識も学ぶことができる。各トレーニング設備では、多くの若者が研修に取り組んでいるが、専門的な知識を有するスタッフが少なく、また同国内に専門技術を持った人材が少ないため青年海外協力隊の要請となった。現在はナミビア大学との連携で農作業の指導をしている。活動先のヘンティスベイには200ヘクタールの農地があり現在25名の研修生が、1年間のコースで複数の野菜栽培技術を学んでいる。今後キノコ栽培にかかる環境整備を行い、同研修生が温室でのキノコ栽培も学ぶことになる。ボランティアは赴任後活動の半分はキノコ栽培の環境整備、約半分が研修員とのキノコ栽培を行う予定。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナショナルユースサービス研修所のあるヘンティスベイで次の業務を行う。 ・キノコ栽培のための環境整備準備補助(農場整備にかかる、キノコ栽培の視点からのアドバイス等) ・キノコ栽培に係る必要機材調達補助 環境整備が整った後は、 ・研修員とキノコ(オイスターマッシュルーム:ヒラタケ)栽培を行い、共同作業を通じ技術を伝える。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ヘンティスベイにある200ヘクタールの農場。今後建築予定のキノコ栽培施設				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ45名(22~42歳)農業の知識、野菜栽培、マーケティングの知識を持っている。 ナミビア大学からの技術的支援を受けている。 研修員は毎年25名程度。(1年コース)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 専門的知識を必要するため ・経験 ()理由: ・ キノコ栽培の経験 理由: 業務上必要なため			活動上の単車/自転車/の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C107)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	病虫害対策			26 / 4	27 / 1	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) タイバック大学農林学部 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ソンラ省ソンラ市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 西 方向 330 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 北西部山岳地域における唯一の総合大学で、地域における人材育成、地方公務員に対するトレーニング、地域社会経済発展に関する研究を目的に、師範短期大学を前身に2001年に設立。幼児・初等教育、経済、行政理論、外国語等の10学部と4研究センターを持ち、教員数約500名、学生数約9,200名。配属先の農林学部は2006年に新設され、農学、造林、応用生物、資源・環境管理、獣医・畜産の5学科からなり、教員数47名、学生数約1,200名である。農林学部の教育、研究能力の向上を目指し、「持続可能な農村開発のためのタイバック大学機能強化プロジェクト」(技プロ)を2011年～2014年の4年間の予定で実施中。					
概要	1) 要請理由・背景 北西部山岳地域4省(ライチャウ省、ディエンビエン省、ソンラ省、ホアビン省)は、人口の約8割が少数民族で貧困率も高く、貧困削減の重点地域とされており、同大学が北西部山岳地域開発において期待されている役割は大きい。しかしながら大学の歴史も浅く、特に新設された農林学部には、修士を終了した30歳前後の若く経験の少ない教員が多いのが実情である。同地域では農薬や化学肥料の使用を極力少なくした安全野菜の栽培導入が計画されており、その一環として基礎情報として重要な有害昆虫、特に鱗翅目や食植生甲虫類の正確な分類・同定の支援、農薬に頼らない生物学的防除方法に関する農学科への支援が求められている。同地域の特産であり、広く栽培されているモモ類、コーヒー、キャベツなどに対する病虫害防除対策に対する要望が強い。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や学生との関係構築、大学及び地域の現状把握に重点を置き、その後配属先の一員として同僚と協力しながら実施可能なものから支援する。 ①害虫、特に鱗翅目や食植生甲虫類の分類・同定及び標本作成を支援する。 ②モモ類、コーヒー、キャベツを主な対象とした生物学的防除方法の知識、技術の向上及び研究を支援する。 ③成果の英文による発表や、農民への普及・定着を支援する。 ④学生の実習・実験や講義を担当または支援する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、講義室、学内圃場、農林実習センター(大学から約30km)、光学顕微鏡、双眼実態顕微鏡、吸虫管(手作り)、標本箱、基本的ガラス器具等。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 副学長(男性/50代/博士) 農林学部長(男性/40代/博士/昆虫学担当) 農学科長(男性/30代/修士) その他農学科講師(男性5名、女性5名/20代6名、30代4名/ほとんどが修士) 実験実習指導技官(男性1名、女性1名/20代～30代/学士、修士)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (農学)理由: 同僚が修士以上のため ・経験 () ()理由: 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
特記事項	学内の宿舍が提供される。					
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(8~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ラオス	土壌肥料			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
年 月 日から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省				
	2) 配属先名 (日本語) ルアンパン農林短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルアンパン県バクスアン村 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ルアンパン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1989年に設立された学生数約560人の短期大学で、3年間の通常コースと、2年間の社会人向けコースがあり、栽培科、畜産養殖科、農業経営科がある。教員数は約110人。外国からの援助は、近年スイスにより、学費支援や教室、教材整備の支援が行われている。年間予算は約2,200万円(職員給与含む)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ラオスは国民の約7割が農林業に従事しており、村落部ではその割合はさらに高い。そしてその多くは貧困農家で、村落住民の基礎教育の立ち遅れや、土壌侵食の影響、並びに資材不足等に起因して生産性と品質が低い。村落住民の生計向上を目指した対策を進めることが課題となっている。これに対処するため、配属先では校舎を増築し、カリキュラムの整備とともに、実習機材や学内にある約1.5ヘクタールを使ったフィールド実習、ルアンパン県や近隣県の郡役場・農林局職員などへのブラッシュアップ教育なども積極的に進めている。係る背景の下、教員のレベルアップに加え、土壌分析の基礎知識と実習経験を身に着けた人材を育成するために、JICAボランティア活動による支援が求められている。JVは栽培学科に所属となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.年12回実施される3時間/コマの土壌分析実習授業(生徒40名、5グループに分かれて実施)を同僚教員と分担すると共に、よりわかりやすい実習授業となるよう、改善を進める。 2.学内で行われる土壌改良のフィールド実験コンテストにおける学習意欲と効果が高まるよう、教員及び学生に助言する。 3.同僚教員との意見交換を通じて、ラオス国内(特に山岳丘陵斜面)で実践できるような土壌肥料改良方法を考え、教員及び学生に紹介する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 分光測色計1台(簡易型スイスJENWAY製6320D)、簡易PH計2台、簡易湿度計1台、顕微鏡1台、デジタル秤1台、シェイカー1台、土壌分析実習教室、執務机				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 栽培学科 学科長(学士、18年、男性、40代) 教員12名(準学士及び学士、3~15年、20~40代) 「土壌分析実習」 担当教員1名(学士、10年、男性、実習室責任者、30代) 受講する学生、1~2年生、男女40人			5) 活動使用言語 (ラオス語)	
				6) 生活使用言語 (ラオス語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:短期大学で活動のため ・経歴 () ()理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地 域 概 況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	都市部に比べて不便な村落部に住み活動するため、地域住民との友好関係を築きながら環境に順応して生活することが求められる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	土壌肥料			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
27 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) タイバック大学農林学部 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ソンラ省ソンラ市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 西 方向 330 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9.5 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 北西部山岳地域における唯一の総合大学で、地域における人材育成、地方公務員に対するトレーニング、地域社会経済発展に関する研究を目的に、師範短期大学を前身に2001年に設立。幼児・初等教育、経済、行政理論、外国語等の10学部と4研究センターを持ち、教員数約500名、学生数約9,200名。配属先の農林学部は2006年に新設され、農学、造林、応用生物、資源・環境管理、獣医・畜産の5学科からなり、教員数47名、学生数約1,200名である。農林学部の教育、研究能力の向上を目指し、「持続可能な農村開発のためのタイバック大学機能強化プロジェクト」(技プロ)を2011年～2014年の4年間の予定で実施中。				
概要	1) 要請理由・背景 北西部山岳地域4省(ライチャウ省、ディエンビエン省、ソンラ省、ホアビン省)は、人口の約8割が少数民族で貧困率も高く、貧困削減の重点地域とされており、同大学が北西部山岳地域開発において期待されている役割は大きい。しかしながら大学の歴史も浅く、特に新設された農林学部には、修士を終了した30歳前後の若く経験の少ない教員が多い。同地域では近年急速に拡大している傾斜地でのトウモロコシの大規模単一栽培による土壌浸食や養分流出、農薬や化学肥料の過剰使用による安全性も問題となっている。同状況下、農薬や化学肥料の使用を極力少なくした安全野菜の栽培導入が計画されており、その一環として有機肥料の基礎研究及びその成果の農民への普及・定着が必要とされている。特に、同地域で多く栽培されている廃棄されているコーヒーの果皮・果肉、トウモロコシの雌穂軸、稲わら等と牛糞を利用した堆肥作成に関わる支援が求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や学生との関係構築、大学及び地域の現状把握に重点を置き、その後配属先の一員として同僚と協力しながら実施可能なものから支援する。 ①コーヒー果皮・果肉、トウモロコシ雌穂軸、稲わら等を利用した堆肥の簡単で効果的な生産方法の研究を支援する。 ②上記有機肥料の有効性の検証実験を支援する。 ③成果の英文による発表や、農民への普及・定着を支援する。 ④学生の実習・実験や講義を担当または支援する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、講義室、学内圃場、農林実習センター(大学から約30km)、光学顕微鏡、双眼実態顕微鏡、基本的ガラス器具等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 副学長(男性/50代/博士) 農林学部長(男性/40代/博士) 農学科長(男性/30代/修士) 肥料担当講師(男性/20代/修士/農業経済が専門) その他農学科講師(男性4名、女性5名/20代5名、30代4名/ほとんどが修士) 実験実習指導技官(男性1名、女性1名/20代～30代/学士、修士)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (農学)理由:同僚が修士以上のため ・経験 () ()理由: ・ 有機肥料に関する経験 理由:経験に基づく支援が必要なため		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	学内の宿舎が提供される。				
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(8~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 224 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ドミニカ共和国	土壌肥料					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学技術省					
	2) 配属先名 (日本語) ISA(イサ)大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1962年にISA(農業高等専門学校)が農村振興の目的で設立され、現在の組織になったのは2001年8月。広く国内外、都市、農村を問わない学生に門戸を開いている。学内に広大な圃場を持ち、カリブ諸国の大学の中では、特に農学の実践教育に重点を置いていることが特長である。JICAは、同大学と連携して、ハイチの農業人材育成を目的とした三角協力「対ハイチ農業技術研修コースプロジェクト」を2010年10月から2013年10月の期間で実施中。同大学にはプロジェクト専門家1名、土壌肥料隊員1名(24年度2次隊)が派遣中。学生数約1000名、教員数約100名、年間予算約288万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 土壌分析、作物や食品の栄養成分分析のための設備・機材を保有しているが、それらの機器を使いこなし、専門的に分析できる土壌分析専門家がない。また、機材はあるが、その機材を利用して分析を行うための試薬がほとんどなく、その購入のための予算・知識共に不足している。土壌分析は、農林業を考える上での基礎情報を得るものであり、作物栽培可否判断のための重要なツールでもある。しかし、当国にはその土壌分析を実施できる専門家が不在であり、カリブ諸国の農業分野のリーダー的役割を担う同大学としては、その専門家を擁し、学内で土壌分析ができる人材を育成することを目標としている。現在同分野の初代隊員1名が活動中であるが、化学の基礎から教える必要のある人材育成のためには地道な協力が必要であるため、その活動の継続が求められ、今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学生及び関係者の土壌分析にかかる基礎的な知識・技術の習得支援のため、以下の協力活動が求められている。 1.化学の基礎を実験を通して教える。 2.基礎的土壌分析を実験を通して教える。 3.学内外の土壌・肥料などに関する会議への参加・情報交換を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話など					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 CP:男性2名、30歳代、動物生産学・水質分析 その他同僚教師 6名(学士・修士)男女 農学、栄養学、動物科学 農学部学生			5) 活動使用言語 (スペイン語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 大学での指導に必要なため ・経歴 () ()理由: ・ 活動関連業務経験 理由: 経験に基づく指導が必要			6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	インターネット、電気、水道などの基本的インフラサービスはあるが、十分ではない。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号 (JL 318 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	土壌肥料			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) スークレ中・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マナビ県スークレ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南西 方向 390 Km 主要都市(マンタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 スークレ市は当国の海岸部にあるマナビ県の内陸部(標高約360m)の半乾燥地帯に位置する。配属先は1966年に設立され、農業・畜産科と情報科がある。2013年現在、同校では60名の教員(非常勤含む)が勤務しており、農業・畜産科に4名の技師が在籍している。生徒数は全日制課程が1,100名、夜間制課程が100名。農業・畜産科は109名(15~18歳)である。外国からの援助はない。年間予算は学校全体で約90万米ドル(2013年)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、校外(車で15分程度)に約6haの農場を所有し、柑橘類、カカオ、バナナ、トウモロコシ、コーヒー、野菜類を栽培している。灌漑には農場に接する川の水を利用しているが、乾季には水が枯渇するため、井戸水を利用している。農場では現在、農場の土壌に関するデータがなく、適切な施肥が行えないことが課題となっている。土壌分析に関しては任地にある国立農牧研究所(INIAP)に依頼する予定であるが、土壌サンプリングの地点選定、土壌分析結果の解釈を行うことができる人材が不足しており、土壌に適した肥料作成が困難であることから、この分野におけるボランティアの協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先農業・畜産科の教員とともに下記の活動を行う。 ①配属先が所有する農場での土壌サンプリング地点の設定及びサンプリング採取 ②土壌分析の解釈 ③農場に適した有機肥料の作成 ④近隣農家への土壌改良についての指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校外の農場、灌漑用ポンプ、コンピュータ、プリンタ				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 農場担当教師(50代男性、農業技師、経験20年) 活動対象者: 農業・畜産科生徒及び地域の農家			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先職員が男性であるため。 ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 高度な知識が求められる ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 高度な知識が求められる 理由:			6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 318-14-A-06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エクアドル	土壌肥料			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立エル・チャコ技術学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナボ県エル・チャコ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 東 方向 110 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 任地のエル・チャコ市は当國中東部のアマゾン地域(標高約1,500m)にあり、年間降水量は約2,600mmである。主要産業は農業で、牧畜(乳牛)が盛んである。配属先は1982年に設立された中高一貫校で、普通科のほかに農業科がある。2013年現在、生徒数は全体で702名。農業科の生徒は75名で、教員が5名勤務している。農業科の予算は年間約6万米ドル。当国最大の水力発電プロジェクト実施機関から40万ドルの援助及び当国農牧漁業省からの指導を受け、農場整備を計画している。また、当国農牧研究機関や地元大学、市と連携して各種活動を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の農業・畜産課では、同校近くのルミパンバ地区に6haの農場、車で20分程度のリナーレス村に9haの農場を所有している。ルミパンバ地区の農場では、現在乳牛のための牧草栽培を行っているが、水力発電プロジェクトの実施機関からの支援により、植林・果樹用の苗畑やトマト栽培用温室の建設、マスの養豚池や養豚場・養鶏場等の建設を今後予定しており、将来的に総合農場としていく計画にある。また、リナーレス村の農場では農村観光を展開する計画もある。他方、配属先の農業担当教員は、畜産、野菜・果樹栽培、病害虫を専門としており、土壌を専門とする教員がおらず、今後農場整備を実施していくにあたり、土壌分野への支援が必要とされていることからボランティアが要請された。なお、ルミパンバ地区の農場は、地理的に生態保護区管理地域に隣接しているため、環境負荷の少ない施肥方法についての助言も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の農業担当教員および農業科生徒に対し、下記のプロセス全般について助言、指導を行う。 ①農場の土壌(hidrandepts)に適した牧草用、野菜・果樹栽培用有機肥料の作成。 ②緑肥の作成と土壌への鋤き込み。 ③液肥の作成。 可能であればミズ堆肥についての指導も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農場(肥料、堆肥用区画)、事務用品				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先農業担当教員5名(30代~40代、全員大卒以上) 活動対象者: 農業担当教員、農場管理助手、農業科生徒			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先教員が男性である。 ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 農業・畜産科で指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 農業・畜産科で指導するため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14 - A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
キルギス	土壌肥料			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1)受入省庁名 (日本語) 青年・労働・雇用省					
2)配属先名 (日本語) 第43職業訓練校					<input type="radio"/> NGO
3)任地 チュイ州ソクルク区 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 西 方向 40 Km 主要都市(ビシュケク市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
4)配属先の規模・事業内容 若年層に対する職業訓練校(農業、観光・ガイド、縫製、調理、給仕コース等)。年間予算約11万ドル。過去にJICAの技術協力「バイオガス技術普及支援計画プロジェクト」によるバイオガスプラント設置支援の実績があり、JICA事業についての理解がある。現在、2013年7月から野菜栽培の隊員が活動中である。					
1)要請理由・背景 同訓練校にはJICAの技術協力「バイオガス技術普及支援計画プロジェクト(2007-2011終了済)」によってバイオガスプラントの設置協力を行った経緯がある。同訓練校では、バイオガスを用いて温室の加温を実施し、温室野菜・きのこの栽培等、生徒への実習を行っている。バイオガスの副産物として、大量の消化液(液体肥料)が生産されているが、訓練校保有の畑で利用されているのみであり、近隣の農家等での活用は行われていない。そこで、同校農業コース履修生への実習指導および近隣農家へのバイオガス消化液を含む有機肥料の講習会等の実施を行うため要請に至った。					
2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協働して、以下の活動を実施する。 1) 農業コースにおける生徒への実習指導及び実習カリキュラム、教材の作成。 2) バイオガス液肥および堆肥・緑肥等の作成と展示圃の運営。 3) 近隣農家への有機肥料作成・施肥にかかる講習会の実施。 4) バイオガス液肥の近隣農家への紹介。 5) 同配属先の隊員と連携した活動。					
3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バイオガスプラント(技プロ「バイオガス技術普及支援計画」2007~2011で設置)、同プロジェクトで購入したECメーター、PHメーター等					
4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:6名、30~55歳 専門学校卒/大卒 土壌肥料分野カウンターパート:女性 指導対象層:生徒15~20歳、農業コース履修生 20~30名程度、および職業訓練校近郊農家				5)活動使用言語 (ロシア語) 6)生活使用言語 (キルギス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:専門知識が必要なため ・経験 ()理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(湿潤大陸性気候) 気温(-20~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項 同訓練校内の寄宿舎(個室)に住むことになる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 060 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C109)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	農業協同組合				26 / 3	年 月 から
				26 / 4		
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合・貧困緩和省					
	2) 配属先名 (日本語) ジュナル中央協同組合連合会					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シンズリ郡シンズリマディ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はジュナル(ネパールオレンジに似た柑橘類)栽培農家の全国連合会であり、ジュナルの生産、流通及び販売を担う農業協同組合連合会として事業を行っている。 活動先はシンズリ郡に所在するジュナル栽培農家の協同組合である。同組合は関連施設としてジュナル冷蔵センターを持ち、組合員研修、生産指導及び販売支援を通じて農家の収入向上支援を行っている。年間予算は約30万円。2013年11月には事務所近くに組合販売店舗が開店し、組合員の生産した作物の販売を開始した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ジュナルについては約20年前にJICAのHDP(Horticulture Development Project)農業支援により、日本の積殻を台木とする接木技術がネパールに導入された。その結果品質が安定し、生産量が伸び、ジュナル生産が飛躍的に発展し始めた。シンズリ地域では1996年より交通アクセスを改善し、沿線地域の社会・経済活動の活性化と地域住民の生活向上をめざす無償資金協力「シンズリ道路建設計画」が実施されており、相乗効果が期待されている。現在活動中のボランティアは協同組合強化、店舗運営指導、販路開拓等を行っている。2013年9月には近隣郡にてカンキツグリーンング病が発見されたため、郡農業開発事務所と協力しながら対策を進めることが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ジュナル生産者組合の活動促進 2.組合店舗運営改善 3.組合参加による利点を明確にし、販路開拓、販売強化を行う。 4.郡農業開発事務所、他ボランティアと協働し、病虫害対策、品質改善のための研修等を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理事長 1名 (30代男性) 理事 9名、常勤職員 3名 シンズリ事務所(活動先) 常勤職員2名			5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:学歴社会のため ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:協同組合についての知識が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 18 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	農業土木			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2)配属先名 (日本語) ナンプラ州農業局				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ナンプラ州全体の農業・農村開発計画作成管理、森林・自然保護、農民に対する行政指導を行っている。州は幾つかの群により構成されており、各郡には当局の出先機関である郡経済活動事務所が設置され、同局の管理の下、農業行政を司っている。現在ナンプラ州においてJICAはナカラ回廊(同州東部のナカラ港からナンプラを経由して隣国マラウイやザンビアへ通じる経路)開発事業を進めており、その中の農業関連プログラムであるProSAVANAプログラムについては当局と共に事業を進めている。またこれまでに6名のJICAボランティアが活動し、局長を始め数名の職員が日本で研修を受けるなど、JICAとの関係が深い配属先である。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ナンプラ州は広大で、農業に適した土地であるが、当農業局を含め同州には灌漑技師が少なく、必要な灌漑手法の調査、設計、施工の監督をすることができていないため、灌漑の活用が進んでいない。その様な状況の中、過去に農業土木として他州で活動した協力隊員が、帰国後再び灌漑プロジェクトのコンサルタントとして戻り、設計・施工管理等に活躍したことが当国農業省に高く評価され、当ナンプラ州にも日本人技術者を派遣し、現地職員と共に灌漑設備の整備に取り組むと共に、当該職員の技術力向上を図る事になった。現在活動中の前任者はその要請に応え、現地職員と共に各種灌漑設備の設計・施工に取り組んでいるが、2年間の支援では十分でなく、後任が要請された。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 州内の農業生産増産を図るため、同局スタッフと協力もしくは指導助言しながら、州内の灌漑農業を発展させる。状況によっては、農業省本省からの依頼で他州への出張もありえる。 1.既存灌漑設備・施設の調査 2.新規灌漑設備の設計・工事 3.灌漑設備の保守管理				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先機材:車両17台(内1台はボランティアの活動に優先使用される)、GPS、事務用PC(Desktop型、WinXP、Win7混在)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 局長:男性(50代後半、大卒、JICA研修受講) 灌漑課主任、45歳、男性、専門学校卒、中級技師			5)活動使用言語 (ポルトガル語) 6)生活使用言語 (ポルトガル語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) (土木工学)理由:同僚と同等の学歴を必要とするため ・経験(実務経験) (3年以上)理由:実際に調査・設計を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	JL630-14-A-05で要請中の野菜栽培ボランティアと同性的の場合、同居になる可能性がある。ただし、寝室は個室が確保される。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 (JL 026 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	日系/短期
東ティモール	農業機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業園芸局 農業機械化課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティリ JICA事務所の所在地(ティリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業水産省は、農業生産性向上を目的として全国に農業機械(トラクター、精米機、脱穀機等)を配布する農業機械化政策を進めている。農業園芸局は、農業生産性向上のために幅広い活動を行っており、同局に属する農業機械化課では、配布された農業機械が農民たちによって適切に使用、維持管理されることを目指している。具体的には、全国の県農業事務所に設置された農業機械化センターへ配属された整備士などを通じて、農民支援を行っている。職員数は12名である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 全国に配布された農業機械が農民によって適切、継続的に使用されるように、農業機械化課は半年に一度の定期点検と、潤滑油やスペアパーツなどの供給などを行っている。しかし、同課や全国の農業機械化センターには、職員の農業機械化業務についての運営能力の不足、所属する整備士の技術不足、農民の農業機械に関する知識不足などの課題があり、農業機械化政策は進んでいない。関係職員の運営能力を向上させ、機械の使用、整備、修理に関する整備士の技術力を伸ばし、その一方で農民が農業機械を十分に活用し、機械を適切に維持管理する能力を向上させることが必要とされる。このような背景のもと、現場の状況を改善させるために、ボランティアを要請することとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1) 農業水産省(中央および県)に所属する整備士に対して、農業機械の維持管理・修理・使用についてのトレーニングを行う(セミナー、ワークショップ、実務研修など) (2) 整備士用の、農業機械の修理と維持管理に関するマニュアル/テキストの作成を支援する (3) 農民に配布することを目的とした、農業機械の使用・維持管理と農業機械化センターの提供するサービスについての、簡易マニュアル/パンフレットを作成することを支援する (4) 農業機械化を推進するために必要な、業務運営管理の改善に向けたアドバイスを行う(農業機械台帳の作成、整備記録の作成、スペアパーツ供給の改善、農家の状況把握、農業機械化センター所属整備士の業務監督などを想定)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トラクター(Kubota, Massey Ferguson, Agrindo)、ハンドトラクター(Kubota)、ティラー(Yanmar)、基礎的工具 農業機械化課には、PC無し、プリンターは共有、机は有				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・農業機械化課長(男性、30代、機械工学士、農業水産省勤務5年、管理経験は限定的) ・同課配属整備士・オペレーターなど11名(男性、30~40代、高卒程度、技術・知識・経験は限られている) ・地方事務所にいる整備士30名(最高学歴が高卒、技術・知識・経験は非常に限られている)			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 同僚の学歴水準から ・経験 () ()理由: ・自動車整備を含む関連実務経験 理由: 実務能力が求められるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(23~32 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 048 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
氏名 ブータン	職種 (コード C141) 農業機械	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省					
	2) 配属先名 (日本語) カンマ農業機械化センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシガン県カンマ村 JICA事務所の所在地 (テンブー市) から 東 方向 580 Km 主要都市 (タシガン町) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 農業人口が減少傾向にあるなか、自給率の改善、換金作物の生産向上が開発課題となっている。効率的な農業技術開発並びに普及のため、農業機械化の促進を目指して農業機械化センター(AMC:Agriculture Machinery Centre)が1983年に設立され、農機具の販売や修理、トレーニングのフォローアップなどを継続して実施している。年間予算は約1,540万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、農業従事者に対して耕運機やトラクターをはじめとする農業機械のメンテナンスや販売サービスを実施している。2013年7月から開始される第11次五か年計画においても換金作物の増産が目標の1つとなっており、機械の導入は課題達成のための効果的な手段として期待されている。今後、専門家の派遣を視野に入れたJICA技術協力プロジェクト「農業機械化強化フェーズⅡ」案件も開始予定であり、将来的には同プロジェクトと連携した活動も期待されている。このような状況において農業従事者の視点に立った修理サービス向上という技術的な協力を行うと同時に、農業機械化促進のためのシステム構築、データ収集という役割を側面支援するためJVの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先スタッフと協力し以下の活動を行う。 1. 農業機械(主に、耕運機やトラクター)の効率的な貸出し、普及方法の構築ならびに維持管理のためのアドバイス、提言 2. 上記機械における修理サービスの提供、および同作業を通じた配属先スタッフの能力強化、技術力向上支援 3. 農業従事者に対する上記機械の使用、管理方法指導					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 耕運機(KUBOTA K120など)、日本製田植え機、インド製トラクターや精米機など、基本的な修理工具や農業機械					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先長(男性:50代) ・同僚スタッフ総勢11名(全員男性:30~50代)(実務経験11年~30年) 活動対象 ・配属先スタッフおよびブータン全土から講習等で集まる農業従事者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高卒) (機械工学) 理由: 専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 幅広い知識・経験を要するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号 (JL 324 - 14 - A - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
パラグアイ	農業機械					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省					
	2) 配属先名 (日本語) カアサバ農業学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 カアサバ市 JICA事務所の所在地 (アスンシオン) から 南東 方向 210 Km 主要都市 (コロネル・オビエド) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 カアサバ県カアサバ市にある農業学校。3年制で、中等農業技術者の育成を目指している。県内外からの生徒は主に農家の子息が中心であり、校内で生活しながら農業全般に関する知識や技術を学んでいる。2013年現在、生徒数は100名、全員が男子生徒であり、15名の教師が指導にあたっている。2002年～2007年まで、家政隊員を受け入れた実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、野菜栽培、家畜飼育に加え、トラクターやコンバイン等の農業機械の構造・操作について講義や実習も行っている。農業機械分野においてパラグアイでは、効率的・合理的な農業が広まりつつあり、新しい機械や最新技術もどんどん取り入れられてきているが、学校側も、将来農業分野に従事する生徒達が、新しい農業に対応できるよう基礎的知識・技術をしっかり身に付けられるよう授業内容を充実させたいと考えており、農業機械指導ができる人材を希望したことから、今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対し、各種農業機械全般の構造・作動・操作に関する授業・実習をカウンターパートと共に 2. 日本の知識を基にして、パラグアイでも広まりつつある「精密農業」について、生徒やカウンターパートに紹介する。 3. 農業機械全般について、生徒が基礎的な知識を充分習得できるよう、授業内容を充実されるための助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用農業機械・・・トラクター(80-100馬力)、ディスクハロー、サブソイラー、噴霧機、播種機					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性 50代 農業技術者 機械部門専任) 農業学校生徒(1~3年)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 校内に居住する可能性あるため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 農業全般、農業機械の専門知識要 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験年数で判断する習慣がある 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 324 - 14- A - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
パラグアイ	農業機械			○ 1 年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地・ピラポ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南東 方向 430 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 イタプア県庁が管轄する農業機械専門の技術訓練学校。設立は1982年。設立当時にはJICAからも設備支援を行った経緯がある。3年制であり、1,2年生で校内で居住しながら、農業機械に関する基礎的知識や実習等を学んだのち、最終学年ではインターンとして10か月の間国内の企業で職場体験をおこなうカリキュラムとなっている。生徒数130名(全員男性)、予算は年間20万ドル(2013年現在)				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターはイタプア県庁と農牧省とが管轄しており、現在は10人の教師陣が生徒の指導に当たっている。センターの教師は資格も持ち、経験豊かなベテランではあるが、新しい技術や知識を学ぶ機会がないまま長年指導を続けているのが現状であり、教師のレベル向上が求められている。またパラグアイでも近年GPS等を用いる効率的で合理的な作業、収穫を目指した「精密農業」といわれる農法が急速に普及しつつあり、農協関連企業等ではその知識・技術をもつ人材が求められている。 学生もインターンとしての実習時にはその基礎知識が必要となることから、センターでも指導科目に加え、学生に「精密農業」に関する全般的な基礎知識を指導したいと考え、教員への指導と共に、生徒への授業内容を組み立てることのできる人材支援を求めたことから今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対し、各種農業機械全般の構造・作動・操作に関する授業・実習をカウンターパートと共に行う。 2. カウンターパートに対し、GPS等を用いた「精密農業」について、日本での経験をふまえて一般的な知識を教授する。 3. カウンターパートと協力して、生徒に対し「精密農業」全般についての基礎知識を指導する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用農業機械・・・トラクター(80-100馬力)、ディスクハロー、サブソイラー、噴霧機、播種機 エンジン電気系統学習のためのテスター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性 50代 農業修士) 同僚教師5名(農業修士技術者3名をふくむ)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 校内に居住する必要があるため ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 農業全般、農業機械の専門知識要 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験年数で判断する習慣がある 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線)			水道(●安定 ○不安定 ○なし)	
特記事項	学校の敷地内で生徒と生活し、活動を行う環境となります。				

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 324 - 14 - A - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	農業機械			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 2) 配属先名 (日本語) ミンガグアス農業学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ミンガグアス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 東 方向 300 Km 主要都市(シウダ・デル・エステ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラグアイ東部アルトパラナ県ミンガグアス市にある農業学校。3年制で、中等農業技術者の育成を目指している。県内外からの生徒は主に農家の子弟が中心であり、校内で生活しながら農業全般に関する知識や技術を学んでいる。2013年現在、生徒数は205名(うち女子生徒40名)、20名の教師が指導にあたっている。環境分野学科も有し、農業分野学科に加え、リサイクルやバイオガス等の講座を校内で実施するなどしている。来年度より農業機械学科も開始予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、野菜栽培、家畜飼育を指導する農業分野、環境教育に関する授業を行う環境分野学科があり、来年度より農業機械学科の授業・実習を開始する予定。農業機械全般の構造・操作等、基礎的知識・技術指導を行う。パラグアイでは大規模農家を中心にGPSを搭載した農業機械や新技術の農業「精密農業」が急速に普及しつつある。卒業後、生徒たちがそういった新しい農業にも対応できる、農業機械の基礎的知識・技術を身に付けるための授業内容を教師陣と共に作り、また助言を行える人材の希望があったことから、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対し、各種農業機械全般の構造・作動・操作に関する授業・実習をカウンターパートと共に行う。 2. 日本の知識を基にして、パラグアイでも広まりつつある「精密農業」について、生徒やカウンターパートに紹介する。 3. 農業機械全般について、生徒が基礎的な知識を充分習得できるよう、授業内容を充実させるための助言を行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用農業機械・・・トラクター(80-100馬力)、ディスクハロー、サブソイラー、噴霧機、播種機				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性 農業機械科目技術者) 農業学校生徒(1~3年)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 校内に居住する可能性あるため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 農業全般、農業機械の専門知識要 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験年数で判断する習慣がある 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	農業機械			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) ティグライ州農業・農村開発局				
	2)配属先名 (日本語) 調達・農産物流通部 農業機械担当				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ティグライ州メケレ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 770 Km 主要都市(メケレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ティグライ州の農業行政の中心となる機関で、州内の県・市町村の農業事務所を通じた、農業技術の普及、資機材の供給、農産物の市場開拓、農業協同組合の支援等を行っている。農業機械担当は、局が所有する農業機械や灌漑施設の保全・管理、農業の機械化による生産性の向上等を主な業務としている。同局では、JICAの「草の根技術協力」プロジェクトで「農作物多様化・改良農業技術促進事業」が行われている他、KOICAボランティアのグループ派遣やIFAD(国際農業開発基金)の資金援助等も受けている。局全体の年間予算は約200万米ドル。				
要請概要	1)要請理由・背景 ティグライ州では人口の85%が農業に従事しており、農業が州のGDPの57%を占めている。主要な農産物はソルガム、テフ、大麦、シコクビエ、小麦、メイズや豆類であるが、これらの農産物の平均生産量は1ヘクタール当たり0.8トンとエチオピア全体平均である1.2トンに比べ著しく低い。生産性を向上させ、食糧自給率を上げる(食糧安全保障の向上)ことが求められており、現在進行中の「草の根技術協力」では、コメに代表されるより生産性の高い代替作物の普及や適切な保存・加工技術の導入を進めている。生産性を向上させるためには、生産工程をできるだけ機械化し、その機械を適切に保守・管理する必要がある。管理、運用方法や故障した場合の初期段階での対処法を普及員や農民に定着させると共に、マニュアル化することが求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先が所有する農業機械や交換部品の管理台帳の改善 2.各種農業機械の操作・保守マニュアルの作成 3.傘下の農業事務所に所属する技術者や農家を対象にした研修の実施 4.新たな農業機械の導入への助言や農家へのデモンストレーションの支援				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シードクリーナー、脱穀機、精米機、ポンプ他				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 調達・流通担当担当副局長(男性) 同僚1(男性、修士、経験20年) 同僚2(男性、短大卒、経験15年) 傘下の各農業事務所普及員(ほとんど男性、短大卒～大卒) 農民			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒)(機械工学)理由:基本的な専門知識は必要 ・経歴(実務経験)(3年以上)理由:経験に基づく助言・提案が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 006 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) バンタイン県農業局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州バンタイン県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北東 方向 1400 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 南スラウェシ州南部に位置するバンタイン県は州内で最も小さい県で、人口18万人、その75%が農業に従事しており、県収入のほとんどを農産物が占めている。県農業局は、競争力があり、持続可能で環境に優しいアグリビジネス・システムの開発による農家の収入向上を目指しており、このために資源(土地及び水)の利用の最適化、農産物の生産性改善、川上産業(特に種苗場等)の開発等に力を入れている。県農業局の年間予算は計約3億6千万円(国家予算7,000万円、州予算1億1,000万円、県予算1億5,000万円、特別予算3,000万円)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 県農業局は、農加工品工場を所有しており、主に女性グループによって、農業局が農家から買い取った野菜(ジャガイモや人参、トウモロコシ等)の加工がおこなわれている。工場の機械はシンプルなものであるが、カッティングの厚さや大きさが均一でない、味付けが単調である等多くの課題を抱えている。県農業局では、農産品加工物の品質向上及び販路の拡大により、農家の収入を向上することを望んでおり、このために支援できる人材を求めて、今回JVの派遣を要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚とともに以下の活動を行う。 ・現在女性グループが生産する野菜チップス等の食品加工品に関する技術指導。 ・現在、県農業局が力を入れている里芋の加工のための技術指導。 ・衛生的な包装の指導。 ・農産物加工品の販促支援。 ・地元農産物を使用した新商品の開発。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カッティング機、フライ機、パッケージング機等。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:男性3名(うち1人は40歳代、2人は30歳代) 活動対象者:女性グループ(20歳代~40歳代)			5) 活動使用言語 (インドネシア語)	
			6) 生活使用言語 (インドネシア語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(18~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 215 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
コスタ リ カ	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農牧省				
	2)配属先名 (日本語) タラマンカ地域支部				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 リモン県タラマンカ市 JICA事務所の所在地(サンホセ県サンホセ市)から 南 方向 221 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 現在 配属先は、米州開発銀行(予算USD9,220)とコスタリカ政府によるSixaola地域(コスタリカの南部地域)の住民の生活状況の改善・持続可能な地域開発を目的としたプログラム(2008年~2014年)を実施している。このプログラムは、Sixaola地域の住民の経済・社会・環境・持続的な地域発展に貢献する事を目的としている。配属先の職員は、本邦地域別研修「生活改善アプローチによる農村開発の改善」に参加しており、また、同研修を活かした「生活改善」「一村一品」の推進を目指し、タラマンカ地域の地域開発促進を実施している。農牧省2013年予算は、USD80,200,000。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先は、Sixaola地域の住民グループ・農業生産者・農業組合・女性グループ・先住民民族グループ等を対象に、上記のプログラムを実施している。プログラムの対象者は、タラマンカ地方で豊富に生産されるオーガニックカカオを利用した有機チョコレートの生産・プラタノを利用した揚げたチップスの生産・余剰されたバナナや輸出することができない品質のバナナを利用したカカオ味の乾燥バナナを生産し、国内で販売をしている。これらを生産するのに必要な機械や設備は、同プログラムを通して購入された。しかしながら、これらのグループの多くは、タラマンカ地方で豊富に生産されるカカオ・バナナ・プラタノを利用しているため、対象地域内で作られている商品との差別化がされていない。そこでボランティアには、新商品開発や加工食品のアイデアの提供・製品の質の向上・販売力向上などが期待され今回の要請となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) プロジェクトの対象者である農業生産者・農業組合・女性グループ・先住民地域グループを定期的に巡回し、以下の活動を行う。 ①地域の農産物(主にカカオ・プラタノ・バナナ)を利用した新しい加工品のためのアイデア提供と商品開発に係る助言。 ②商品の質向上・製品化・販売に関する提案と助言。 ③農産物加工品の品質管理に関する助言。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、執務机				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚(地域開発担当30年勤務男性1名/コーディネータ女性1名) ・農業生産グループ・農業組合員・女性グループ・先住民地域グループ ・農牧省リモン県管轄農業技師(男性1名)			5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: () ・学歴 () ()理由: () ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:業務上必要 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(10~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料保障・協同組合省				
	2) 配属先名 (日本語) ウキリグル農業研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムワンザ州ミスングイ県ウキリグル JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム市)から 北西 方向 850 Km 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食料保障・協同組合省は、全国に16箇所の研究所を持ち、タンザニアにおける農業技術の向上、農民指導等を実施している。配属先は、ムワンザからシニャンガ方面へ約30kmに位置するレイクゾーン地区(ムワンザ州、カゲラ州、シニャンガ州、マラ州)最大の研究所で、3つのコース(Natural Resource,Crops,Social Economy)を約90名のスタッフで運営している。研究所は広大な研究用圃場、各コースのラボのほか、外部にも圃場、農製品開発・研修センターなどの設備を持っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアにおける農業セクターは国内総生産の約1/4を占める基幹産業であり、全人口の約3/4が農村地域に居住し、その4/5以上が農業関係に従事している重要なセクターとなっている。 JICAは1970年代から農業セクターへの資金協力、技術協力の一連の支援を開始し、2000年代に入ってからタンザニア政府が推進する、農業セクター開発プログラム(ASDP)を支援する主要ドナーであり、タンザニア政府から高い評価を得ている。その中で、農業研究所への派遣を通して、農産物製品に付加価値をつけ製品の品質向上への指導を配属先スタッフや農民等に対して実施するほか、JICAの技術協力プロジェクトとも連携した活動も期待されている。 ※JICAはASDP推進支援とコメ生産能力強化支援を実施中(財政支援、技術協力プロジェクト、専門派遣、研修等)。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 穀物(サツマイモ、キャッサバ、メイズなど)の研究を支援する 2. 特に、収穫後の製品に加工などを通して付加価値を付け、品質向上にかかる研究や技術指導を同僚と行い、農民への指導も行う 3. 配属先からの依頼やプログラムに応じて、農産物の加工に関する研究の実施や技術的アドバイスなども期待されている				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 食品加工用のラボ、農民への研修センター、PC(Windows)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚は30~40代(2012年現在)女性2名。栄養学等履修者。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	27 / 1
タンザニア	(コード C151) 農産物加工			1年	/
			ヶ月	/	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業天然資源省(ザンジバル政府)				
	2) 配属先名 (日本語) キズインバニ農業研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島)キズインバニ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム市)から 北東 方向 70 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ザンジバルの中心地ストーンタウンから15km北東のキズインバニ村に位置する同研究所の歴史は、1933年にイギリス植民地下でのクローブ(ザンジバル名産のスパイスの一つ)の病気を管理するための機関に遡る。その後タンザニアの独立を経て、現在はザンジバル農業天然資源省下の研究機関となっている。農業研究所とはいえ、農業、畜産、林業、漁業を扱っており、ザンジバル各地に施設をもつ。隊員を要請しているキズインバニ研究所は主に農作物(米、メイズ、バナナ、キャッサバ等)の品種改良、農業普及員・農民の研修、関連情報の提供等に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアにおける農業セクターは国内総生産の約1/4を占める基幹産業であり、全人口の約3/4が農村地域に居住し、その4/5以上が農業関係に従事している重要なセクターとなっている。ザンジバルの農業研究分野においてイネは最重要作物である。本研究所は、イネ部門では日本の技術協力が大きくかわるネリカ米(New Rice for Africa)に取り組んでいる。イネの研究におけるイネの農作物としての評価のための指標の一つがコメの性質であり、現在の研究チームは口コメの品質の分析および改良のための十分な技術と知識のあるスタッフを欠いておりJVが要請された。 ※JICAはASDP推進支援とコメ生産能力強化支援を実施中(財政支援、技術協力プロジェクト、専門家派遣、研修等)。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① コメの品質の分析、収穫後の処理、品質改良等に携わるとともにスタッフの指導を行う。 ② 上記作業のための精米作業および精米機整備の指導と監督を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テストミル(サタケTM05C)、硬度計(フジワラ)、マイクロメータ				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(イネ研究部門): 30~40代の4人の研究者(院卒1、大卒1、専門学校卒2) (2012年現在)			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(大卒) (農学)理由:業務遂行上必要 ・経歴(実務経験) (3年以上)理由:業務遂行上必要 理由:			6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 応募時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 745 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
キルギス	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 日から
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イシククリ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) ジュテイオグス県庁農業局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州クズルスー村 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 370 Km 主要都市(カラコル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 イシククリ州は、キルギスの代表的な観光地であるイシククリ湖の知名度を活用した地域活性化を推進しており、州政府は、JICAの技術協力による「OVOP(一村一品)プロジェクト」と共にOVOP組合を組織化し、一村一品運動(ジャム等の食品加工、フェルト等の手工芸品)を推進している。既に派遣されている村落開発普及員および野菜栽培隊員により、村落での組織化、商品開発の基盤整備等の活動が進行中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAの技術協力や村落開発普及員、野菜栽培隊員らの活動成果により、村落におけるコミュニティービジネス立ち上げのための組織化、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルを現地の生産団体によって成り立ちはじめている。次のステップとしては、村落の組織化と商品開発を進めながら付加価値のついた商品開発の推進や、プロジェクトとや関連隊員との連携による普及活動を展開することが期待され要請に至った。また、現地では豊富な農産物(リンゴ、アンズ、ジャガイモ等)が入手可能であり、それらを活かした新アイデアが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、一村一品組合、関連隊員と協働して以下の活動を行う。 1) 農産物加工品を生産する生産者への品質管理指導。 2) 一村一品組合に属する生産団体に対して、農産物加工技術向上アドバイス。 3) 地域産の農産物を利用した新しい加工品の創出と製品化のアドバイス。 4) 新たに一村一品組合へ参加を希望するグループへのアドバイス等。 5) 配属先庁舎のビニールハウスを利用した活動等。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県庁農業局職員:全4名 局長 男性1名 50歳代 職員 男性2名 40-50歳代 秘書 女性1名 40歳代		5) 活動使用言語 (キルギス語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 農産物加工についての基礎知識・技術 理由: 専門知識・技術が求められるため			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-20~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	村でのホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 4
フィリピン	家畜飼育			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 東ネグロス州マンフヨッド町農業事務所酪農振興プログラム				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東ネグロス州マンフヨッド町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南 方向 540 Km 主要都市(ドゥマゲッティ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マンフヨッド町は東ネグロス州中部の海岸を有する人口約4万8千人の町。27の村(バラングイ)から成る。町役場農業事務所酪農振興プログラムは、2012年に農業事務所の中の畜産部門が分離してできた事務所。現在職員4名で運営。本年度の予算規模は160万円程度。主に農家への牛/水牛の人工授精サービス、家畜の各種ワクチン接種、家畜飼養管理に係る研修、家畜市場の運営管理、狂犬病ワクチン接種等の他、社会福祉事務所との連携にて栄養失調の幼児に対して牛乳を無料で支給するプログラムにも取り組んでいる。外国からの援助は、これまで農業事務所にJV(村落開発)による支援を2010年から継続中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、酪農を中心とした家畜飼育の振興を通じた地域住民の生活の向上を目指している。主要事業である酪農振興プログラムでは、現在町内13のバラングイ(農家戸数2600戸、牛/水牛飼養頭数約4,000頭)をターゲットとして酪農振興を行い、牛乳を農家から買取りこれを無料で栄養失調の幼児に支給する取組をしている。しかしながら、農家の乳生産量は少なく、実際に提供できる牛乳も限られているのが現状。農民は、複合農業の一環として牛/水牛の飼養をしているのが実態であり、農家における乳牛の飼養管理の改善、人工授精を通じた遺伝的改良、牛乳加工所の設置(本年予定)等により、プログラムの推進を図りたい意向が強い。また、配属先は、中小家畜(ヤギ、豚、鶏)飼養についての農民への技術支援も実施しているが、これについても改善を図りたい意欲が高く、JVによる協力が求められた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 農家に対し、家畜の飼養管理技術、飼料作物(ネピアグラス、スタイロ等)栽培に係る指導/助言を行う。 ② 農家に対する家畜飼育に係る各種技術研修/セミナーの企画、運営を支援する。 ③ 同僚と共に農民に対する牛/水牛の人工授精サービスに協力する。 ④ 家畜に対する各種ワクチン接種の支援を行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機、PC(共有)、顕微鏡、凍結精液ストロー貯蔵用液体窒素コンテナ、大型冷凍庫、冷蔵庫				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業事務所酪農振興プログラム 主任:50代 男性 人工授精師(22年前にJVと働いた経験あり) その他職員:畜産技師2名(男性1名 50代、女性1名 20代)、事務職1名(女性 20代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (畜産学)理由: 同僚とのバランス ・経験 ()理由: ・ 牛の人工授精の経験 理由: 活動の一部となっているため			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(23~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
フィリピン	家畜飼育			○ 1 年	○ ヶ月
					日系/短期
					27 / 1
					年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局					
2) 配属先名 (日本語) 国家酪農局 ウバイ酪農牧場					○ NGO
3) 任地 ポホール州ウバイ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タグビラン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 フィリピンの酪農開発を担っている国家酪農局のプロジェクトサイトであるウバイ酪農牧場は、酪農事業である乳牛飼育及び生乳の生産を行っている。牧場の敷地面積は120ha、飼養している乳牛は300頭を超えている。プロジェクト予算は年間約1千万円、正規職員は所長1名、7人の非正規職員及び時期により37人の季節労働者を雇用している。これまでJVを受け入れた実績は無いが、フィリピンにおけるこれまでの酪農分野へのJVによる支援に関しては、JVチーム派遣の実施等活発に行ってきた経緯があり、サイトは異なるが同配属先もその恩恵を受けてきた経緯あり。					
1) 要請理由・背景 同牧場の正式な運営は2010年からとまだ新しく、広大な土地や搾乳機など牧場運営のための環境は比較的充実しているものの、抱えている技術的問題は多い。具体的には、発情鑑定技術、人工授精技術等が不十分であるため適切な繁殖管理が出来ず乳牛の空胎期間が長い、飼料給与技術に関しては、サイレージ製造技術が無いため乾季における質の高い粗飼料の確保がままならない、また、各生育ステージ/泌乳ステージでの適切な給餌手法が確立されていない、生乳管理技術については品質管理技術が不十分等が挙げられ、育種/繁殖、飼養管理、飼料生産、衛生管理、生乳管理のすべてにおいて、生産性を向上のための改善が必要な状況。今後、酪農牧場として、上記のような各種課題を解決し牧場の運営機能を強化していく必要があることからJVの支援が要請されている。なお、配属先には、家畜衛生分野のJVが2014年3月赴任予定。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVは基本的に配属先の一員として牧場の運営をしつつ現場の問題点を把握し可能な範囲で以下の活動を展開する。 ① 低コストの発情の鑑定、人工授精、妊娠鑑定の手法等繁殖技術についての助言及び実施 ② 人工授精の実績に関するデータ分析のためのコンピュータシステム化 ③ 搾乳技術と乳質についての現状分析及び乳質改善への助言 ④ 飼料、栄養についての現状分析と改善に向けた助言 ⑤ サイレージの導入についての可能性の検討					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務書用品、机、P/Cなど。搾乳施設はミルクパーラーあり(De Laval社製搾乳機)。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 上司(牧場長) 男性 50代 非正規職員 男性4名 女性3名 20~30代 季節労働者 男性36名 女性1名 20~50代				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (畜産学)理由:人工授精、育種関連知識が要 ・経歴 ()理由: ・ 乳牛飼養経験 理由:酪農牧場での活動であるため				活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 106 - 14 - A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	JOCV/SV	日系/短期	
フィジー	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 2) 配属先名 (日本語) 農業局 ナワイゾンバ農業試験場 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナワイゾンバ JICA事務所の所在地(スバ市)から 北西 方向 190 Km 主要都市(ナンディ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 農業局は国内7か所に農業試験場を有し、フィジーに適した穀物、野菜、果樹、家畜、農業機械、雑草・害虫駆除の調査研究を実施しているほか、種子や繁殖用家畜の生産・配布も行っている。ナワイゾンバ農業試験場は、ピチレブ島西部地域の内陸に位置し、家畜を中心とした調査研究を行うほか、海外から輸入された家畜の検疫業務も担っている。家畜部門においては、羊、山羊、牛牧草の研究を主に実施している。 384haの敷地を持ち(3分の1しか利用されていない)、羊620頭(雄羊84頭、雌羊309頭他)、牛200頭(雄牛11頭、雌牛137頭他)を有する規模の農場試験場である。					
要請	1) 要請理由・背景 フィジー政府はピチレブ島北東部地域に対して、農畜産品を無税とする特例措置を設け、一次産業の活性化に努めている。同農業試験場は、畜産品の生産量と質の向上を目指し調査研究を担っており、特に、羊や山羊(食肉としての飼育)、乳牛、肉牛の品質・生産量の改善と、牧草の研究を行っている。フィジー国内で消費される羊肉は1万トン/年と算出されているが国内生産は75トンであり、農業省は2014年までに生産量を6千トンと掲げているが、繁殖用羊の供給が全く追いついていない。品種改良も期待されているが、自然交配の管理を実施する程度に留まっている。1991年、Fiji Fantasticという品種が開発されたが(Wiltshire HornとBarbados Black Bellyの交配)、以降、品種改良も進んでいない。このような背景から JICAボランティアの要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 優秀な繁殖用羊、山羊の生産を目的として、以下の活動を行う。 1. 羊、山羊の人工授精の行程を確立し、成功率を高めることで、繁殖用羊・山羊の供給を改善する。 2. 近隣の養豚・畜産農家に対して、家畜の飼育方法指導や人工授精の巡回を実施する。 3. 海外(オーストラリア、ニュージーランドなど)から優良種の冷凍精液を輸入、品種改良も計画されており、アドバイスをを行う。また、受精卵移植も将来的に検討されており、受精卵の輸入、移植の可能性について模索する。 4. 他農業試験場を巡回、人工授精の指導を行う。 5. 上記の活動を通じて、配属先スタッフのスキルの向上を図る。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コロニア農業試験場が所有する機材を共有(液体窒素室、冷凍精子輸送用容器、種付け機材、オートクレーブ、保温器、妊娠判定機、顕微鏡、薬品等)。2013年度より順次、機材を同農業試験場でも調達計画。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 リサーチオフィサー男性1名(羊担当:27歳、経験5年) 家畜技師男性1名(羊担当:51歳、経験30年) 技師アシスタント男性1名(羊担当:25歳、経験5年)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 僻地のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実務的な指導に必要 ・ 家畜人工授精師免許 理由: 活動に必要な資格			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号 (JL 106 - 14 - A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
フィジー	家畜飼育			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業局 ナワイゾンバ農業試験場		<input type="radio"/> NGO		
	3) 任地 ナワイゾンバ JICA事務所の所在地(スバ市)から 北西 方向 190 Km 主要都市(ナンディ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業局は国内7か所に農業試験場を有し、フィジーに適した穀物、野菜、果樹、家畜、農業機械、雑草・害虫駆除の調査研究を実施しているほか、種子や繁殖用家畜の生産・配布も行っている。ナワイゾンバ農業試験場は、ピチレブ島西部地域の内陸に位置し、家畜を中心とした調査研究を行うほか、海外から輸入された家畜の検疫業務も担っている。家畜部門においては、羊、山羊、牛牧草の研究を主に実施している。 384haの敷地を持ち(3分の1しか利用されていない)、羊620頭(雄羊84頭、雌羊309頭他)、牛200頭(雄牛11頭、雌牛137頭他)を有する規模の農場試験場である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 フィジー政府はピチレブ島北東部地域に対して、農畜産品を無税とする特例措置を設け、一次産業の活性化に努めている。同農業試験場は、畜産品の生産量と質の向上を目指し調査研究を担っており、特に、羊や山羊(食肉としての飼育)、乳牛、肉牛の品質・生産量の改善と、牧草の研究を行っている。フィジー国内で消費される羊肉は1万トン/年と算出されているが国内生産は75トンであり、農業省は2014年までに生産量を6千トンと掲げているが、繁殖用羊の供給が全く追いついていない。また、飼育農家においては、飼料給与が適切に行われておらず、発育不良も多いことが生産量の妨げにもなっている。フィジーでは、配合飼料が高価であるため、農家が購入できないことが原因の1つとして考えられている。不足する栄養価の一部を牧草で補えるよう、牧草の普及は喫緊の課題であり、この研究・普及を支援する目的で、JICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地に適した牧草の研究と普及を目的として、以下の活動を行う。 1.食肉用羊、山羊の飼育に適切な牧草の研究。農場内の圃場だけでなく、パイロット農家とも協力しつつ、調査を行う。 2.海外(オーストラリア、ニュージーランドなど)から牧草種子を輸入、フィジーの気候に適した品種の選択、種子生産についてのアドバイスが期待される。 3.農業試験場を統括するコロネビア農業試験場に配属のSVと協力しつつ、配合飼料による飼育試験を実施する(配合飼料はコロネビア農業試験場より配布される)。 4.上記の活動を通じて、配属先スタッフのスキルの向上を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農作業に必要な機材・道具ならびに牧草研究用圃場。牧草や土壌の分析はコロネビア農業試験場の実験施設へ委託。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 リサーチオフィサー男性1名(羊担当:27歳、経験5年) 家畜技師男性1名(羊担当:51歳、経験30年) 技師アシスタント男性1名(羊担当:25歳、経験5年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 僻地のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実戦的な指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車等の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ポリビア	家畜飼育			26 / 3	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練校 サンタクルス校 コンセプション分校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンタクルス県コンセプション市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 840 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 INFOCAL職業訓練校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体で、生徒の学費と企業からの寄付で運営。全国9県の県庁所在地に主な校舎があり、そのうちの1つがサンタクルス校で、同校は2校の分校を管轄しており、本コンセプション分校の他にサンイグナシオ分校を管轄している。現在サンタクルス校ではJV2名(自動車整備、映像)、SV3名(品質管理、電気・電子機器、工作機械)が活動中。26年度春募集でサンタクルス校に「コンピュータ技術」の、サンイグナシオ分校に「教育行政・学校運営」「自動車整備」のJVを要請中。サンタクルス校全体(分校含む)の年間予算は約270万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本分校では「家畜飼育・乳製品加工」と「コンピュータ技術」のコースを開講している。「家畜飼育・乳製品加工」科として約1,100haの土地に100頭の牛を飼育し、家畜飼育の授業を行っている。教師は7名、生徒は30名で、生徒全員が寄宿生活をしながら学んでいる。授業は7:30～11:00、14:00～18:00だが、グループ毎に早朝及び週末の家畜の世話も行いながら、家畜飼育の方法、乳製品加工(チーズ、ヨーグルト)について学んでいる。なお、同校で生産しているチーズとヨーグルトは同市内で販売している。 同校の教師陣は、育種、繁殖、飼養、衛生等家畜飼育に関する一般的な知識は有しているが、最近の知識については十分とはいえず、飼育している牛の牛乳生産量を増やすため、こういった(彼らにとっては)新しい技術となる導入を期待し今回のボランティア要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 配属先において同僚に対し、 (1)家畜飼育に関する最近の情報を提供する。(2)乳量増加に向けたアドバイスを行う。 (3)家畜飼育場の整備案作成に必要なアドバイスを行う。(必要機材リスト作成支援等) (4)授業環境整備改善に必要なアドバイスを行う。(生徒個人ファイル整理方法の改善等) 2 配属先において、生徒に対し、同僚とともに、 (1)家畜飼育に関する最近の情報を提供する。(2)乳量増加に向けたアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 分校校長:男性、30代 指導教師:7名 男性、30～50代 生徒:約30名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (指導経験) (5年以上)理由:活動上必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号 (JL 318 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エクアドル	家畜飼育			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 日
				27 / 1	から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ボリーバル県庁 2) 配属先名 (日本語) ボリーバル県庁経済・生産開発部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボリーバル県グアランダ市サン・シモン地区 JICA事務所の所在地 (キト市) から 南 方向 260 Km 主要都市 (キト市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 当国山岳地域に位置するボリーバル県では、県民18万人のうち12万人が周辺村落に居住し、そのうち90%以上が貧困層 (政府の設定する貧困ラインは2.54米ドル/日)である。県庁では貧困対策を最重要課題とし、インフラ整備、地場産業及び観光業の活性化等の事業を実施している。年間予算約12億円。日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の実績あり(主に学校建設及び道路整備等)。韓国人ボランティア1名が農業分野で活動中。また現在SV(~2015.1)が販売促進分野で活動中。http://www.gobiernodebolivar.gob.ec/				
要請	1) 要請理由・背景 ボリーバル県では農業が主要産業であるが生産性は高いとは言えず、特に小規模農業生産者は十分な現金収入を得られていない。また、生産者の大部分が小規模農家であることから、設備投資などの資金も不足している。このため経済・生産開発部は小規模農家を対象とした各種農業生産物のプロジェクトを実施し、小規模農家の支援を行っている。養鶏に関しては、特に採卵鶏の生産に力を入れており、郊外にある配属先敷地内に鶏舎を建設し、高い産卵能力をもつイサブラウン種と高地寒冷気候に強い現地のアラウカノ種の交配種を飼育している。その成鶏を県内高地村落の小規模農家に配り、鶏卵販売による現金収入向上に取り組んでいる。このような状況下、鶏の飼育方法などに関して新しい知識が求められており、ボランティアの派遣が要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員と活動を共にしつつ、以下の支援を行う。 (1) 鶏の交配などについて助言を行う。 (2) 鶏の病気管理方法について助言を行う。 (3) 投与する薬品(雛~成鶏)について助言を行う。 (4) 餌の調合(雛~成鶏)について助言を行う。 (5) 鶏舎の管理方法について助言を行う。 (6) 配属先職員と協力して鶏の配布先小規模農家に対し講習会を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員(20代男性、獣医) 他配属先職員6名(20代~50代、主に農業技師) 活動対象者: 巡回指導先村落住民(約20村落)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 高度な技術が求められるため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 人材育成が求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(5~20 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 318 - 14- A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	家畜飼育			26 / 3	年 月 から
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) サリナス農業学校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ポリバル県グアラランダ市サリナス地区 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 200 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は標高3500mの山岳地域にある農業学校で、1984に設立された。生徒数は中等部8年生～10年生117名、高等部1年生～3年生(農業畜産科、経理経営科)100名、教師数16名。年間予算は273,603米ドル。7haに及ぶ農場を有し、畜産部門ではホルスタイン種牛、ヒツジ、ヤギ、肉用鶏、食用モルモットの飼育を行い、作物部門ではアンデス固有のジャガイモやキヌアに加え、ソラマメ、トウモロコシ、食用ホオズキなどを栽培している。地区の主産業は酪農、農業、観光業であり、チーズ、チョコレートなどが特産品である。チーズ生産組合ほか32の協同組合が組織され、相互に協力し地域の発展に寄与している。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 サリナス地区は標高3500mに及ぶ高度のため、作物栽培にあまり適しておらず、放牧を主とした酪農が主産業となっている。サリナス農業学校では、アンデス固有のジャガイモ、キヌア、オカ(Oxalis Tuberosa)など地域に適した作物栽培と、主産業である酪農に焦点をあてた教育を行っている。地域の乳牛一頭あたりの乳生産量は8リットル程度と決して高くなく、生産性を高めるために放牧牛の衛生管理(寄生虫のコントロール)と飼養管理(飼料の貯蔵)技術の向上が課題となっており、JVには伝統的な飼育方法を尊重しつつも、改善策を提案・実践し、学生および周辺農家にその技術を定着させることが期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.授業や実習で、地域特性(土壌・気候)を考慮した簡便な乳牛の衛生管理方法(寄生虫コントロール)および飼養管理方法(サイレージ、乾草)を提案し、実践方法を指導する。 2.チーズ組合、酪農家、農業学校の3者が連携した生産量アップ、衛生向上のための活動に対する助言、支援を行う。 3.地域の酪農生産技術の向上を目的に、同僚とともに乳生産農家を対象とした講習会を開催する。 4.乳牛の遺伝的素因の改善を目指した人工授精技術の普及を支援する。(当地では人工授精がほとんど行われていないが、校長がイニシアチブをとり普及に努めている。人工授精によるメリットを説き、モデル農家を対象とした人工授精を行う。)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農場				
	4)配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート: 校長:50代男性 教育学士 および農業畜産科教員:40代男性 農業技師 指導対象 農業畜産科学生:45名 地域の酪農家多数(巡回地域の乳牛約600頭)			5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (畜産学)理由:農業学校での指導であるため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:農業学校での指導であるため ・人工授精経験 理由:指導上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 324 - 14 - A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
パラグアイ	家畜飼育			○ 1 年	○ 日系/短期
				○ 2 年	26 / 3
				○ 1 年	27 / 1
				○ ヶ月	/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) 国立イタプア大学 農学部 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 ヘネラルアルティーガス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南 方向 320 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラグアイ南部の都市、エンカルナシオン市にある国立イタプア大学の農学部。農学部本部はヘネラルアルティーガス市所在であるが、酪農・畜産実習のための搾乳施設・牧場をイタプア県南部のナタリオ市に有している。設立は2005年。2013年10月現在、全学年で生徒は105名、そのうち35名は女性であり、イタプア県近郊の農家の子女が多く、卒業後は県内の企業や県庁・市役所の農業課等に就職している。学部長、副学部長共に日本で研修経験を持つ。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ヘネラルアルティーガス市役所からの出資で、現在授業実習用設備を建設中。生徒への指導や、現在は組合等に場所を借りて実施している近隣畜産農家や農業学校生徒への研修もここで開催する予定である。指導にあたる教員は同学部の卒業生が多いが、大学側は教員の家畜の飼育方法や搾乳技術に関する知識や技術レベル向上を希望しており、指導できる人材を探していた。同市で活動中の家畜飼育隊員(グループ派遣で酪農家指導を行っている)を通じてJICAボランティアの活動を知り、指導力や知識を教員に伝えて欲しいとの依頼から当要請に繋がった。大学内には現在、学生や農家への実習設備を建設中。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.授業にカウンターパートと共に参加し、農学部生徒に対し、家畜飼育全般に関する基本的知識を教授する。 2.実習にカウンターパートと共に参加し、飼育や搾乳に関する技術指導を行う。 3.大学が実施している近隣の農業学校生徒や畜産農家への研修会内で、飼育方法や環境整備、病気予防について講習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業用実習設備場				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート: 女性 農業技術者 同学部卒 20代女性 農学部学生、近隣農業高校6校の生徒、近隣畜産農家100戸				5) 活動使用言語 (スペイン語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 生活条件が厳しい ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 同僚が同等以上の資格を持つため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 配属先が農家等指導経験を希望 理由:				6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
地域概況	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要				現職教員特別参加制度
	電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号 (JL 527 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ナミビア	家畜飼育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 青少年スポーツ省					
2) 配属先名 (日本語) ナショナルユースサービス					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 オジョソンジュパ州リエトフォンティン JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北 方向 400 Km 主要都市(オジワロンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 当国は人口の多くを若者が占めているが、失業率が高く、その結果アルコールや薬物に汚染される若者も多い現状がある。政府はビジョン2030(国家長期政策構想)の中で、社会経済開発構想として、若者に対する教育とトレーニングの機会の提供を謳っており、2005年ナミビア青少年スポーツ省の外郭団体としてナショナルユースサービスが設立された。ホスピタリティー、配管工、金属加工、レンガ工、理髪、自動車整備、オフィスマネージメント等のコースがある。これまでに海外援助団体からの支援等なし。					
1) 要請理由・背景 ナショナルユースセンターは、職業技術訓練(教育)を通し、ナミビアの社会経済開発に貢献できる人材を育てるための様々なコースを有し、多くの若者が研修に取り組んでいるが、専門的な知識を有するスタッフがいらない。また同国内に専門技術を持った人材が少ないため青年海外協力隊の要請となった。 同センターの同施設は、以前ナミビアの牛乳メーカーが所有しており、搾乳から生乳に係る機材は揃っている。現在建物を改装しており、それが終わり次第、牛乳製造に必要な機材(新しいタンク、冷蔵機器等)を購入する予定である。 同センターには、400頭の牛が放牧飼育されており、そのうち40頭が乳牛である。現在牛乳のみを生産しているが、将来的に(数年後)チーズ、バター等の乳製品加工を行い地域で販売したいと考えている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナショナルユースサービス研修所のあるリエトフォンティンで次の業務を行う。 ・牛乳生産に必要な環境整備準備補助(機材の購入へのアドバイス等) ・ナミビア人スタッフ及び研修者と一緒に牛乳生産を行い、関係者のスキルアップを図る。 ・牛乳の生産及び販売ルートの確立をナショナルスタッフと行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 現在ある農場、及び今後購入予定の機材。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ45名(22~42歳) 基本的な牛乳生産の知識を有する。				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (家畜人工授精師) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (畜産学)理由:専門的な知識が必要なため ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:実践的なノウハウが不可欠なため ・ 酪農に関する経験 理由:経験に基づいた指導が必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 26 日

要請番号 (JL 551 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C201)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 2) 配属先名 (日本語) マンサ郡農業事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアブラ州マンサ郡マンサ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 760 Km 主要都市(マンサ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0 時間 4) 配属先の規模・事業内容 配属先である郡農業事務所はマンサ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門技官が配置され、主任畜産管理官、畜産管理官による畜産農家への支援を行なっている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同州では家畜の飼育が周辺地域と比較して盛んに行なわれている。マンサ郡農業事務所では家畜農家に対して畜産に関する普及、管理、モニタリングの支援が行われている。しかし、現地畜産管理官のみでは、畜産農家の能力向上を図るには不十分な面があるため、主任畜産管理官の指揮のもと、現地畜産管理官と共に協力し、地域の家畜生産性向上に対してフォローアップが必要とされている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡農業事務所の主任畜産管理官の指揮のもと、現地畜産管理官と共に以下の活動を行なう。 ・対象地域における家畜飼育の現状および課題の調査 ・調査に基づいた、対象地域における今後の展開計画の策定 ・畜産農家に対する技術指導を盛り込んだワークショップ開催支援 また、必要に応じて配属先の業務支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他の事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 主任畜産管理官 男性 畜産管理官(25-50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの家畜農家 5) 活動使用言語 (英語)) 6) 生活使用言語 (その他)) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高卒) (畜産学) 理由: 技術指導を行うため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 技術指導を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 26 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省				
	2) 配属先名 (日本語) サンフィア郡農業事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルアプラ州サンフィア郡サンフィア JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 700 Km 主要都市(マンサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である郡農業事務所は、サンフィア郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門技官が配置され、主任畜産管理官、畜産管理官による畜産農家への支援を行なっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同州では家畜の飼育が周辺地域と比較して盛んに行なわれている。サンフィア郡農業事務所では家畜農家に対して畜産に関する普及、管理、モニタリングの支援が行われている。しかし、現地畜産管理官のみでは、畜産農家の能力向上を図るには不十分な面があるため、主任畜産管理官の指揮のもと、現地畜産管理官と共に協力し、地域の家畜生産性向上に対してフォローアップが必要とされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡農業事務所の主任畜産管理官の指揮のもと、現地畜産管理官と共に以下の活動を行なう。 ・対象地域における家畜飼育の現状および課題の調査 ・調査に基づいた、対象地域における今後の展開計画の策定 ・畜産農家に対する技術指導を盛り込んだワークショップ開催支援 また、必要に応じて配属先の業務支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他の事務用品				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任畜産管理官 男性 畜産管理官(25-50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの家畜農家			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高卒) (畜産学)理由:技術指導を行うため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:技術指導を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:巡回先が広範囲に点在するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ザンビア	家畜飼育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省					
	2) 配属先名 (日本語) マザブカ畜産研究所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南部州マザブカ郡マザブカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マザブカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同施設は広大な敷地を有し、1928年に東部・南部アフリカの広域畜産センターとして設立され、1950年頃まで、獣医の研究施設として使用されていた。現在は、敷地の規模は当時と比べ縮小しているものの、農業・畜産省管轄の畜産研究所として主に肉牛、乳牛の人工授精や鶏の交配に関する調査を行っている。2000年頃まではベルギー、最近までチェコの援助が入っており、人工授精に係る設備には比較的最新の機材が設置され同施設の研究スタッフが日々使用している。また、70年代中盤から90年代後半頃まで、南部州では多くの家畜飼育JVが活動を行っていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビア国の南部州では一般的に畜産農家が多く、放牧が盛んに行われている。しかし小規模農家レベルでは、自然交配を繰り返している為に純粋な良品種が減少している。同研究施設では、これまでも人工授精を通じたザンビア南部州の伝統的な品種の保存や、質の良い肉牛、乳牛の調査・研究を行っており、他国の支援を受け人工授精に関する情報や冷凍保存用の機材が導入・更新されている。調査を行う職員は農業大学や短期大学を卒業し、知識は身に付けているが、実務経験が浅く、経験豊富なスタッフが不足している。農業・畜産省畜産局の中にはJICAの制度にて日本で研修を受けた事もある職員が複数おり、長期間ザンビア国で指導できる経験豊富な人材を求めており、今回の要請へとつながった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) テクニカルアドバイザーとしてこれまでの経歴をもとに、配属先同僚に対する以下の事を可能な範囲で行う ・家畜の人工授精や品種改良の指導 ・牧草栽培の指導 ・放牧地管理の指導 ・養鶏施設管理の指導 ・その他、配属先の日常業務や本配属先以外の関連機関においても配属先同僚と共に巡回指導が期待されている					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(机、椅子など)、家畜人工授精に係る設備(採精所、人口腔、電子顕微鏡、ストロー印刷機、凍結器、保管庫など)、放牧農場、養鶏施設、牧草農地					
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長 50代 男性 大卒(人口受精専門) 研究員 20代~40代 大卒5名 短大卒5名 その他、一般職員 20代~40代 男女 20名			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (その他)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 同僚が大卒レベルであるため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導に実務がともなうため ・人工授精、牧草管理、養鶏管理のいずれか 理由: 期待されている業務であるため			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同配属先からSVの要請も上がっており、同僚として活動を共にする可能性あり。 配属先敷地内の職員住宅が提供される予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14 - A - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				
	2) 配属先名 (日本語) ムピカ農業短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムチンガ州ムピカ郡ムピカ郊外 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 650 Km 主要都市(ムピカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ザンビア全国に3カ所ある農業短期大学の一つ。ムピカ中心部から約20km離れた広大な敷地内に農園、農場、重機整備場等を構え、講師約15名、学生約300名の2年制及び3年制の農業短期大学。学生は、畜産、作物、農業工学、水工学、土壌科学、農業経営等の理論、実践を学んでいる。学生は、2年目に農業・畜産省下の北部州農業事務所農業研修所にて6週間の実地訓練を行っている。また生産部門においては乳製品、鶏、豚、牛の肉等を取り扱っている。過去に農業共同組合のボランティアが活動しており、農業経済学の授業を担当していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアの農業短期大学では、優秀な人材が民間に流出したり、海外に留学したりと講師の絶対数が不足している。ボランティアは、一講師として幅広く畜産に関する実技および座学の授業を受け持つ他、敷地内の農園、農場および生産部門の運営に関するアドバイスも求められる。また、学生が2年目に行う実地訓練の施設でもある農業・畜産省北部州農業事務所が管轄する、農業研修所と協力し、学生に対する教育現場の実態と、農民・農業普及員に対して行っている研修を双方向から見直すため、州農業研修所と情報共有を行いながら、連携する事も求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚講師と共に以下の活動を行う。 ・学生に対する畜産に係る実習および座学 ・敷地内にある農場運営および生産部門に関するアドバイス。また、同僚講師、上司と共に授業に関する実施要領の見直しや改訂作業、最新技術の情報共有 ・北部州農業事務所農業研修所との連携に伴う意見交換や情報提供 ・その他、配属先運営に係る一般業務のサポート				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、ホワイトボード、DVDプレーヤー、モニター等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長(男性) 大卒レベル 同僚講師(30歳～50歳) 大卒レベル 学生(高卒レベル)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 実技、座学を担当するため ・経歴 () () 理由:) ・ 家畜飼育に関連する経験1年程度 理由: 実技、座学を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	配属先敷地内にある職員住宅が提供される。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 39)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ザンビア	家畜飼育			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				
	2) 配属先名 (日本語) ゴールデンバレー・アグリカルチュアル・リサーチ・トラスト				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部州チヨマ郡バトカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 南西 方向 280 Km 主要都市(チヨマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ザンビア政府支援の下、1993年に設立され、現在は独自にパブリック・プライベート・パートナーシップとして作物、畜産および綿花部門を有し、畜産の研究調査や小規模農民に対する各種支援を行っている。畜産部門は、9,070haの敷地に、肉牛、乳牛、山羊、鶏といった家畜を有し、品種改良や飼育に関する調査・研究を行うと共に飼料となる牧草についても独自に生産している。また、小規模酪農家に対し、乳製品共同組合と共に飼育技術のサポートを行うと共に疫病等に関するワークショップも実施している。年間予算は約40万ドルで、同組織の生産部門売上げと政府が約5割、ノルウェー、スウェーデン他からの援助が約5割となっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアの南部州では、他の地域と比較して酪農が盛んに行われており、地方の小規模から商業用の大規模な農家まで家畜の飼育が盛んに行われている。同配属先には関連大学を卒業した職員が配置され、研究や調査および小規模農民に対するワークショップも実施できる設備が整っているものの、職員の実践的な知識がまだ十分なレベルとは言えない。小規模農家では家畜の交配に関し、伝統的な方法で行っており、山羊についてはザンビア以南のアフリカ地域で飼育されている同種と比較し、大きさは無く、病気に対する免疫も十分では無い。今後、効果的に小規模農民に対し、飼育や疫病についてのワークショップを実施して行くために、職員の能力向上が必要とされている事、牧草や家畜の品種改良に係る知識が必要とされている事から、畜産の知識を持ったボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚と共に以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・配属先スタッフおよび周辺の小規模農民に対する飼育方法の指導 ・配属先農場にて栽培している牧草および飼料の管理 ・配属先がサポートする牛乳回収所と連携した小規模農民に対するトレーニングの実施 ・その他、配属先が行う日常業務のサポート 				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 畜産にかかると一般的な機材一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長 男性 50代(大学院卒 家畜飼育分野での経験20年) 同僚 女性 30代(大卒 家畜飼育分野での経験 4年) 同僚 男性 30代(大卒 酪農分野での経験6年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 同僚および農民へ指導する為 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 同僚および農民へ指導する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は、配属先内のゲストハウスを使用する予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 642 - 14- A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
セネガル	家畜飼育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 畜産・家畜生産省 2) 配属先名 (日本語) ジュルベル州畜産局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジュルベル州ジュルベル県ジュルベル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 150 Km 主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ジュルベル州内の畜産を監督する機関。下部組織として同州ジュルベル県、ンバケ県、バンベイ県の3県にの畜産局を設置している。さらにジュルベル県に2ポスト、ンバケ県に5ポスト、バンベイ県に3ポストの出張所を設置しており、ウシ、ヒツジ、ヤギ、ニワトリ、ウサギ等の家畜飼育者に対する生産技術の向上、家畜の伝染病対策などのセミナーや啓発活動を行っている。年間予算は約170万円。 同配属先はJICAボランティアを受け入れるのは初めてだが、州局長は前ポストでJICA「農村自立発展プロジェクト」(2008年～2012年)でJICAとの協力実績とJVの受入実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同地域はセネガル国土の中心に位置し、厳しい乾燥と水不足等により農業を継続することは難しく、収入創出の手段としてウシやニワトリ等の家畜飼育を営む住民、遊牧民が多い。また、政府に認定された畜産保護地域が多数あり、畜産業は同地域にとって重要な産業の1つになっている。セネガル国政府自身もアフリカ開発銀行から支援を受けて、PAPEL2(牧畜支援プロジェクト)を2000年～2009年に実施し畜産業の生産技術向上に努めた。その中で同局は日々巡回指導を行っているが、州内全域を巡回することは容易ではなく十分な支援が行えていないのが現状である。こうした状況の中、ジュルベル州内でも特に家畜が盛んなジュルベル県ンディンティ郡を含む、ジュルベル市周辺地域のモチベーションの高い家畜農家に対する支援の必要性から本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 各ポストの家畜飼育担当者と協力しながら、以下の活動を行う。 ①ンディンティ郡等、周辺地域のモチベーションの高い家畜農家を定期的に巡回し、技術的な指導やセミナー等を企画する。 ②肉、卵、乳製品等の生産物の保管、移送等の品質管理に関する助言を行う。 ③販売促進等を行い、収入向上に貢献する。 ④地域の畜産業に関する現状把握を行い、配属先と情報共有する。				
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機やパソコン等、配属先にある事務機器。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先局長 : 男性、50代、大卒 出張所スタッフ: 男性、50代(ンディンティ郡) 活動対象者 : 家畜農家			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (畜産学) 理由: 活動上不可欠 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 642 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
セネガル	家畜飼育			○ 1 年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 畜産・家畜生産省					
2) 配属先名 (日本語) テイエス県畜産局					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 テイエス州ティエス県ホンボル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 97 Km 主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 テイエス県内の畜産を監督する機関。県内に4つの出張所を設置しており、それぞれ1名ずつの畜産技官が配置されている。畜産技師たちは、ウシ、ヒツジ、ヤギ、ニワトリ、ウサギ等の家畜飼育者に対する生産技術の向上、家畜の伝染病対策などのセミナーや啓発活動を行っている。年間予算は約40万円。現在外国からの援助はなし。同市には初めてのJICAボランティアの要請となる。					
1) 要請理由・背景 同地域はセネガル国土の中央部に位置し、収入創出の手段として広大な土地を利用したウシやニワトリ等の家畜飼育を営む住民、遊牧民が多い。また、管轄地域は首都ダカールや地方都市ティエスからさほど遠くないことから、国内でも有数の家畜市場が複数存在しており、畜産業は同地域にとって重要な産業の1つになっている。セネガル国政府自身もアフリカ開発銀行から支援を受けて、PAPEL2(牧畜支援プロジェクト)を2000年～2009年に実施し畜産業の生産技術向上に努めた。 上述したように配属先は、県内に4つの出張所を設置して各畜産技官が巡回しているが、畜産農家が多いため十分な支援が行えていないのが現状である。こうした状況の中、管轄地域の中でも特に畜産農家が多いホンボル市を拠点に活動するのJVの要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ホンボル出張所とチェナバ出張所(ホンボル市から西に約10キロ)の畜産技官と協力しながら、以下の活動を行う。 ①周辺地域のモチベーションの高い家畜農家を定期的に巡回し、生産・技術の指導やセミナー等を企画する。 ②肉、卵、乳製品等の生産物の保管、移送等の品質管理に関する助言を行う。 ③販売促進等を行い、収入向上に貢献する。 ④地域の畜産業に関する現状把握を行い、任地から約30キロ離れたティエス市にある配属先と情報共有する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機やパソコン等、配属先にある事務機器。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先局長 :女性、40代 出張所(ホンボル市):男性、50代 活動対象者 :家畜農家				5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (畜産学)理由: 農民対象指導のため ・経験 ()理由: ・理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
ラオス	家畜衛生			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省				
	2) 配属先名 (日本語) 県農林局畜産水産課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 南東 方向 470 Km 主要都市(サバナケット)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サバナケット県農林局にある、畜水産業の振興のためにある行政組織。家畜飼育、養殖、家畜衛生、畜産水産(郡部を担当)の4つのユニットがある。ボランティアが配属される家畜衛生ユニットは、職員給与を除く年間予算は約38万円で、産業動物に関する病気診断、治療、予防、繁殖管理を主業務とし、小動物の狂犬病予防などの公衆衛生業務も実施している。現在、外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 南部の中核都市サバナケットは、豚・牛・水牛などの家畜飼育が盛んな地域で、タイとベトナムに隣接する物流拠点の一つとして2015年のアセアン経済統合に沿って開発が進む中、国内向け食料の安定供給に加え、輸出に向けた生産性を上げることが課題となっている。配属先では、家畜伝染病の診断、治療、予防業務を通じてこの課題に対処するために、スタッフの能力開発を行ないたいと考えており、JICAボランティアによる協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 産業家畜の疾病分析に関する業務全般(診断、治療、予防等)を、同僚と実施する。 2. 検査品質や安全衛生管理の改善を支援する。 (具体的な家畜伝染病としては、口蹄疫に加え狂犬病がある。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実体顕微鏡、滅菌器、培養器、遠心分離器、恒温機、冷蔵庫、実験室、執務机				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 畜産水産課 課長(学士、勤続20年、男、40代) 職員3名(学士、勤続4~20年、男女、20~40代)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027-14-A-05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOE/V/SV	日系/短期
ベトナム	家畜衛生			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業農村開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 畜産研究所パビ牛・牧草研究センター		<input type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 ハノイ市(パビ郡) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 西 方向 60 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターでは乳用牛・肉用牛の繁殖及び牧草にかかる研究及び生産活動を実施している。また、センターの管理下にある酪農家(約300戸、20km範囲)への診療業務、飼養衛生管理指導も行っている。ボランティアが所属する技術部の業務内容としては、乳用牛・肉用牛の飼養・繁殖に関するプロジェクトの実施、酪農家に向け乳用牛・肉用牛の飼養・繁殖に関する技術の助言と普及、診療・予防業務等を行っている。 年間予算は政府配分が約8百万円、経営利益が約7千万円程度。過去にSV1名の派遣実績がある。2006年から2011年まで技術協力プロジェクト「中小規模酪農生産技術改善計画」が実施された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベトナムでは依然として農業が主要な産業であり、農村地域における生計改善を図るため、農業経営の多角化を図ることが重要な課題となっている。こうした背景の下、JICAは同センターの上部機関にあたる国立畜産研究所を協力実施機関として、前述技術協力プロジェクトを実施した。同センターはプロジェクトサイトの1つとなり、飼料給与や搾乳などの技術普及を中小規模酪農家に対し実施してきた。プロジェクト終了後の課題としては、獣医に関する経験と知識の不足により、乳房炎、蹄病、流産等の疾病に対し十分な治療ができていないことが挙げられる。これらの課題解決に向け、現地に密着した支援をより効果的に実現するため、巡回を通して疾病予防等の指導と診療ができ、また日々の活動の中で、配属先同僚へ技術を伝え、彼らの能力向上を支援できるボランティアの派遣が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築に重点を置き、その後配属先の一員として以下の活動を同僚と協力して行う。 ・酪農家(約200戸、6km範囲、各数頭～50頭程度の乳用牛を保有)を同僚獣医師と共に週に4-5日程度巡回し、乳用牛の診療・治療を行う。また酪農家 に対し、疾病予防等に関する助言と指導を行う。 ・同僚に対し、乳用牛の疾病治療・予防等に関する日本の技術・知識を共に活動する中で共有し、能力向上を図る。 ・このほか、可能な範囲で年に数回程度、疾病対策等に関する研修会を同僚等を対象に開催し、知識・技術の向上を図る。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 診療用機器(体温計、聴診器、滅菌器、培養器、削蹄機、乳質検査機、超音波診断機など)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 副センター長(男性/50代/畜産・獣医学修士/経験28年) 技術部 部長(男性/40代/栄養学修士/英語堪能) 副部長(男性/50代/畜産・獣医学修士/経験30年) 職員4名(女性3名、男性1名/20代～30代/獣医師/経験5～10年/日常英会話可) 酪農家			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験ある同僚に指導するため ・ 乳用牛に関わる診療経験 理由: 乳用牛を中心に診療するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先は街中にあるが、巡回先である活動現場は配属先周囲の郡・村レベルとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 130 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
トンガ	家畜衛生					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料・林業・水産省					
	2) 配属先名 (日本語) 畜産局畜産センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スクアロファ JICA事務所の所在地(スクアロファ)から 南西 方向 8 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 家畜センターは、農業・食料・林業・水産省の一部局で、主な業務は農業政策策定のための調査研究、生産性向上のための畜産農家の指導、家畜飼育の推進、すべての動物に関する獣医学上の対策などを行っている。センターの年間予算約2千万円。老朽化した建物や慢性的な予算不足で治療薬や検査薬は不足している。同僚2名は日本でJICA技術研修に参加した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トンガには獣医師にあたる国家資格の制度がなく獣医師資格保有者がいないため、獣医師に代わる技術者(プレ・ペット)が畜産農家への指導や治療を行っているが、臨床経験不足などの理由により、ワクチンや薬剤、外科手術などの専門知識において遅れをとっている。そのため専門知識と長年の経験を有するボランティアへの期待が大きい。牛や豚などの家畜を育てる農家への指導や、犬・猫などのペットの去勢・避妊手術や病気の相談、王室所有の馬の健康管理など、獣医師としての活動と助言が期待されての要請となった。また、ニュージーランドの動物愛護団体(SPAW)の獣医とともにトンガ全域の巡回診療に参加することも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①家畜を飼育している農家へのアドバイス(講習会の開催など)を行う。 ②ペット(犬・猫)、家畜(豚・鶏・牛・羊)の病気診断と治療、外科的処置(去勢・避妊手術を含む)などを同僚とともに進行。 ③家畜センター職員への技術指導を行う。 ④動物の感染症予防対策のアドバイスを行う。 ⑤動物検疫を同僚とともに進行。 ⑥安全な食肉に関する情報提供を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 診察治療用器具(手術用器具を含む)、顕微鏡、遠心分離機、冷蔵庫、洗濯機、PC、プリンター、コピー機など。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 畜産担当オフィサー代理(女性 50代) 獣医師に代わる技術者8名(男性30代~50代) コンピュータ担当1名(男性) 事務1名(女性)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 現場での経験実績が必要 ・ 獣医師免許 理由: 専門的な知識・経験を要する				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 21 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /
ポリビア	家畜衛生			○ 1 年	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ポリビア・カトリック大学附属農民学校バタージャス分校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラパス県バタージャス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 北西 方向 48 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は私立大学が社会貢献事業の一環として設置している非営利の農民学校の分校で、国内の農村部の発展を目指し、農学、家畜飼育、獣医学、農業工学などのコースで実践的な指導を行っている。ラパス県内に4分校あり、年間予算は約15万米ドル(2013年)。学期制(2学期/年)で、学部によって資格取得に必要な学期数が異なる。学生の多くは農村地域出身の若者だが、短期講習には年長の農業従事者への技術講習も行われる。バタージャス分校は獣医学・家畜飼育コース(8学期/大学卒業の資格授与)、及び農業工学コース(6学期/上級技術者の資格授与)が設置されており、獣医学・家畜飼育コースでは51名の学生が学んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは2005～2008年の3年間、ラパス県アチャカチ地域において技術協力プロジェクト「アチャカチ地域開発計画」を実施。ソラメヤ酪農の生産性向上を通じた住民の収入増を目的として活動を行った。同プロジェクトでは、酪農の生産性向上のため、人工授精による優良牛の交配の技術を指導・推進し、配属先であるバタージャス分校には人工授精センター及び必要な器具や設備が整備され、人工授精師も育成された。しかし、プロジェクトで育成された人工授精師の技術力は未だ十分とはいえず、受胎率が期待されたほど高くはなく、そのために最近では人工授精を希望する農家の数は減っている。そこで配属先では、配属先の人工授精師の技術力をブラッシュアップさせ、地域での人工授精の普及を再開したいと考え、授精師のモチベーション向上に影響のある日本の技術者を要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 乳牛の人工授精に関し、配属先の人工授精師、獣医学コース教員及び学生に対し、以下のテーマを中心に技術指導を行いながら、人工授精センターの活用を支援し、地域の乳牛の改良促進を目指す。 1. 種畜からの精液採取及び凍結精液製造技術に関するブラッシュアップ指導 2. 優良種畜の識別法及び家畜改良の促進方法 3. 受精卵の雌雄判別技術に関する指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 牛の人工腔、顕微鏡、実験室用浄水器、精子ストロー充填・シール機(セミオートマチック)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 人工授精師5名(いずれも男性、30～40代、2005～2008年にプロジェクトの技術指導を受けた経験あり) 獣医師コースの教員3名(いずれも獣医師、20～30代、男性、教員経験年数5～10年) 獣医師コース及び家畜飼育コースの学生51名(2コース合計) 地域の小規模酪農家			5) 活動使用言語 (ス페인語) 6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:業務上必要 ・ 獣医師免許または家畜人工授精師免許 理由:業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地寒冷気候) 気温(-5～20 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	標高3700mの高山地域での活動のため、厳しい気候に適應できる体力のある人材が求められている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	家畜衛生			1年	26 / 4
			ヶ月	/	年 月 から
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 食糧・農業省				
	2)配属先名 (日本語) 食糧・農業省エジュラ・セCHEDウマシ市事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 アシヤンティ州エジュラ・セCHEDウマシ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 320 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 持続可能な農村開発と農業普及を目的とし、地域住民の農畜産物の生産を増大させることで収入安定と生活向上に貢献すると共に、食糧安全保障の向上に寄与している。更に、地域の農民組織に対し、セミナーなどを通して新しい技術や知識の普及を行っている。昨年度の予算規模は約300万円。これまで外国からボランティアを受け入れた実績はない。				
要請概要	1)要請理由・背景 対象地域の主産業は農業であるが、僻地にあるため、必要とされる人材や物資、情報が慢性的に不足している。家畜は当地においては、食用として飼育されているだけでなく、大型の家畜は農作業等の力仕事を担っており、財産としての価値も非常に高い。しかし、当地に獣医は一人しか在籍しておらず、地域住民に十分なサービスや情報を提供することが困難である。そこで、ボランティアは同僚と協働し、個々の農家への巡回訪問や地域の実態調査の実施を通して改善点にかかる助言を行うことが求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.対象地域農家の家畜に関する実態調査 2.調査に基づき、農家に対する適切な家畜疾病対策および飼養衛生管理技術の助言 3.同僚への知識、技術の共有				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 獣医師 1名(大卒、経験年数20年) 動物看護師 2名(大卒、経験年数6年)			5)活動使用言語 (英語)	
				6)生活使用言語 (その他)	
			7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:様々な傷病に対応するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	家畜衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) ムピジ県庁獣医事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムピジ県ムピジ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 南西 方向 40 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ムピジ県は、広さ1500km ² 、人口20万人の県で、主産業は農業である。鶏・肉牛・乳牛・豚・ヤギなどが飼育されており、農家の家畜に対する関心は高い。JICAは2010年より農業畜産水産省及びマケレレ大学と共同して技術協カプロジェクト「家畜疾病診断・管理体制強化計画」を実施しており(2014年6月終了予定)、同県はその対象県として支援を受けている。県獣医衛生事務所は、県内農家に対して家畜疾病治療やワクチン接種などの家畜衛生サービスを提供している。家畜飼育隊員が派遣された後、獣医隊員が1名派遣され、ラボ強化や疾病診断能力強化などに協力している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は技術協カプロジェクトのターゲットエリアにある獣医事務所として、同プロジェクトの支援を受けながら、疾病診断能力の向上を図っている。配属先所属の獣医師や畜産普及員は、県内畜産農家の巡回を行っており、事務所併設のラボラトリーでの業務に専念することは難しい。このため、配属先スタッフの業務を支援しながら、ラボラトリーの稼働率を上げ彼らの診断技術を向上させる事を目的として本要請がなされた。同プロジェクトは現在のところ、2014年6月に終了予定であるが、人材育成には時間を要するため、草の根レベルでのボランティアのきめ細やかな支援が必要とされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先管轄内の畜産農家から病原体サンプルを入手し、事務所併設のラボでの分析及び一次診断を行う。 2. 配属先スタッフが行う分析や一次診断に係る技術向上の支援を行う。 3. 畜産農家への疾病対策普及指導に係るアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ヘマトクリット遠心器、顕微鏡、オートクレーブ、インキュベーター、遠心分離器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 獣医師4名(うち3名はサブカウンティにて活動) 畜産普及員6名(うち4名はサブカウンティにて活動)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 検査業務や疾病診断を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域 概況 気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)	
特記 事項	水道はなく、近くの水タンクから汲んできて、ため水を使用する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ウガンダ	家畜衛生			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				○ NGO
先	2) 配属先名 (日本語) ムバレ県庁獣医事務所				
概要	3) 任地 ムバレ県ムバレ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 東 方向 260 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 ムバレ県は、ウガンダ東部の人口41万人の県である。主産業は農業で、食用作物としてイモ類や豆類、換金作物として米、コーヒーなどが栽培されている。また、鶏・牛・ヤギ・豚などが飼育されており、農家の家畜に対する関心は高い。JICAは2010年より農業・畜産・水産省及びマケレレ大学と共同して技術協力プロジェクト「家畜疾病診断・管理体制強化計画」を実施しており(2014年6月終了予定)、同県はその対象県として支援を受けている。県庁獣医事務所は、県内農家に対して家畜疾病治療やワクチン接種などの家畜衛生サービスを提供している。現在、長期隊員が活動中で、ラボ機能強化や疾病診断能力強化などに協力している。				
要	1) 要請理由・背景 配属先は技術協力プロジェクトのターゲットエリアになっており、県庁獣医事務所は同プロジェクトの支援を受けながら、疾病診断能力の向上を図っているが、同プロジェクトは2014年6月に終了予定にある。プロジェクト終了後、ボランティアの派遣により、現場レベルの配属先スタッフとの協働を通して、ラボラトリーの稼働率を上げ彼らの診断技術を向上させる事を目的として本要請がなされた。人材育成には時間を要するため、草の根レベルでのボランティアのきめ細やかな支援が必要とされている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先管内の畜産農家から病原体サンプルを入手し、事務所併設のラボでの分析及び一次診断を行う。 2. 配属先スタッフが行う分析や一次診断に係る技術向上の支援を行う。 3. 畜産農家への疾病対策普及指導に係るアドバイスを行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡・遠心分離器・滅菌機・インキュベーター・オートクレーブ・ヘマトクリット遠心器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 3名(獣医師2名・ラボテクニシャン1名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 検査業務や疾病診断を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項	住居には水道・電気がない場合がある。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 545 - 14 - A - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウガンダ	家畜衛生			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省					
2) 配属先名 (日本語) チボガ県庁獣医事務所					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 チボガ県チボガ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北西 方向 120 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 チボガ県は首都カンバラの北西に位置し、2010年に2県に分県化された。人口は約14万人。主産業は農業と畜産業である。県人口の80%がこれに従事しており、特に西部では畜産業が盛んである。JICAは2010年より技術協力プロジェクト「家畜疾病診断・管理体制強化計画」を開始し(2014年6月終了予定)、国レベルの家畜疾病診断体制強化を行っている。その中で、同県は対象地域に選定され、疾病診断技術の向上等にかかる支援を受けている。配属先は農家に対する家畜衛生サービス(疾病治療、ワクチン接種、農家指導)を主業務としている。過去に短期隊員の派遣があり、長期隊員は今回が初めてとなる。					
1) 要請理由・背景 配属先は技術協力プロジェクトのターゲットエリアにある獣医事務所として、同プロジェクトにより支援を受けながら、疾病診断能力の向上を図っているが、本プロジェクトは2014年6月終了予定である。プロジェクト終了後、現場レベルでボランティアが活動を継続することで、プロジェクトの成果を継続させることが期待されている。配属先スタッフは周辺畜産農家の巡回を行っており、事務所併設のラボラトリーでの業務に専念する事は難しいが、ボランティアが配属先スタッフと病原体を回収し、ラボ業務を一緒に行う一連の協働作業により、ラボラトリーの稼働率とスタッフの技術向上を目的として本要請がなされた。これまで、短期ボランティアが数名入っており、今回が初代の長期ボランティアとなる。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先管内の畜産農家から病原体のサンプリングと事務所併設のラボでの分析及び一次診断を行う。 2. 配属先スタッフが行う分析や一次診断に係る技術向上の支援を行う。 3. 農家への疾病対策普及指導を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ヘマトクリット遠心器、顕微鏡、オートクレーブ、インキュベーター等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 獣医師(3人 このうち2名はサブカウンティにて活動)				5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 検査業務や疾病診断を行う為 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項		住環境が厳しく、トイレが屋外設置の可能性がある。			

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期・JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	家畜衛生		26 / 3	/	/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ソコイネ農業大学 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ソコイネ農業大学は1984年にダルエスサラーム大学から独立して設立されたタンザニアの国立大学であり、タンザニア唯一の農業大学である。学部は、農学部、獣医学部、森林自然保護学部、科学部から構成されている。学生数は学部生が約5,500名、大学院生が約1,500名の約7,000名が学んでいる。獣医学部は欧米諸国および国際機関と研究事業も展開し、タンザニアの農業人材育成を担っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアの農業は、同国の主要分野でありGDPの25%を占め、人口の70%以上が農業従事者となっている。タンザニアでは畜産分野の一つの課題としてブルセラ病があり、その課題解決への要請である。ブルセラ病の特徴として、感染した家畜は、流産を引き起こす事例が多く、生産性を著しく低下させている。また、人には、発熱、倦怠感、疼痛などの全身症状や骨関節症などを長期間に渡って引き起こすなど、人獣共通の感染症である。家畜への疾病制圧にはワクチン接種と感染動物の摘発淘汰が有効であるが、タンザニアでは政府予算が限られており感染制御が進まない。配属先であるソコイネ農業大学では、住民主体で最適な疾病制圧方法を模索するプロジェクトを進めるにあたり、ボランティアの要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 獣医学部の同僚との以下の活動を予定している。 1. 調査予定先のモロゴロ州ンヴォメロで、家畜所有者に対して参加型村落調査を行う(畜産物の調理、消費行動、流通経路、経済の把握など) 2. 牛と羊のブルセラ病血清疫学調査および質問票調査 3. ブルセラ病を疑うヒト症例の血清学的診断(医学研究所、地域診療所と連携) 4. 畜産物摂取によるブルセラ病のリスク評価 5. 参加型村落調査のデータ解析と結果の共有および住民主体の解決策立案のサポート				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 車両、ELISA Plate Reader、遠心分離機、その他ブルセラ病診断に必要な機材が配備されている。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 担当教授:30年以上の経験のある50歳代男性 同僚:経験年数が15年以下の男性助手(20~40歳代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (獣医師) ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (獣医学)理由: 専門分野の知識は不可欠のため ・経験 ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
キルギス	家畜衛生			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省				
	2) 配属先名 (日本語) イシククリ州立農業高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州チュップ郡アクブルヌ村 JICA事務所の所在地(ビシュケク)から 東 方向 250 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のイシククリ州立農業高等専門学校は4年制の高等専門学校であり、全生徒数は約200人、年間予算は約220万ソム(邦貨440万円相当)。1924年に創立され、コルホーズ・ソホーズ等と呼ばれる社会主義的な集団農場の中間技術者の育成を行ってきた。しかし独立後の農業改革後は、農業経営、農業機械等の社会主義的な農業経営にかかるコースは廃止され、現在は獣医・林業・経理のコースを実施している。中でも、獣医コースは人気が高くイシククリ州のみならず他州からの生徒も受け入れており、約80人の生徒が在籍している。海外からの援助は、カナダ、カザフスタンより研修、機材の供与等が行われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 キルギスでは1991年の独立後、それまでのコルホーズ・ソホーズ等の集団農場が解体され、農地や家畜の私有化が進んだ。しかしながら、自営農として農地や家畜を与えられた新たな小農層は、農業知識に乏しく1993年以降家畜頭数は大幅に減少し、未だソ連時代の数に回復していない。その大きな理由の一つとして、公的な獣医サービスの崩壊により、適切な家畜防疫の実施が行われない事があげられる。さらに、家畜防疫システムの崩壊により、口蹄疫・炭疽・エキノコックス等の人畜共通感染症も大きな問題となっている。また、同校の獣医教育のカリキュラムや教育内容はソ連時代(1960-70年代)のものがいまだに使用されており、新しい情報をもって、講師・生徒の能力強化や近隣農家への啓発等を行うことも期待され、JVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先、郡獣医局、周辺の農家と連携して以下の活動を行う。 1. 獣医コースを学ぶ生徒に対して、講師の行う授業及び実習等の補助・助言を行う(指導内容等は、講師と検討する) 2. 近隣農家でも行える基本の家畜治療(カゼ・ゲリ・鼓張症・ワクチン接種)等に関する研修を企画・実施する 3. 近隣農家に対し、巡回調査・指導(家畜防疫の啓発)を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、手術器具一式、人口受精器具一式、寄生虫診断器具一式、薬浴槽等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:獣医学講師5名(50-60代・大卒) 活動対象者:16歳-20歳 周辺家畜農家 郡獣医局 各関係機関・関係者			5) 活動使用言語 (ロシア語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 大動物を扱う事が多いため ・学歴 (修士) (獣医学) 理由: 獣医師学科は修士相当であるところ ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜寒帯冬季少雨気候) 気温(-20~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	年間休暇:48日、活動時間:8:00-17:00(月~金) 村でのホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 318 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	畜産・乳製品加工			26 / 3	年 月 から
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立エドゥアルド・サラサル・ゴメス農業高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ピチンチャ県キト市ピフォ地区 JICA事務所の所在地(キト市)から 東 方向 30 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 任地であるピフォ地区は、キト市郊外標高約2,600mに位置し、人口約17,000人の都市近郊農業地帯である。配属先は1972年に設立された国立農業高校であり、2013年度の生徒数は全日制課程が1,120名(12歳～18歳)、夜間制課程が159名である。教師は63名(非常勤含む)。農業・畜産科は教師・技師が9名で生徒数は191名である。年間予算は約12,000米ドル。外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は校内に野菜栽培用圃場及び各種家畜飼育場、乳製品加工施設を所有し、農業・畜産科生徒の実習に使用している。また、近隣の酪農家から牛乳を購入し(1日平均約450リットル)、ヨーグルトと当地伝統製法によるフレッシュチーズ(同校独自のブランドで食品衛生登録済)を製造して近隣の市場で販売しており、収益は学校・施設の運営に充てられている。現在、同校の乳製品の評判は良いが、生徒の実習を行うにあたり、現在製造している2種類に加え、新製品の開発を計画している。具体的には他種類のチーズ、バター、ドゥルセ・デ・レーチェ(液状キャラメル)などを想定しているが、専門知識が不足しているため、ボランティアの要請が行われた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①現在製造している乳製品に対する品質改善のアドバイス。 ②新しい乳製品の導入と開発に対するアドバイス(硬質チーズ、モッツアレラ、リコッタ、ハーブ入りチーズなど。またその他の乳製品)。 ③可能であれば乳清の再利用(現在は廃棄)に関するアドバイス。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 乳製品加工施設(最高で1日800リットルの牛乳備蓄が可能)、事務用品				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 乳製品加工施設主任(30代男性、食品栄養技師、経験10年) 活動対象者: 農業・畜産科生徒(高等部1年生約90名、乳製品加工に関する経験なし)			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚への指導が求められている。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 524 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
マラウイ	林業・森林保全			○ 1 年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・気候変動管理省				
	2) 配属先名 (日本語) 森林局GISユニット				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リロングウェ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 森林局は、環境・気候変動管理省に設置されている3局(森林局の他に環境局、気象・気候変動局)の一つであり、国土の約1割92万haを占める森林保護区の管理を始め、森林・林業に関する関連業務全般を所掌している。同局のほか、3州の森林事務所及び、28県の森林事務所を有し、職員数は現場作業員を含めると5千人に及ぶ比較的大きな組織である。GISユニットは、2012年に、我が国が環境プログラム無償「森林保全計画」を通じて関連機材を供与し、新任スタッフ3名をもって再設立(2012年まで活動休止状態)された部署であり、森林情報の収集、整備や分析など企画立案に必要な不可欠な諸業務を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 主要な地球規模課題の一つである地球温暖化について、気候変動枠組条約(UNFCCC)の下、森林減少対策としてREDD+と呼ばれるメカニズムの構築が議論されており、途上国の森林減少対策を、日本を含む先進国が積極的に支援していくことが合意された。 日本政府は、環境プログラム無償「森林保全計画」をマラウイ政府に供与し、2012年国家レベルで森林資源状況の把握を行うためのGIS関連機材や衛星画像の供与、データ整備(17森林保護区の森林現況データ、地図の作成等)等を支援した。森林局では、こうした支援に呼応し、GISユニットを再設立したが、同ユニット新スタッフのGIS関連技術は十分なレベルとは言えず、独力で機材やデータを活用・整備しつつ、政策立案業務に貢献していくことは困難な状況であるため、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本政府が実施した環境プログラム無償「森林保全計画」を通じて設立されたGISユニットにおいて、同森林局に配属されている森林保全管理アドバイザーの指示を受けつつ、同じく募集予定の林業・森林保全のボランティアと協力して、以下の活動を行う。 ① 配置された新任スタッフの能力強化(土地利用図の作成、林班の区画、森林情報の整備等) ② 技術的課題(他局とのネットワーク構築、関連データの公表・利用時のルール等)の整理・検討、解決に向けた対応。 ③ 森林保全管理アドバイザーの業務(森林保護区における森林管理計画の策定等)のうち、特にGIS関連の技術的課題に対応・支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 GIS関連ソフト(ArcGIS、QGIS、Erdas Imagine、eCognition、MicroStation等) 衛星画像(Landsat 1990,2000、ALOS 2010)等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 受入責任者:森林局長 男性 50代 副局長1名(総務・事業、現在事業担当不在) 男性 40代 局長補佐5名(計画・森林開発・普及等) 男性 新任スタッフ(オフィサー)3名(GIS関連の研修を数ヶ月受けた程度で関連の業務経験は殆どなし) 男性 JICA森林保全管理アドバイザー 男性 40代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:スタッフへの業務指導をするため ・GISに係る知識・技術 理由:活動上必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	特になし				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 124 - 14- A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C401)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
パプア ニューギ ニア	水産開発					
1) 受入省庁名 (日本語) ミリンベイ州政府						
2) 配属先名 (日本語) 漁業水産資源局 <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 南東 方向 360 Km 主要都市(アロタウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 石鹼や食用植物油の生産に使われているオイル・パーム・プランテーション(アブラヤシの大規模農園)が盛んな地方都市にあり、行政・治安は比較的安定している。国は産業振興として、海外企業に対し、大型魚(カツオ・マグロ)などの漁業権を管理している。しかし、近海で漁をする漁師の生活は、漁獲量が安定せず、また、販売経路も整っていないため問題点も多い。州政府は漁業組合への支援を続けており、鮮魚流通を活性化するため、2010年に日本の海外漁業協力財団(OFCF)から冷凍設備供与を受けた。						
1) 要請理由・背景 市内にある市場には、OFCFより供与された冷凍設備を完備した鮮魚市場が建設された。しかし、設備の保守・管理技術が不十分で、漁師から安定した鮮魚の調達ができず、鮮魚市場はほとんど活用されていない。漁師は鮮魚を長期保存可能な加工品として、たき火で焙り、干物として販売しているが、販売価格は安く、現金収入は限られている。効率的な鮮魚販売を実現するため、協同組合の組織化、安定した漁獲量の確保、より需要の高い市場への販売網の開拓が求められている。 漁民と協力して、設備の保守・維持管理を含む有効活用、漁法技術や水産物加工の指導、市場開拓等を総合的に実施して、地域の生活向上、貧困削減につなげる活動がボランティアに期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ① 漁業協同組合の組織強化 ② 鮮魚市場の製氷設備の運営及び維持管理方法の支援 ③ 鮮魚の流通を活性化し、漁師の収入向上支援 ④ 漁具漁法の講習会の実施 なお、任地は観光地であり、ホテルや学校等が新たな鮮魚の販売先候補と見込まれる。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 20リットルX24本の製氷機、業務用冷凍庫、魚の処置台、執務室、船外機付きボート1台。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 州政府漁業担当官等(年齢30—50才、男女) 内陸・海面養殖や漁業権管理など、部門ごとに担当が分れている。 地域漁師の収入向上は、取り組み課題であるが専任の部門がない。 ボランティアは、地方行政の地域担当官(20-40才)と共に、漁師の漁業組合の立ち上げを行う。				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 水産系大学・学部卒業者 理由: 水産の知識が必要なため				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 職員住宅に、他ボランティアと同居となる可能性がある。						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 642 - 14- A - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C401)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
セネガル	水産開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 漁業・海洋省					
	2) 配属先名 (日本語) ンブール県水産支局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ティエス州ンブール県ンブール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 83 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ンブール県水産支局はセネガル南沿岸地域を管轄し、漁獲高管理、水産資源管理、漁船の登録、水産施設の衛生監督、等を行っている。JICAの技術協力プロジェクトとして2006年まで「漁業資源評価管理計画」が周辺の小規模漁村(ニヤニン村、ポワントサレーン村、ウンバリン村)を対象として実施され、「漁民リーダー育成・零細漁業組織強化計画」が2013年まで実施された。同配属先には2014年1月と6月にコミュニティ開発のJVが派遣される予定。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国において漁業は主要な産業であるが、近年、水産資源の減少、海浜環境の悪化が危ぶまれている。こうした問題に対処するために水産資源管理、経済活動の持続、新たな収入手段の創出、地域漁民の連帯促進等を推進する必要がある。水産資源管理の実施と地域住民の貧困緩和を目的とした総合的漁村振興に取組むボランティアが要請された。当該隊員は自身の水産に関する知識を活かし、同配属先のコミュニティ開発隊員らと連携して行う活動も期待される。零細漁業組織の活動を支援し、組織能力を強化する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①持続的漁業のための水産資源管理に関する啓発活動。 ②水産資源管理活動(既にプロジェクトが紹介した産卵用タコつぼ、貝殻漁礁、刺し網目合の制限等)の実施支援。 ③漁業関係者の組織能力強化支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産支局長 1名(40代 男性) 秘書 1名(30代 女性) 漁師、仲買業者、加工業者、小売業者 等			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 水産資源管理に関する知識 理由: 活動上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 012 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	から
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 2) 配属先名 (日本語) イフガオ州マヨヤオ町役場農業事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イフガオ州マヨヤオ町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 北 方向 250 Km 主要都市(サンチアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 マヨヤオ町はルソン島北部の世界遺産に指定されている棚田で有名なイフガオ州の山間地にある人口約1万6千人の町。町の主産業は農業で、農民の多くは雄大な世界遺産の棚田で伝統的な稲作を営んでいるが生産性は低く、若者の都市部流出に伴う耕作放棄地の増加が深刻な問題となっている。配属先の町役場農業事務所には5名のスタッフが勤務。年間事業予算50万円程度。農民に稲作技術指導をすると共に水田で淡水魚を養殖し副収入につなげる事業を実施しており、2012年から初代JV(養殖)の協力を得て、地域で好んで食されるものの数の減少が著しく高値で取引されるドジョウの水田養殖事業を開始している。海外からの援助はJV派遣のみ。				
要請	1) 要請理由・背景 現在初代JVが新たに導入したドジョウの養殖事業が軌道に乗り始めた段階。本ドジョウ養殖事業は、基本コンセプトを、低コストで収入の少ない農家でも実施可能であること、そして、マヨヤオの自然と人々の生活に調和した養殖方法であることに置いていることが特徴である。現在、JVの協力により、中核農家に対して、ホルモン打注による種苗生産、家畜糞等を利用した生物餌料による育成、および有害外来生物のジャンボタニシを餌にした収穫方法などの技術指導が実施されている。ドジョウは北ルソン地域で好んで食される魚で高値で取引されることもあり、ドジョウ養殖が現地に根付くことで、地域住民の生計の向上、ひいては世界遺産の棚田の保全にもつながる可能性がある。ドジョウ養殖を、マヨヤオの棚田と自然、人々のライフスタイルと永続的に調和し、現地に根付いたものとするため、JVによる支援を継続する必要があり後任要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① ホルモン打注による種苗生産技術の改良と、中核農家への普及を支援する。 ② 堆肥、鶏糞等を養殖池に投入することで生物餌料を発生させるドジョウの無給餌養殖技術の改良とその普及を支援する。 ③ 中核農家を拠点としたドジョウ養殖の周辺農家への普及(Farmer-to-Farmer Extension)を支援する。 ④ 農家のドジョウ養殖参入時の資金確保手段としての「マイクロファイナンス」の効果的な利用に係る助言を行う。 ⑤ 生産されたドジョウの流通/販売に係る助言を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先は種苗生産ステーションを所有している。(コンクリート槽4×10mが3つ、4×5mが2つ、直径2.5mの円形槽1つ。)種苗生産用のホルモンはLHRH-a、HCGが入手可能。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業事務所長: 男性 60代 職務経験35年 農業事務所スタッフ4名: 男性3名、30~50代 経験4~15年 女性1名、50代 経験20年		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 水田養殖に対する興味 理由:ドジョウ養殖技術指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(11~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 39)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	養殖			26 / 3	27 / 1	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省					
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県農林局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 チャンパサック県パクセー郡 JICA事務所の所在地(ピエンチャン)から 南東 方向 680 Km 主要都市(パクセー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はチャンパサック県における農林業の振興・発展を目的として、畜水産課、普及課、計画協力課、総務課等から成る組織。職員数は約210名。主な活動先はパクセー中心部から8kmに位置する畜水産課養殖ステーションで、スタッフ7名(正職員4名)が、養殖池17池を管理している。年間予算は約40万円で、種苗生産に必要な資機材がある。同ステーションは稚魚を生産し、孵化後約1ヶ月の稚魚を一般の養殖農家に販売している。他ドナーによる養殖技術研修や学生の卒業研究などを受け入れている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 養殖はラオスの農山村地域における食料安全保障や生計向上に直接関連する重要な産業であり、パクセー地域では、行政の役割として養殖種苗の供給や養殖技術を指導するために養殖ステーションが設けられているが、同ステーションの種苗生産能力は低く、技術指導を行うことができるスタッフも不足していることから、スタッフへの技術的助言を期待されてJICAボランティアの協力が要請された。同地域を含む南部4県では、「南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクト」(2010-2015)により、家畜飼育、水産養殖及び農業技術の生産性向上や品質向上を実現することで農民の生計向上を図る活動が実施されており、そのプロジェクトとも連携して水産研修や現地指導にも協力することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 養殖ステーションが実施している養殖技術を把握し、種苗生産技術を改善するための助言を行う。 2. サブステーションで行われている在来魚種の種苗生産性向上に対する支援。 3. 南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクトと連携し、プロジェクトが実施する養殖技術研修や巡回普及へ協力する。(養殖ステーションではコモンカーブ、シルバーバーブ、ティラピア、インディアンカーブ(ローフー、ムリル)、ヒレナマズ及びパンガシウス(Pangasius spp.)の稚魚生産を行っている。また、在来魚種の種苗生産開発を目的としたサブステーションは、南へ130kmのコーン郡にある。)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 種苗生産資機材一式(水温計、ホルモン剤、孵化槽等)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ステーション場長(男性、40代、経験20年) ・同僚スタッフ(6名、男性、20~30代、経験3~10年)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:実務に基づく協力が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家畜漁業開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 水産教育訓練公団ムベガニキャンパス				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プワニ州バガモヨ県パンデ・ムベガニ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1966年に設立された配属先は、家畜漁業開発省管轄の水産系教育訓練機関である。2011年に国内にある他の水産系教育機関と合併し、現在の漁業訓練公団(FETA)に名前を変え、新たな教育訓練機関としてスタートした。養殖、食品加工、漁業、環境、海洋工学の5部門でCertificate、Diplomaコースがあり、約350名の学生が在籍している。教員は約40名、年間予算は約2,500万円。2008年に海外漁業協力財団(OFCF)が同配属先に対し、修理修復プロジェクトを実施しており、訓練船の修理修復、技術者への指導が行われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国は広域にわたってインド洋に面しており、潤沢な海洋資源を有する環境にあるが、海洋資源を活用する人材が十分に育成されていない。同公団は、タンザニアの海洋水産業に係わる人材を養成する主要機関であるが、適切な技術や知識を教授できる講師が慢性的に不足しており、今回の後任要請となった。2014年1月まで活動していたJVは、同僚との協働による授業、実習に加えて、実験、配属先が行っているティラピア孵化場の建設計画へのアドバイスなどを行っていた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Certificateコース[Oレベル(中学2年生から高校2年生程度)卒業者を対象]とDiplomaコース(Certificateコース修了者を対象)の学生に対して、養殖に関連する授業(「飼料学」「魚病学」「遺伝学」など)や実習を実施する 2. 養殖の技術や理論を同僚や生徒などに紹介する 3. ボランティアが得意とする分野を生かした養殖に関するアドバイスを行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、教室、実習池、PC(Windows)(12台・実習用)など				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 養殖部門講師7名(20代~50代) 活動対象者: 約80名(中等教育卒業生)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 業務遂行上必須 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14 - A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・食料安全省				
	2) 配属先名 (日本語) モワイエン・オグエ州水産支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モワイエン・オグエ州ランバレネ市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南 方向 237 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のランバレネ水産支局は、モワイエン・オグエ州の水産業の漁獲調査、地域振興、活性化ならびに漁具や漁法の取り締まりを行っている機関である。また、ランバレネは淡水魚の漁港として知られており、2005年に日本の無償資金協力によって支局の隣に立てられたランバレネ水産センターが水揚げ場として活発に利用されている。ランバレネ水産支局には、過去に村落開発普及員のボランティアが派遣され、漁獲量の調査などに協力していたが、現在は養殖ボランティア1名が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 食糧の多くを外国からの輸入に頼っている状況であるが、近年、食の安全保障が政策に取り入れられ、配属先省庁としては自国での食糧生産向上に取り組んでいる。ランバレネはコイ、ナイルアロワナといった淡水魚の漁港として知られており、乾季には漁が活性化し漁獲量が増えるが、雨季になると魚の捕獲が難しく、漁民の仕事も少なく、収入も減少。そのため一年を通して収入が安定できるようにと、ナマス(ヒレナマスの1種:Clarias Gariepinus)の養殖の実験的なプロジェクトがJICA水産専門家の指導のもと開始し、現地における養殖の管理運営をサポートするべくボランティアの要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・竹などで作られた浮いけす養殖設備でのナマスの養殖 ・地域住民とのナマスの箱養殖 ・ナマス養殖用の稚魚の確保 ・地元で入手可能な養殖餌料・飼料の開発(貝類、養殖ウジ、ミミズなど) ・浮き養殖場の補強・整備				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なた、漁網、長靴など				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産支局長 女性 30代 同僚 4~6名 漁民、兼業漁民 複数名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:水産学の基礎が必要のため ・経験 ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをの生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガボン	養殖			26 / 3	27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・食料安全省 2) 配属先名 (日本語) チバング養殖ステーション <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ニヤンガ州チバング市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南 方向 611 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 12 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 当国南部に位置するニヤンガ州の州都チバング市にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。配属先はチバング市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(テラピアなど)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。養殖ステーションの総面積は0.53haで、16個の養殖池を利用し養殖を行なっている。主にテラピアの養殖を行っており、年間1トンの生産目標を掲げている。前任者が2012年12月まで活動していた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 内陸部における内水面漁業・養殖業の振興は地域住民のタンパク源確保及び現金収入向上という点で重要課題の一つであるが、専門的な知識や技術を有するスタッフが不足しており、養殖農家に対する効果的な技術指導が行われていない状況である。配属先には3名の作業スタッフがいるが、水産を学んだ経験は無く専門性に欠けていることから、経験に基づき仕事をしているスタッフに対し、理論やデータを通じて同僚の技術を向上させることが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・池の管理、改善、改良(土を掘った池のため、底にヘドロが溜まり定期的に掃除が必要) ・持続的なテラピア養殖の確立 ・同僚との共同作業 ・種苗生産と雌雄別養殖 ・ナマズの畜養(まだ試験的に開始した段階) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 長靴、なた、シャベルなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 水産支局長 40代 男性 養殖ステーション長 30代 男性 秘書 1名 女性 その他同僚 3名 男性 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 水産学の基礎が必要のため ・経験 () () 理由: () ・ () 理由: ()		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 (JL 630 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
モザンビーク	養殖			26 / 3	26 / 4
年 月 日					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立養殖開発研究所 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 マプト州マプト JICA事務所の所在地 (マプト) から 南西 方向 5 Km 主要都市 (マプト) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 水産省から2002年に独立、養殖部門専門の機関として誕生した。モ国全土の養殖技術の向上、及び、養殖農家の新規開拓・技術普及に関する活動・研究を行っている。現在、同研究所がMaputo州とGaza州を直接管轄し、Tete州、Manica州、Niassa州、Zambezia州の4州は出先機関を置いて担当させている。また同研究所には普及員と呼ばれる、農家へ養殖業を普及し、技術支援を行う職員が所属しており、年2~3回地方へ出張して、出先機関職員への研修、地方の養殖農家の開拓と、彼らに対する研修や現地指導などの技術支援業務を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、食料自給率向上に向けて水産分野の開発に注力しており、日本もODA政策の中で水産業の支援拡大を模索している。特に内陸部における食料自給手段として、淡水魚養殖の普及が重要視されており、同国水産省では2009年に165トンだった収穫量を、2019年までに2000トンへ拡大することを目指している。 そのため、同研究所では、養殖業に関心のある農家に対して実施している研修を受講した農家の中で、実際に養殖池を作った者に対して、2500匹の稚魚を無料提供し、かつ、巡回技術支援を実施している。しかし、現在の職員数と、彼らの知識・経験だけでは、水産省が掲げる目標を達成することは困難なため、海外からの人材支援を受け、持続的に成長・発展するために本要請を行うこととなった。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主な養殖品種であるナイルティラピアとモザンビークティラピアにおいて、養殖技術・生産量の向上に貢献するため、同僚職員の支援を得ながら、配属先の一般業務を行う。具体的には以下の業務に携わる。 1. ティラピアの池中養殖を行う一般農家に対して、池管理、養殖魚の生産管理などの技術支援を行う。 2. 一般農家の巡回計画、出張計画立案を行う。 3. 出先機関等の普及員への研修セミナーの立案・実施を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、無線LAN、室内展示・研究用の水槽5個(2~3匹程度/水槽の大きさ)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:女性、40代 普及課課長:男性、40代、職歴10年 普及課職員:10人(男6人、女4人)、職歴平均5年			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 水産系大学卒程度の関連知識 理由: 同僚職員と同等レベル			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(10~40 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	26 / 3
キルギス	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2)配属先名 (日本語) イシククリ・バルク漁業協同組合				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 イシククリ州トン郡 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 320 Km 主要都市(バカンバエバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先であるイシククリバルク漁業協同組合は、FAO(国連食料農業機関)が実施しているProject on Support to Fishery and Aquaculture Management in the Kyrgyz Republic (2010.3~2013.8)で組織された漁業協同組合の一つであり、組合員数30名、鯉類・鱒類の養殖や、飼料の共同購入、組合員間での研修等を行っている。また組合員はFAOのプログラムで、中国、フィンランド、ハンガリー等での研修を受けている。予算は、1500米ドル/年、組合員からの会費で賄われている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 FAOより水産分野の活動についてJICAとの事業連携の申し入れがあり、FAOの推薦する優良漁業協同組合を対象に、聞き取り調査と養殖池の視察等を行った。漁業協同組合からは、FAOからも支援は受けているものの、理論を主とした座学の講義が多く、養殖の現場指導型の人材の派遣が望まれているところ本要請が行われた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先組合員と協働し、以下の活動を行う。 1. 鯉・鱒類の稚魚の孵化技術の指導を行う。 2. 魚病対策の指導を行う。 3. 組合員に対して養殖にかかるトレーニングを実施する。 4. 組合員に対して巡回指導を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ローカルメイドの飼料混合機、揚水ポンプ、インキュベータ等				
	4)配属先同僚及び活動対象者 漁業協同組合長(男性50代) 漁業組合員(30名程度)			5)活動使用言語 (ロシア語) 6)生活使用言語 (キルギス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:水産学の専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:淡水養殖の経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-20~25 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項	村でのホームステイとなる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14- A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
キルギス	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) グルドウンドゥル漁業協同組合				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州チュップ郡 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 320 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるグルドウンドゥル漁業協同組合は、FAO(国連食料農業機関)が実施しているProject on Support to Fishery and Aquaculture Management in the Kyrgyz Republic (2010.3~2013.8)で組織された漁業協同組合の一つであり、組合員数30名、鯉類・鱒類の養殖や、飼料の共同購入、組合員間での研修等を行っている。また組合員はFAOのプログラムで、中国、フィンランド、ハンガリー等での研修を受けている。予算は、1500米ドル/年、組合員からの会費で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 FAOより水産分野の活動についてJICAとの事業連携の申し入れがあり、FAOの推薦する優良漁業協同組合を対象に、聞き取り調査と養殖池の視察等を行った。漁業協同組合からは、FAOからも支援は受けているものの、理論を主とした座学の講義が多く、養殖の現場指導型の人材の派遣が望まれているところ本要請が行われた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先組合員と協働し、以下の活動を行う。 1. 鯉・鱒類の稚魚の孵化技術の指導を行う 2. 魚病対策の指導を行う 3. 組合員に対して養殖にかかるトレーニングを実施する 4. 組合員に対して巡回指導を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ローカルメイドの飼料混合機、揚水ポンプ、インキュベータ等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 漁業協同組合長(男性50代) 漁業組合員(30名程度)			5) 活動使用言語 (ロシア語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由:養殖に係る知識が必須 ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由:淡水養殖の経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-20~25 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	村でのホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	水産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家畜漁業開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 水産教育訓練公団ムベガニキャンパス				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブワニ州バガモヨ県パンデ・ムベガニ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1966年に設立された配属先は、家畜漁業開発省管轄の水産系教育訓練機関である。2011年に国内にある他の水産系教育機関と合併し、現在の漁業訓練公団(FETA)に名前を変え、新たな教育訓練機関としてスタートした。養殖、食品加工、漁業、環境、海洋工学の5部門でCertificate、Diplomaコースがあり、約350名の学生が在籍している。教員は約40名、年間予算は約2,500万円。2008年に海外漁業協力財団(OFCF)が同配属先に対し、修理修復プロジェクトを実施しており、訓練船の修理修復、技術者への指導が行われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国は広域にわたってインド洋に面しており、潤沢な海洋資源を有する環境にあるが、海洋資源を活用する人材が十分に育成されていない。同公団は、タンザニアの海洋水産業に係わる人材を養成する主要機関であるが、適切な技術や知識を教授できる講師が慢性的に不足しており、今回の要請となった。2012年3月まで同職種のJVが活動していた他、2014年1月まで養殖のJVも同配属先で活動していた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Certificateコース[0レベル(中学2年生から高校2年生程度)卒業者を対象]とDiplomaコース(Certificateコース修了者を対象)の学生に対して、食品加工に関連する授業(「衛生管理概論」「塩干品加工技術」など)や実習を実施する 2. 食品加工の技術や理論を同僚や学生、また中小企業などに紹介する 3. 配属先にある機材(日本の援助が多数)を効果的に使用するアドバイスを行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、食品加工ルーム、PC(Windows)(12台・実習用)、				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 食品加工部門講師約10名(20代~50代) 活動対象者: 学生、食品加工講師、中小企業者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 424 - 14 - A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	溶接			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 アカバ職業訓練所				○ NGO
	3) 任地 アカバ JICA事務所の所在地(アンマン)から 南 方向 320 Km 主要都市(アカバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校で学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月~2010年11月、本都と3モデル訓練所を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。現在、各地のVTCの訓練所でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。アカバ職業訓練所には金属加工・溶接、自動車整備、冷凍・空調設備、電気、木工、ホスピタリティなど10の訓練コースがあり、訓練生は約200名である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンを持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。ヨルダンでは、失業率(12%)が問題となっているが、特に若年層の失業率が30~40%と高い。ヨルダンにおいてはさまざまな国家プロジェクトが進行していること、応用範囲が広いことから溶接技術の需要は高いと考えられる。しかし、職業訓練所では設備・備品の不備、最新の技術を知る機会が少ないなどの問題がある。安全教育、危険作業の防止を徹底するとともに、訓練生の学習意欲を高め、基本事項をきちんと習得できる訓練環境作りが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アカバ訓練所の溶接コースにおいて以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援 (電気・ガス溶接、TIG、MIG、安全教育)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機 1台、アーク溶接機 5台、TIG/MIG溶接機 各2台、プラズマカッター1台、裁断機 1台、折り曲げ機械 1台、ロール機械 1台 等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長 男性、40代 ・インストラクター2名 ともに男性、30代 ・訓練生 男性約20名、16~22歳(小学校から中学校卒業程度)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (ガス溶接・アーク溶接) ・性別 (男性) 理由: 男性向けコースのため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: インストラクターへ指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性) 気温(10~50 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記 事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 551 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	溶接			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 日
				27 / 1	から
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2)配属先名 (日本語) カブエ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 中央州カブエ郡カブエ郊外 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 160 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1943年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、溶接科の他に、自動車、電気設備、コンピュータ等の学科を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約850名で、溶接科には61名(男性59名、女性2名)の学生が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的設備や講師が整っている。過去に自動車整備のJVが派遣されているが、現在はJICAを含め他国からの援助は入っていない。なお、平成25年度秋募集にて、PCインストラクターJVおよび自動車整備SVが要請中である。				
要請概要	1)要請理由・背景 同国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだJVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。初代となる同JVは、学生に対し溶接の実習(基礎技術の指導)および講義(理論)を受け持つと同時に、同僚講師に対する高度技術習得のための指導も期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する実習指導および講義(理論) ・同僚講師に対する技術指導 ・溶接コースのレッスンプランに対するアドバイス				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 溶接機器(アーク、ガス)、板金加工裁断機、グラインダー、工具一式等				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・溶接科主任 50代/男性 ・同僚講師 2名/20代男性および50代男性			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由:講師として活動するため ・経験(実務経験) (3年以上)理由:現役講師を指導するため ・ ガス・アーク溶接講習終了 理由:業務に必要な基礎技術に関わる為			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、同校に近隣する講師寮に入居予定。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14 - A - 40)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D222)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	溶接			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
	2) 配属先名 (日本語) キトエ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コッパーベルト州キトエ郊外 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 360 Km 主要都市(キトエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1998年に設立された職業訓練センターで、板金・溶接コースの他に自動車、電気設備、服飾等のコースを有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約170名で、板金・溶接コースには約50名の学生が在籍している。学校設立当初、自動車コースにJICAより教育省(当時)を通して実習用車両の供与があったが、現在はJICA(ボランティア含む)や他国からの援助は入っていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、実際の現場で求められている実践的な技術を教えることが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだJVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。初代となる同JVには、学生および講師に対する溶接の基礎的な技術指導(理論も含む)が期待される。なお、他の職業訓練校に派遣されている「自動車整備」、「PCインストラクター」、「家政」等のボランティアと情報共有を図りながら、将来有望な産業人材を生み出せる学校運営、講師の人材育成を支援する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対し、講義および実習指導を行う。 ・同僚講師の授業に対し、助言および指導を行う。 ・可能であれば、板金・溶接コースに対して、カリキュラム改善等の助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 溶接機器(アーク、ガス)、グラインダー、板金加工裁断機、工具一式等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・副校長 40代/男性 ・同僚講師 2名/30~40代/男性			5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:現役講師を指導するため ・ガス・アーク溶接講習終了 理由:溶接の指導するため			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項	住居は、同校敷地内にある講師寮に入居予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 1 日

要請番号(JL 603 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ジブチ	溶接		26 / 3	26 / 4	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) 成年職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジブチ市 JICA事務所の所在地(ジブチ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国民教育・職業訓練省に属する成人および青年を対象とした職業訓練施設で、自動車整備、電気、板金・塗装、溶接、冷凍・冷蔵機器に関する職業訓練資格コースと、情報処理、秘書の上級技術者コースが設けられている。年間予算は約470千円で、生徒の総数は約360名。外国の援助はない。JVについては、以前は溶接、自動車整備も派遣されていたが、現在はコンピュータ技術のみ派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ジブチにおいては、成年の失業率が非常に高く、未就業者に対する職業訓練は開発の重点分野になっている。成年職業センターは2012年1月より雇用省から国民教育・職業訓練省に移管された。前任者は、高齢のカウンターパートに代わり生徒に対して直接技術指導を行ったり、作業場の整理整頓や安全向上に取り組むかたわら、技術コンクールを開催し、他の職業訓練施設との交流もはかかってきた。しかし、依然として当校は職業訓練の目的である就職率の向上に寄与しているとは言い難い。就職率の向上を目的として、就職先のニーズに合う人材を育成するため、新しいカリキュラムの作成や、教師陣への技術指導が求められての後任の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.アーク溶接、ガス溶接、金属加工の実習を行う。 2.溶接知識、製図の講義を実施し、授業の質の改善を行う。 3.作業場の整理整頓、安全に関する指導・助言を行う。 4.企業研修などの企画、求人ニーズに合う特別講習など、卒業後の就職率向上のための取組を行う。 5.地域内の職業訓練施設や工場などとの交流を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機一式(Soudure autogène française製300~400A 1台)、ガス溶接機 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名(男性40代)、副校長2名(男性40代)、事務員10名、教師約30名(各科に1~3名) 対象:生徒(中学卒業程度、10代後半~20代前半)、配属先教員 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 生徒へ直接指導するため ・ ガス溶接講習・アーク溶接講習修了 理由: 業務に必要な基礎技術に関わるた		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(乾燥気候) 気温(25~50 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	非常に厳しい環境のため、健康面で不安の無い事が望まれる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 018 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D227)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	工作機械			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	26 / 3
			26 / 4	27 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) ピッサスローク技術高等専門学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ピッサスローク県ムアンピッサスローク郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北 方向 379 Km 主要都市(ピッサスローク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1938年設立、高等学部3年、短大部2年制の学校であり、本件ボランティアの所属となる機械科を含む、10学科がある。過去に海外経済協力基金(OECF)の援助で校舎(一部)が建設され、機材も供与されている。職員数237名、学生数4,000名。学校全体の年間予算は3億円、機械科の年間予算は150万円である。2002年から2004年までJV(化学製品)が派遣された					
1) 要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し、慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、生産機械、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。しかし、授業は理論が中心であり、企業で役に立つ実践的な演習、実習の強化が求められていると共に、実際の生産現場でもCNC工作機械を操作できる即戦力となる人材が求められていることから、配属先におけるこれらの点の強化を目的として、本件要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 同僚教師とともに、実習の授業を担当し、各種工作機械の操作方法やメンテナンスに関しアドバイスを行う。汎用工作機械、CNC工作機械ともにあるものの、主に後者の操作に関するアドバイスが期待されている。 2 同僚教師とともに、各種工作機械の操作方法やメンテナンスに関するマニュアルを作成する。 3 製造現場で基本となる5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の習慣を、実習を通じ体得させ、現場に相応しい技術者が育成されるよう協力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 普通旋盤12台、CNC旋盤7台、Mazak Nexus、Mazak VTC-16A、MITUTOYO Beyond、Denford CNC Simulation Laboratory					
4) 配属先同僚及び活動対象者 機械科教員 18名、男性、30～50代				5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (工学)理由: 専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22～38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D227)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
モンゴル	工作機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 2) 配属先名 (日本語) ゴビスンベル県技術カレッジ (鉱業専科)				<input type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 ゴビスンベル県チョイル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 南東 方向 230 Km 主要都市(チョイル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 2010年設立、重機修理工、重機オペレーター、自動車整備士、溶接工等の技術者育成校。中等部卒業対象の2.5年コース、高等部卒業対象の1年コースと成人(24~40歳)対象の1年コースがあり、年間予算は約7,000万円。職員83名、うち教師41名、生徒数は624名である。鉱業分野の早急な発展に伴い全県から応募者が増加している。今までにボランティアの受入実績は無いが、オーストラリアの短期専門家3名(戦略的計画、品質管理、職業訓練校指導法)を受け入れた。校長はJICAの帰国研修員である。米国や同国民間企業の支援により資機材が整備されている。				
概要	1) 要請理由・背景 雇用創出は同国における重要な課題であり、その課題に資する人材育成は急務である。同国では鉱業分野が近年急速に発展しており、積極的に鉱山開発がなされている一方で、現場で必要な専門技術をもつ人材が不足している。同校は市場が必要とされている人材の調査を踏まえたコースを設定し、海外支援や民間企業支援を受ける等、その戦略的な教育方針は高く評価されている。CNC制御旋盤等の機器が導入され、当機器を活用したいが、機器の取り扱い可能な教員数及び技術が不足している。単元を職業訓練科の各コース(重機修理工、自動車整備士、溶接工、重機オペレーター養成コース)に導入するための指導法・評価法・授業計画ができていないため、JVの派遣が要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 部品製造のために必要な作業を実施する。(CNC制御旋盤等を活用する。) ② 教師に対し、単元の指導法・評価法・授業計画に対して助言する。 ③ 生徒及び教師に対し、工作機械や工具の安全かつ適切な取り扱い法を身につけさせる。 ④ ロボコン大会に参加する生徒チームに、より高性能なロボット製作に必要なアドバイスや指導を行う。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CNC制御旋盤(中国製)1台、フライス盤2台、形削盤1台、平削盤1台、ボール盤1台、溶接機(TIG、MIG、アーク)、検査機器、工具一式等				5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、30代) 同僚教師(20~40代、41名) 工作機械教師(女性、20代) 修理工教師(男性、20代・40代、2名) メカトロニクス教師(男性、40代) 関連養成科の学生(16~24歳、約130名)				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由:業務遂行上不可欠 ・経歴(実務経験) (3年以上)理由:実務面での指導が必要なため ・ 専門学校等での指導経験 理由:単元立上げ実施のため				
特記事項	地域概況 気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 424 - 14- A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D227)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
ヨルダン	工作機械			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 職業訓練技術学院(STIMI)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 南東 方向 30 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内42の訓練所にて学生や社会人の技術向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月～2010年11月、本部と3モデル訓練所が対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。これに関連し、3モデル訓練所などに各分野のJVおよびSVが継続的に派遣され、現在、各地のVTCの訓練所でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。また現在、VTCは世界銀行の支援により包括的マネジメント強化に取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。失業問題、特に若年層の失業率が30～40%と高い中、需要の高い金属・機械加工分野の人材育成が重要とされる。 職業訓練技術学院(STIMI)は金属・機械加工分野の人材育成を目的に1997年設立され、短大卒業資格に該当するDiplomaコース及びCraftsmanコースを有する。訓練生は約100名。ヨルダン職業技術学院プロジェクト(1997年～2002年)が実施された。また近郊の試験訓練所(TTI)で、2014年1月まで3代の工作機械JVが活動しており、STIMIにも訪問指導をしていた。STIMIでの活動の都合がつけばTTIでの指導も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 職業訓練技術学院(STIMI)のCNCコースにおいて、インストラクター及び訓練生に対し以下の点で協力を行う。 1.CNC旋盤の操作・メンテナンス方法の指導 2.ワークショップ内の機器のメンテナンス方法および故障修理方法などの指導 試験訓練所(TTI)の金属加工コースにおいて、インストラクター及び訓練生に対し以下の点で訪問指導を行う。 1.訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2.インストラクターの指導力向上のための支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 旋盤、フライス盤、研削盤、形削り盤、ボール盤、小型CNC旋盤、アーク溶接機、放電加工機、CNC旋盤・森精機 SL-200				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 職業訓練技術学院(STIMI)・校長 男性、40代・インストラクター 男性2名、40代 ・訓練生 男性、18～22歳(高校卒業レベル) 試験訓練所(TTI)・校長 男性、40代・インストラクター 男性、30代後半 ・訓練生 男性、16～22歳(小学校、中学校卒業レベル)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 男性向けコース同僚との関係 ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: インストラクター指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 239 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D228)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ホンジュラス	冷凍機器・空調			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) ラファエル・ピネダ・ボンセ技術中高校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ラ・パス県カネ市 JICA事務所の所在地(テゲンガルパ市)から 北西 方向 83 Km 主要都市(ラ・パス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は工業や家政の分野に特化した技術中高校で、基礎科(7年生から9年生)と高等科(10年生から12年生)の技術教育と普通教育を実施している。学科は、冷凍・空調科、電気科、電子科、家政科、服飾科からなり、全生徒数は650人、冷凍・空調科については、中学レベルが160人、高校レベルが22人である。現在、電気科において24年度4次隊の隊員が活動中である。年間予算は2百万ドル。					
1) 要請理由・背景 配属先には、2007年にEUから実習機材が寄付されたものの、導入時の研修が行われなかったため、機材が有効活用されていない。したがって、教官の実習機材に関する技術を高め、実習に活用して授業を進めて行けるよう、指導できるボランティアの要請が出された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教官に対して以下のことについて技術指導を行う。 1. 冷凍・空調機器の修理やメンテナンス 2. 冷凍・空調機器の設置 3. スペースの大きさに応じた空調機器の容量の計算及びそれに必要な基本的知識 4. 冷凍・冷蔵車の修理					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ITEM DAR-2200、DAR-2400等のほか、GENERAL、FRIGIDAIRE、SAUNIER DUVAL、PECOMARK、QUANTUM、SOLGAR、LAMBRETHなど					
4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパートは20代後半、技術教育専攻の大卒、経験10年。 その他同僚は、20代半ばから30代前半の男女、技術教育専攻の大卒、経験は3年から11年。カウンターパート・同僚あわせて5名の教官がいる。				5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(大卒) (工学)理由: 同僚とのバランス上必要 ・経験() ()理由: ・ 冷凍機器・空調関連実務経験2年以上 理由: 実際の作業を指導するため				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 024 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ラオス	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) チャンバサック職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チャンバサック県バクセー市 JICA事務所の所在地 (ピエンチャン市) から 南東 方向 650 Km 主要都市 (バクセー市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ラオス政府の方針に沿って、社会・経済の発展に資する人材を育成しLDCからの脱失に寄与すること、ラオスの伝統・文化の継承と伝播を目指している。2か所にキャンパスを持ち、現在の生徒数は約2,000人(高校卒業生が大半)、教員数133名。建築、農業機械、自動車整備、ホテルマネジメント、料理、秘書業務、服飾、電気・電子機器等、16の課程を持っている。大半が2年間、一部3年間の課程。2年間の電気・電子学科を修了した後、9割の生徒は電気・電子関係の職についている(大半の卒業生が開業するが、電気製品販売店、修理業者への就職者もある)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 10年以上の指導経験のある教員であっても、体系的に理論を分かり易く説明できるレベルとは言えず、自らが修理等の実践によって体得したものを伝授しているのが実態である。地域での需要の大きいエアコンやテレビの修理等を題材に授業が実施されているが、電気・電子学科のレベルアップのために、電気・電子の基礎理論の的確な指導ができるボランティアによる支援を要請されたもの。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員への指導方法、指導技術の指導。 2. 生徒への実技指導(特にエアコン、テレビの修理技術と技術理論説明) 3. 基礎知識習得のための教材開発、指導計画策定への支援(電気・電子回路の基礎知識、機構部品の知識) 【後述機材についての補記】 PLC: Siemens S7-200, Liyan Electric EX1N16MR, Digital Oscilloscope: Rigol DS5022M, Oscilloscope: HAMEG, 35MHz, Digital Voltmeter: Kyoritsu SNAP200, Clampmeter: Kyoritsu SNAP201, Three Phase Induction Motor: Mitsubishi Baldor Electric, Sweep Function Generator: Protek9 9205C				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLC 18台、Digital Oscilloscope 3台、Oscilloscope 2台、Digital Voltmeter 2台、Clampmeter 2台、Three Phase Induction Motor 4台、Sweep Function Generator 2台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者: 総務部長(男性) C/P: 電気学科長(男性、33歳、電気工学修士、指導経験10年) 活動対象者: 教員22名(男20、女2、23~42歳、短大卒20名、大卒2名、経験年数5年以下19名、6~10年2名、10年以上1名) 生徒347名(男341、女6、19~22歳、高卒が大半)			5) 活動使用言語 (ラオス語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 電気・電子の理論の指導が必須 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 修理演習の指導が必須のため 理由:			6) 生活使用言語 (ラオス語)	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 °C位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 239 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ホンジュラス	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 日から
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ラモン・ロサ技術中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 レンピーラ県グラシアス市 JICA事務所の所在地(テグシガルバ市)から 北西 方向 425 Km 主要都市(サン・ペドロ・スー市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 レンピーラ県のグラシアス市に若者の技術教育を目的に1880年に設立された。生徒数は約1000名。基礎科(中学1年～3年と同等レベル)と高等科(高校1年～3年と同等レベル)があり、両科とも3年制。専門分野は家政科、電気科、溶接科、ビジネスアドミニストレーション科、農業科、商業教育科がある。電気科の高等科は人気学科であり、220名の生徒が在学中。年間予算は23千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 職業訓練を通して各種技術に関する人材を育成している。電気科は人気学科の一つとなっている。5年前にヨーロッパ連合より、電気科において新築の校舎が建設され実習機材が導入された。これらの機材と教材は、実習授業で使用されているものの、基礎的な使用に留まっており、各機能、使用法を十分に理解している教官がほほいらない状況である。卒業生は、地域の企業の工場などで電気設備の管理などの仕事に就くケースが多いが、とくにPLC制御回路についての知識が求められているものの、同技術中高校で対応できていない実情がある。そのため、PLC制御回路等の機材について指導できる人材が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。 2. 新規導入された機材を実習授業で有効活用できるよう基礎技術の指導支援を行う。 3. 実地訓練先の企業を訪問し、PLCの操作及びPLCを用いた制御回路のプログラム作成・開発の状況を確認する。 4. 生徒の理解を深めるための新たな授業・実習内容の提案を行い、同僚教官と共に授業(週30時間程度。1クラス25から30名)を実施する。 5. 上記に関する教材の作成を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLCや電子回路の実習機材(DE LORENZO, Lab Volt, Lucas Nuelle製)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 電気科教師、男性8名、女性1名、大卒もしくは大学在学中、30～50代、平均15年の実務経験。カウンターパートは国立教育大学で技術教育を専攻し電気科で勤続20年。			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 電気科教師への指導のため ・経験 () () 理由: 理由:			6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(15～30 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 239 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	○グループ型 ◎個別	○新規 ◎交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	電気・電子機器			◎2年 ○1年 ○ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アレハンドロ・フロレス技術中高校				○ NGO
	3) 任地 エル・パライン県エル・パライン市 JICA事務所の所在地(テグシガルバ市)から 南西 方向 114 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1961年に設立されたエルパライン県最大規模の技術中高校で、基礎科(7年生から9年生)と高等科(10年生から12年生)において技術教育と普通教育を実施している。高等科レベルの専門科目は、電気工業学科、自動車整備学科、農業学科、商業教育学科がある。全校生徒数は約600名。現在、JV(2012年3月から2014年3月)が、授業指導とともに、他ドナーから贈与された機材の授業への活用法の検討を進めているところである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 教官の間では、教育技術を高めたいという希望がある。また、学校にはヨーロッパ連合の支援により電気工業学科の教室が建設され、実習機材の贈与がなされたが、新しい機材についての知識不足や、贈与の際の指導不足があり、有効活用されていない状態がある。この状況を踏まえ、2011年からJVが活動を開始し、授業指導だけでなく機材の有効活用の検討を進めているが、残り一年の任期で完了することは困難であり、継続的な支援が必要なことから、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.他の教官に対して電気分野の技術指導を行うとともに、生徒に対して日本の技術等について講話を行う。 2.実習場所への訪問を行い、必要とされる技術の調査を行う。 3.寄贈された機材の有効活用のための技術指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気機械練習機(Lorenzo)、三相交流練習機(Lucas Nulle)、自動制御練習機(Lucas Nulle)、コイル巻機(dmb1005e)等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 40代後半男性、教官、経験25年 同僚教官は20代後半から50代前半			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子)理由: 専門分野の指導を行うため ・経験 () ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ◎ 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ◎ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(16~33 ℃位)		電気(◎安定 ○不安定 ○なし)	水道(◎安定 ○不安定 ○なし)	
特記事項	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 324 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局 イタ訓練センター 電子科				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イタ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 南東 方向 50 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 司法労働省管轄下の職業訓練局(SNPP)は1971年に設立され、工業化するパラグアイの労働市場に見合う人材の育成を行ってきた。全国に16か所の地方事務所および10か所の訓練センターを展開しており、イタ校はその1つ。電子科、自動車科、産業電機科、鉄鋼機械科、服飾科、冷凍空調科などの単位制の一般短期コースがあり、17歳以上を対象に職業訓練を実施している。また、地域の企業からの要請により、従業員限定の特別コースなども提供している。これまでイタ校ではJICA協力実績はないが、サンロレンソ校およびコロネルオビエド校では、無償資金協力や技術協力プロジェクトが実施され、SVが1名ずつ派遣中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の電子科一般短期コースは、教育訓練期間は3ヵ月で、毎回60名の卒業生を輩出している。新校舎が建設され授業に必要な機材も確保されているが、インストラクターはそれを活用できていない。そのため、指導者の知識および指導力向上、教材やカリキュラム改善などが急務となっているものの、国内の人材だけでは対応が難しく、本要請がなされた。また、必要に応じて、コロネルオビエド校に派遣中のSV(25-3次隊、電気・電子機器)との連携も期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒に指導する(教員への見本として) 【指導内容】電気回路、電子回路、電子工学、論理回路、シーケンス制御、または家電の修理など ② 教員への技術指導および研修 ③ 教材・授業内容の改善のサポート				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ(LW-2062B)、信号発生器(MINIPA-MFG4202)、テスター(UNI-T UT50E)、プロット(AxUN)、レギュレータ(DHAZENG PS1302D)				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性 40代 主任インストラクター 男性 30代 インストラクター 男性 20代(電子科短大卒業、指導経験4年)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (電気・電子)理由:活動遂行上必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:活動遂行上必要なため 又は専門学校卒 理由:活動遂行上必要なため				
資 格 条 件 等				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 424 - 14 - A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	電気・電子機器				26 / 3	年 月 から
				26 / 4		
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験訓練所(TTI)					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北東 方向 20 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校で学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月～2010年11月、本部と3モデル訓練所を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。 現在、各地のVTCの訓練所でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。試験訓練所(TTI)には電子機器制御・事務機器保守、金属加工、自動車整備、冷凍・空調設備、電気、木工、ホスピタリティなど14の訓練コースがあり、訓練生は約300名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンを持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。 ヨルダンでは、高い失業率(12%)が問題となっているが、特に若年層の失業率が30-40%と高い。 職業訓練所では学生や社会人の技術力向上に取り組んでいるが、設備・備品の不備、最新の技術を知る機会が少ないなどの問題がある。安全教育、危険作業の防止を徹底するとともに、訓練生の学習意欲を高め、基本事項をきちんと習得できる訓練環境作りが求められている。また、社会人としての資質を向上させるためのソフトスキル教育の導入も進められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) TTIの電子機器制御・事務機器保守コースにおいて以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援 5. 周辺の複数のVTIIに対する巡回指導の実施					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種工具、実習用コピー機、電子コントロールボード					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(男性、40代) ・担当インストラクター2名(男性、30代) ・訓練生 約20名(男性、10後半～20代前半) ・他コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女約40名)				5) 活動使用言語 (アラビア語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 男性向けコースのため ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: インストラクター指導のため 理由:				6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(地中海性) 気温(0~40 ℃位)				電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) コースト技術専門学校 ボイ・キャンパス				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 タイタ・タバタ・カウンティボイ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 南東 方向 330 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1981年に設立された技術専門学校。ディプロマコース、短期コース併せて31コースが設置されており、中等教育終了資格を有する者が入学できる。現在約800名の生徒が在籍中であり、教員数は約90名である。 ボイ郊外のメイン・キャンパスでは、観光ガイドやコックの卵たちが学ぶ観光学科・ホスピタリティ学科のほか、ICT・建築・ビジネス・工学・応用化学の各学科で高等教育が行なわれている。町の中心部のタウン・キャンパスもある。ロボット・コンテスト全国大会には、2010年から3大会続けて出場している。2012年にISO9001取得。なお、青年海外協力隊(22年度2次隊・コンピュータ技術)らの派遣実績がある。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ケニアの地方電化率は2009年時点で10パーセント未満だが、2020年までに40パーセントまで引き上げることを目標としている。未電化地域の解消のために、グリッド(電力の送電網)延長による電化と並行して、独立型の太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー技術導入を推進しているが、適切なシステム設置や維持管理、修理の技術を有した人材育成が課題の一つとなっている。JICA技術協力プロジェクト「再生エネルギーによる地方電化推進のための人材育成プロジェクト」(2011年8月～2015年7月)では、再生可能エネルギー利用による地方電化の人材育成を支援し、地方電化の推進を図っている。 今回、上記プロジェクトで研修を受けた教員の配属先に青年海外協力隊員を派遣し、研修受講者を同僚にして、電気・電子学科の授業支援・教材開発及び地域の関連技術者育成への貢献を目的に、JICAボランティア要請があげられた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・電気・電子学科の授業や実習の一部を担当する。 ・電気・電子学科の教員の技術力向上に貢献する。 ・独立型太陽光発電システム技術の短期研修コースの実施を支援する。 				
要 請 概 要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソーラーパネル15枚程度、チャージ・コントローラー、バッテリー、インベーターなどのほか、ソーラー・デモンストレーション・ルーム(実習室)がある。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 電気・電子学科は学生60名(うち男性50名、女性10名)、教員10名(男性9名、女性1名/年齢層は20代から50代/大卒者が中心)。学生も教員もケニア全土から集まっている。短期コースは2年、ディプロマコースは3年。就業時間は7:00から17:00。			5)活動使用言語 (英語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は (第2種電気工事士か第3種電気主任技術者)			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:同僚と同レベル ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:配属先要望による 理由:			現職教員特別参加制度	
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 630-14-A-01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
モザンビーク	電気・電子機器					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) エストレラ・ドウ・マル職業学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 イニヤンバネ州イニヤソロ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 650 Km 主要都市(ビランクーロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 2004年にイタリアのカトリック系非営利団体の支援により設立された3年制の職業訓練校である。生徒数は約500名程度で、服飾科、大工科、電気設備科、金属加工・錠前科、ホテル・観光科、会計科の6コースが開設されている。当校学生の卒業後進路は、8割以上が地場の中・小規模業者やホテル・ロッジへの就職となっているため、各コースでは卒業後直ぐに役立つだけの製品製造技術、およびサービス提供ができる技量を身に付けさせるべく、丁寧に質の高い授業と訓練を行っている。また、米国ピースコー(平和部隊)のボランティア3名(図書館司書、理数科教師)も活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当校の大工科、電気設備科、金属加工・錠前科で使用されている、実習用工作機械に組み込まれた電気モーターの保守整備、修理ができる技術者が求められている。当校の工作機械は、1台のコンピュータ制御旋盤を除き、全て1970年代から90年代に製造された手動制御の旧型機材であり、そこに使用されている電動モーターも電子制御など高度な機能を持たない物である。しかし、当校にはこれら機材の保守整備、修理ができる技術者が存在しないため、故障が起こる度に首都から技術者を呼ぶか、首都の修理業者に故障部品を送って修理しており、多額の費用と時間がかかっている。その一方、学校職員の中には、技術さえ教われれば修理だけでなく、保守整備を行えるだけの知識を有した人材がいるので、これらの人材に技術指導と、部品・工具管理および購入等の運用実務に関する知識を指導できるボランティアが要請されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 実習用工作機械に組み込まれている電動モーターの保守整備・修理を行う。 2. 同僚教員、および、機材保守要員に対し、保守整備・修理に必要な技術を指導する。 3. 部品・工具の管理および購入等、運用業務に関する規定・手順等を整備し、同僚に指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動鋸2台、電動サンダー・グラインダー4台(大型機材)、電動ドリル(台座に固定設置されている)3台、旋盤7台(1台はコンピュータ制御式)、吸塵器(おが屑収集用)、教材用電動モーター(单相/三相)3台					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 12名の教員(20代後半～40代前半、教員経験2年～15年程、工作機械操作に関しての技術・知識は高い) 3名の保守要員(20代後半～30代半ば、経験年数は3年～7年程度、機械の保守・修理技術は乏しい)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 同僚職員に技術指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 048 - 14- A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ブータン	電気・電子設備			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省					
2) 配属先名 (日本語) ランジュン職業訓練校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 タシガン県ランジュン村 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 東 方向 551 Km 主要都市(タシガン町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 国内に8校ある労働人材省管轄の職業訓練校の1校。2003年開校。現在、電気技師コース(6ヶ月)、同(1年)、自動車整備士コース、コンピュータハードウェア&ネットワークコース、家具製造コースの5コースがある。全校生徒248名、講師16名、スタッフ16名(2013年度)。首都ティンブーより車で2日かかるタシガン町より更に車で約30分の僻地に位置する。平成19年度3次隊及び平成23年度1次隊の活動実績有。					
1) 要請理由・背景 2008年よりCBT(Competency Based Training:市場で求められている実践で求められる職業能力をしっかりと身につけるための訓練を実施し、その職業能力に対して資格を授与する制度)が職業訓練校に導入されたが、ほとんどの講師がそのための十分な技術や知識、資格を持っていない。そのため、今後講師に対しても、国家職務能力基準に基づく種々の特定の技術の訓練を行う必要がある。 よって、訓練生への講義(理論・実習)を行うとともに、講師に対しても実践的な指導のできるボランティアの要請に至った。 尚、電気技師コースの修了生は、電力公社、通信会社、その他関連産業等へ就職する者が多い。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
1. 訓練者支援 ・電気技師コースの訓練生に対し、PLC(Programmable Logic Controller)による制御プログラミング及び制御実習、屋内配線、計装設備配線、制御盤配線、電気配線等に関する電気分野科目の指導(理論・実習)を行う 2. 関係者支援、その他 ・講師の能力強化のための助言・指導を行う ・短期専門5コース(1.屋内配線/2.PLC/3.太陽光発電/4.モーターコントロールシステム/5.モーター巻線)を実施する対象者…関連業界での就業者や求職者/1コース最大15名程度/各コース2週間					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLC devise(Mitsubishi QX40 / SIEMENS) 他					
4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 講師 16名 ※うち、同コースを担当しているのは7名、短大(電気工学)卒程度の講師が多い スタッフ 16名 《活動対象者》 10年生(高校1年生相当)修了者 年齢18歳~25歳				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (電気・電子)理由: 同僚教員に助言・指導するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 講師へ助言指導するため ・ 第一種電気工事士/第三種主任電気技術者 理由: 実践的な指導が求められるため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14 - A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	電気・電子設備					26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省					
	2) 配属先名 (日本語) ワウニア県職業訓練センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ワウニア県ワウニア JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 250 Km 主要都市(アムラダブラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練センターは1996年に設立された若者を対象とした就業促進のための就職訓練機関である。ワウニア県職業訓練センターは2009年に設立され、県内5か所に設置されたセンターの本部機能も有している。2011年現在、溶接、PCソフトウェア、PCハードウェア、冷蔵庫・空調、電気設備の5コースを運営している。外国からの援助はなし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域はほかの地域に比べ経済・社会開発が遅れており、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。 電気設備コースは定員30名。授業内容は屋内配線一般。生徒はセンターにて半年(1月～6月、7月～12月)の授業を受けた後、企業にて半年の実地トレーニングを受け、卒業する。配属先は日本から新しい技術を取り入れるため、また、授業のレベルを上げるためにボランティアを要請した。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師とともに屋内配線の授業を進めていく。授業内容は主に屋内配線についての知識・技術全般であるが、卒業生が就職後、電気機器の修理を求められることが良くあるため、簡単な電気機器の修理の授業も行っている。復興中の任地には屋内配線のための機材は限られたものしか備わっていない。技術的にレベルが高い人材よりは、限られた機材を使って、わかりやすい授業を行うための工夫ができる、柔軟で創造的な発想ができる人材が求められている。授業はタミル語で行われる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用配線ボード、スイッチ、電線、簡単なセンサー、テスター、工具など					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師、男性1名、30代 指導対象者(生徒):男性がほとんどで、年齢は17～25歳				5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (第一種電気工事士) ・性別 (男性) 理由: 慣習上女性の活動が難しいため ・学歴 (高等専門学校卒) () 理由: 電気科教師として活動するため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 電気科教師として活動するため 理由:				6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25～33 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項 活動および生活での使用言語はタミル語である。派遣前訓練では英語を学習し、現地訓練でタミル語を学習する。				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 55)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	電気・電子設備			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省				
	2) 配属先名 (日本語) ウェラワヤ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナラーガラ県ウェラワヤ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 140 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 任地モナラーガラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるウェラワヤ職業訓練センターは、モナラーガラ県に12ある職業訓練センターの中核センターとして約10年前に設立された。ウェラワヤ市街地から7km程離れた場所に作られている。本センターは本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としており、PCソフトウェア、アルミニウム加工、自動車整備、溶接、木工、電気、電子等の科を有している。予算は非公開。約5年前にカナダのボランティア派遣団体から機材供与を受けた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本要請は本センターの電気科からの要請。電気科は本地域の若者に電気に関する技術を身につけさせる目的で開設された。コースはセンターでの授業が1年、その後工場等での実地研修を1年行う合計2年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。定員は15名。 日本の技術を導入することによって同科の技術レベルを高めること。同センターにある木工用等の機械についての電気的な整備を行うことで機械を有効利用させること、更に、電気技術を通して日本とモナラーガラ間の友好を促進するため、ボランティアの要請が上がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚電気科講師とともに電気の授業、主に実技を担当する。同科では主に屋内配線技術の授業を行っている。 ・日本の新しい電気技術を同科に紹介する。 ・現在、同科はモーターコントロール、発電機、配電盤等の技術を求めている。 ・近年LED、LCDテレビがスリランカに入ってきており、この修理技術が求められている。電子分野ではあるが、LED、LCDテレビ修理技術を持っている人材が望ましい。 ・同センターに導入され、故障している、または整備が必要な機械類の整備・修理を行う。 ・電気技術を通じて、モナラーガラ県の住民と日本人との友好を深める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用配電盤				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 電気科講師:男性1人、授業経験8年。 生徒:男子生徒が多い。19-22歳。学歴は中学卒業。			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (第1種電気工事士) ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (電気・電子) 理由: 同僚講師と同等の学歴が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 活動は実技指導が中心となる為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	電気・電子設備			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) オタクロム職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州アツィマ・ンポニア郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1985年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は100名。電気、調理、服飾など7コースがあり、教育期間は3年間である。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。配属先は、JICAボランティアの受け入れ実績はないが、中国、英国、フィンランド、スイスからの外国人ボランティアを受け入れた経験がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は実践的な技術を習得する目的で設立されたセンターであるが、人手不足と資金難から、十分な実習を行うことが出来ない状況にあった。しかし配属先は、センターの資金を捻出すること、生徒に実習の場所を提供することを目的とし、実際の建築現場において講師の指導の下、生徒が働きながら学ぶ機会を持つことを計画している。ボランティアには、電気コースに所属する生徒(約25名)に対し、電気設備に関する授業を行うと共に、同僚と協力して実習を指導することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対する電気設備に関する授業および実習 2. ガーナ人同僚講師に対する知識や技術の共有				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基礎工具(ペンチ、ケーブルカッター、ドライバー等)、テスター、パソコン(Windows XP)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 同僚8名(経験年数1年~20年) (電気コース同僚(大卒(電気工学)、経験年数1年) 主な指導対象者: 中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実務を指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ナミビア	電気・電子設備		<input type="radio"/> 26 / 3 <input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ルンドウ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カバンゴ州ルンドウ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 北 方向 750 Km 主要都市(Ojivarongo)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1994年に教育省傘下に移行した職業訓練センターで、2010年より教育省傘下NTA(Namibia Training Authority)が管理運営している。同職業訓練センターは、電気・自動車整備・レンガ工・家具建具・秘書事務・配管などの講座を開設しており、訓練生400名程度、職員数46名である。センター敷地内には、訓練生用の寮もある。ボランティアもセンター敷地内の教員住宅に住むことになる。年間予算額:N\$2,000,000.(US\$200,000.)程度。JVは、2011年まで電気電子設備隊員1名が活動したが、その他の外国援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国は、1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。職業訓練分野においても同様で、十分なノウハウ・経験・知識を有する適当な指導教官・インストラクターの確保が容易でない。 同国の職業訓練センターは、義務教育の12年生(Grade12)修了者が入学することができ、貧困削減・雇用機会改善のため様々な職種における職業訓練が実施されているが、人材不足をボランティアの配属により補完し、人材育成に向けた良質な訓練の実施、ナミビア人教官の質向上を目指すことを目的としている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ナミビア人職員と共に一般家庭・商業建築物などの屋内配線・必要配電機器設置方法・手順などを中心とした実践的な指導訓練を担当する。 ・同訓練センターは3年間コースであり、訓練生の実力など諸事情に合致した講座計画の策定など融通性と工夫が必要。 ・一般家庭用電気機器の故障箇所特定・修理方法などについての指導訓練も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練教室及び電気工具一式				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ: センター長、電気科スタッフ2名(高～大卒、20～40歳代。) 指導対象者: 訓練生、15～30歳。初心者のレベル。			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (第一種電気工事士) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (電気・電子)理由: 専門的知識が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 実践的ノウハウが不可欠 理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10～40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項 住居はセンター敷地内の教員住宅で、同性の隊員や同僚とルームシェアする可能性がある。(トイレ、シャワー、台所、居間が共有)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 12 日

要請番号 (JL 539 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D231)	○ グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	電気・電子設備			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) モパニ南東職業訓練校(サー・バル・ダンカン)				○ NGO
	3) 任地 リンボホ州モパニ郡バ・ファラポーラ町ナマレ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 470 Km 主要都市(ファラポーラ町)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 50の公立職業訓練校の一つ。ビジネスコースを主とするファラポーラキャンパスとエンジニアリングコースのサー・バル・ダンカンキャンパスがある。9学年修了者(日本の中学校卒業相当)以上を対象とし、国家資格NCV: National Certificate (Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや11学年修了者以上を対象とするNATED:National Technical Educationクラス等合計21のコースを開講している。学生数は2キャンパス合計で約3200人。教職員数約130人。年間予算約19億円(2013年) (www.mopanicollege.edu.za)				
要請概要	1) 要請理由・背景 高い若者の失業率の対策として職業訓練による技能向上が図られている。また、入学希望者をすべて受け入れることが法律で定められているため、初学年(NCVレベル2)クラスの生徒が非常に多く、学年が上がるにつれて少なくなる傾向にある。同キャンパスのNCVプログラムでは土木・建築、電気設備、コンピュータ、エンジニアリング・関連デザインの計4コースを教えている。電気設備コースの中では、電気回路、動力装置制御、三相電流等の基礎の習得と基礎知識に基づく故障診断等の応用を教えている。生徒の知識・技能のばらつき、十分とは言えない実習環境(時間)、機材の中で、いかにシラバスに沿った実習を行うかが課題となっている。学校は毎年1月からの4学期制。第3学期は学内試験、第4学期は国家資格試験期間となる。各学期末試験を考慮すると現状では実質120時間の中で座学と実習を教えている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と共に実習において以下の活動を行う。(対称となる生徒は全年生) 1授業計画準備支援 2電気設備実習(電気工事実習)の準備及び実施 3講師への最新技術情報の提供、苦手とする項目に対する助言(PLCプログラミング、モータ制御装置) 4実習場や倉庫の維持管理支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気実習パネル(ケーブル、プレーカー等含む)、モーター、PLC(Micro810(Allen-Bradley Micro800制御システムRockwell Automation社))、テスター・工具類				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師:男性50代、指導経験5年 学生(9学年終了資格取得者以上、本国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳代後半)。第1学年(レベル2)320人、第2学年(レベル3)160人、第3学年(レベル4)80人(2013) ※各NCVレベルの資格を取得しないと上位の学年を受講できない制度である。			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (高卒) () 理由: 講師としての活動のため ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 実務に基づく助言が必要 ・ 第一種及び第二種電気工事士 理由: 講義範囲に対応するため			6) 生活使用言語 (英語)	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5~40 °C位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
特記事項	住居は配属先提供のホームステイもしくはボランティア同士の共同生活となる可能性があります。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D233)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
モンゴル	建設機械					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド県技術カレッジ <input type="radio"/> NGO					
	3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北東 方向 660 Km 主要都市(チョイバルサン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1924年設立の同校は88年の歴史を持つ東部地域屈指の技術専門学校で、国内企業から機械・農業系の労働人材育成を請け負っている。年間予算は1千万円程度。22の専門クラスに677名、技術クラスに55名、職業訓練クラスに307名、合計1,039名の学生が技術の習得に励み、総務部、鉱山石油部、農業産業部、技術サービス部に総勢52名の教師、31名の職員が在籍する。初級・中級・上級レベル別の専門的技術教育を実施し、要請のある企業へ卒業生を就職させている。「花き栽培」のJVが派遣予定(2014年2月現在)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校は2007年から情報技術、機械修理、英語、農業分野で米国ピースコー、韓国ボランティア(KOICA)を受け入れ、教師陣と学生の質が高まり、教育環境が改善される等、ボランティア活動から高い成果を実感している。今回新たな分野でJICAボランティアを受け入れ、建設機械コースでのレベルアップを計りたいと考えている。教育環境は整っているが建設機械における幅広い知識と専門的人材育成の必要性からJVの派遣を要請した。ボランティアから経験と知識を吸収し、教師陣の質と学生の技術を向上させたいと考えている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒に対し、専門科目(工業重機、鉱山・農業機器の修理、部品の組立、モーター・機械の注油や始動方法、保守作業等)を教える。 ② 学内にある農業・工業機械の修理、保守作業を学生に指導する。 ③ 同僚教師に最新の建設機械の情報を紹介する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 修理実習用重機部品(エンジン、コンプレッサー、ポンプ、トランスミッションギア等)・工具(レンチセット)一式、重機操作シミュレータ					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: () ・学歴 () ()理由: () ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	(空欄)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 048 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D233)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ブータン	建設機械			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					日系/短期
					年 月 から
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農林省				
	2)配属先名 (日本語) 中央機械ユニット				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ブムタン県ブムタン町 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 東 方向 257 Km 主要都市(ブムタン町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 農林省管轄の下、ブータン国内の全ての県(20県)を対象にした農道整備や土地開発、灌漑設備建設に必要な建設重機の配備、点検・整備を行っている。2008年から始まった第10次五か年計画において幹線道路の整備が喫緊の課題として挙げられ、2013年7月から始まる第11次五か年計画においても同配属先に期待されることは大きい。2006年には無償資金協力により5億円相当の道路建機が多数供与されている。2011年10月まで道路建機維持管理のSVが活動していた。その他外国等からの援助は入っていない。年間予算は約124百万円。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 2011年10月まで同配属先で活動していたSVにより基本的なメンテナンス作業や修理は配属先スタッフでも対応可能となっている。しかし、簡易なメンテナンスだけでは効率的に運用できないほか、建設機械の稼働量の増加に伴い、高度な修理技術を要する故障のトラブルシューティングが必要となってきている。配属先では整備工場を建設し、本格的な修理を行える環境を整備しているが、多様なトラブルに対応できる技術が不足しているためJVの要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは主に点検・整備を担当し以下の活動を行う。 1.配属先にある建設重機の油圧系回路および電気系回路の保守点検 2.上記機械の一般的な修理 3.地方で稼働中の建設重機の保守点検作業(地方巡回) 4.同僚への指導ならびにアドバイス、および簡易マニュアルの作成				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CATERPILLAR エキスカベーター (320C, 311, 304)、CATERPILLAR ブルドーザー (D6R)、KAWASAKI ホイールローダー、SAKAI 振動ローラー等が稼働中				
	4)配属先同僚及び活動対象者 ・配属先長(男性) ・同僚(40代:男性)(実務経験22年) ・修理担当者10名/建設機械オペレーター50名(20代~40代)(実務経験5年~15年) 主な活動対象者 ・配属先スタッフ			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性)理由:配属先の男性比率が高いため ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:同僚への実践指導を含むため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	特になし				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 515 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D233)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	建設機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) トヨタ・ケニア・アカデミー				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナイロビカウンティ ナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 南東 方向 6 Km 主要都市(ナイロビ JICA事務所)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 トヨタ・ケニア・アカデミーはトヨタ・ケニア社の「明日の経営人材及び技術者の養成機関」である。日本政府及びケニア政府がともに掲げる官民連携パートナーシップを視野に入れている。アカデミーの敷地面積は1,056㎡。現在、豊通ビジネスパーク内にアカデミーを建設中であり、同敷地内にはアカデミーのほか、集中部品倉庫、新車保管ヤードなどがある。2014年4月から自動車コースを開校予定。なお、JICAは平成26年度より技術協力プロジェクト「産業人材育成プロジェクト」を開始予定で、同アカデミーと他機関(政府研修機関や大学、職業訓練校など)との連携を検討中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トヨタ・ケニア・アカデミーの取組検討分野は大きく2つに分かれている。 ① トヨタ・ケニア社独自で取組可能な分野 ・自動車関連(二輪・普通車・大型車)のサービス関連技術者の養成 ・マネジメント養成ほか ② 外部組織との連携が必要な分野 ・建設機械や農業機械、工業機械など自動車以外の技術者の養成 このうち、②に関して、JICAボランティア要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記②のコース立ち上げに貢献する。 ・ケニア市場で必要とされる建設機械分野の技能ニーズを特定する。 ・指導内容・カリキュラムを作成する。 ・また、必要とされる機材のタイプやスペックなどを特定する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本からの機材供与の可能性を模索中。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 自動車コースは2014年4月から開校予定。農業機械・建設機械などの他のコースに関しては、コースの立ち上げに合わせてインストラクター等を配置予定。コースの規模は自動車コースで最大20名程度。生徒は大卒者が多い。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 生徒は大卒者が多いため ・経歴 () ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	2013年6月1日、TICAD V開会式における安倍内閣総理大臣オープニング・スピーチにて「トヨタ・ケニア・アカデミー」に関する言及があった。				